

# 遠野市長記者懇談会(令和4年8月23日) 発表項目

■日時 令和4年8月23日(火) 14:30~15:30

■場所 とびあ庁舎大会議室

---

## 【発表項目】

1 新型コロナウイルス感染症対策に係る取組等の状況について (資料No. 1)

2 令和4年度遠野市一般会計補正予算(第4号)案の概要について (資料No. 2)

3 第2次遠野市総合計画後期基本計画「まちづくり指標」の令和3年度実績及び  
第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略におけるKPIの令和3年度実績等について  
(資料No. 3)

4 友好都市との児童交流事業について (資料No. 4)

## 今後の主要行事、お知らせなど

(1) マイナンバーカード出張申請サポートについて (お知らせNo. 1)

(2) 遠野市防災訓練の実施について (お知らせNo. 2)

(3) 「日本のふるさと遠野まつり」の開催について (別添チラシ)

(4) 遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」開設15周年記念事業講演会の開催について  
(お知らせNo. 3)

(5) サッカーに関するイベント開催について (お知らせNo. 4)

(6) 邦楽コンサート「花鳥風月」の開催について (別添チラシ)

No. 1

令和4年8月23日  
遠野市長定例記者懇談会  
総務企画部  
新型コロナウイルス対策室

# 新型コロナウイルス感染症対策に係る 取組等の状況について

---

令和4年8月23日  
遠野市

# 1. 主な対応経過

R2/1/28	国内初となる日本人感染者を確認
4/7	<b>国の緊急事態宣言発令</b> 8都府県（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県） 市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置 ※解除後も継続設置中
4/13	総務企画部内に 「新型コロナウイルス対策室（11人体制）」を設置
4/16	<b>国の緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大</b> 第1回遠野市新型コロナウイルス感染症対策連絡調整会議開催
5/25	国の緊急事態宣言が全地域で解除
7/29	<b>県内初の感染者確認（盛岡市1名、宮古市1名）</b>
8/26	<b>市内初の感染者確認（5名）</b>
R3/1/7	<b>国の緊急事態宣言再発令（2回目） ※3/21全面解除</b>
2/1	総務企画部内に 「新型コロナワクチン接種対策室（11人体制）」を設置
4/19	65歳以上ワクチン接種 市内予約開始
4/23	<b>国の緊急事態宣言再発令（3回目） ※9/30全面解除</b> <b>まん延防止措置等重点措置実施</b>
8/12	<b>岩手緊急事態宣言発令（県独自宣言） ※9/16解除</b>
12/20	3回目追加接種（医療従事者）開始
R4/1/7	<b>国のまん延防止措置等重点措置再実施（2回目）※3/21全面解除</b>
1/23	岩手緊急事態宣言再発令（県独自宣言）
1/31	遠野市立学校における集団感染を初確認
2/21	3回目追加接種（65歳以上）開始
3/30	小児接種（5～11歳）開始
5/25	市内高齢者施設における集団感染を初確認

## ❖市内感染者数 計1,269人

※R4/8/21現在  
※県公表情報に基づく

<b>【R2年度】</b>	<b>【R3年度】</b>	<b>【R4年度】</b>
6人	197人	1,066人

## ❖対策に係る会議実績 計61回

<b>【R2年度】</b>	<b>【R3年度】</b>
・対策本部会議25回 ・連絡会議11回 ・連絡調整会議1回	・対策本部会議19回
	<b>【R4年度】</b>
	・対策本部会議5回 ※直近は8/5

## ❖議会説明 計17回

<b>【R2年度】</b>
4/24臨時会、6月定例会、7/30臨時会、 9月定例会、11/16臨時会、12/25臨時会 2/10臨時会、3月定例会
<b>【R3年度】</b>
4/15調査特別委員会、6月定例会、7/26調査特別委員会、 9月定例会、12月定例会、1/17調査特別委員会、3月定例会
<b>【R4年度】</b>
6月定例会、9月定例会

## ❖対策予算

<b>【R4年度】</b>
<b>約4億8,167万円</b> （全26事業） ※P4参照
<b>【R3年度】</b>
<b>約13億5,716万円</b> （全30事業） ※P8参照
<b>【R2年度】</b>
<b>約67億1,202万円</b> （全71事業） ※P9参照

## 2. 市内感染拡大（国内第7波）への対応状況

### (1) 主な対応経過

6/27(月)	2週間連続で市内新規感染者が確認されなかったことから、 <b>警戒レベル2へ引き下げ ※第6波の収束と仮定</b>
7/2(土)	20日ぶりに市内新規感染者確認(1名) <b>※第7波の発生と仮定</b>
7/4(月)	<b>第49回対策本部会議</b> ・遠野市警戒レベル改訂 ほか ・市内クラスター確認(スポーツ活動1件) ・ <b>警戒レベル3へ引き上げ</b>
7/7(木)	遠野市立学校(A校)において臨時休業措置を開始 (学級閉鎖:7/7(木)~10(日))
7/9(土)	遠野市立学校(B校)において臨時休業措置を開始 (学校閉鎖等:7/9(土)~18(月)) 市内クラスター確認(学校関連2件、地域活動1件)
7/11(月)	・青笹地区センター臨時休館 (全館:7/11(月)~18(月)) ・遠野市立学校(C・D校)において臨時休業措置を開始 (C校 学年閉鎖、D校 学級閉鎖 :7/11(月)~18(月))
8/5(金)	<b>第50回対策本部会議</b> ・市内感染状況の確認 ・お盆期間中の感染対策について  市内高齢者施設における大規模クラスター発生を確認 → <b>警戒レベル4へ引き上げ</b>
8/21(日)	・1日あたりの市内新規感染者数が過去最多を更新(80人)

### (2) 感染状況

※R4/8/21現在。県公表情報に基づく

第6波(2/1~6/27)	第7波(7/2~8/21)
<b>■市内陽性者公表数</b> <b>362人</b> <b>■市内クラスター確認数</b> ・学校・教育・保育関連 7件 ・職場関連 1件 ・高齢者施設 1件	<b>■市内陽性者公表数</b> <b>897人</b> <b>■市内クラスター確認数</b> ・学校・教育・保育関連 4件 ・スポーツ活動 1件 ・地域活動 1件 ・高齢者施設 1件 ・社会福祉事業所 1件

### (3) 主な対応

#### ❖市民周知・啓発等

- ア. 遠野テレビ(通常のニュース)
- イ. 市公式ホームページ、公式SNS

#### ❖公共施設等の対応

- ア. 市主催のイベント・集会・会合等の開催制限  
一律の開催制限なし
- イ. 公共施設等の利用制限  
一律の利用制限なし。各施設の特性に応じた感染対策を強化  
例) 市民体育館プール、トレーニング室の人数制限(予約制)等
- ウ. 職員の感染等による休館措置等  
青笹地区センター(全館休館:7/11(月)~18(月))

#### ❖行政機能維持(業務継続)に向けた対応

- ・業務継続計画(BCP)に基づく対応
- ・自宅療養・自宅待機者のテレワークの実施
- ・抗原定性検査キットの導入による自宅待機期間の短縮

# 3. 取組概要

影響の長期化を視野に入れつつ、各フェーズに応じた「感染予防対策」と「経済対策」の2本柱の対策を展開する。

令和2年2月～5月

**フェーズ① 緊急初動期**  
国内感染確認～緊急事態宣言

- ・急速な感染拡大への対応
- ・国・県の指示に基づく緊急的対応

令和2年6月～3月

**フェーズ② ウィズ・コロナ期**  
緊急事態宣言解除後の段階的移行

- ・感染予防と経済活動の両立
- ・新しい日常の醸成
- ・感染者発生時の迅速かつ的確な対応

令和3年度～

**フェーズ③ ポスト・コロナ期**  
ワクチン・経口治療薬の普及等による収束

- ・ワクチン接種の円滑な実施
- ・感染予防・経済対策の継続実施

長期化の可能性あり

フェーズに応じた対策

スピード感ある事業展開

幅広いニーズへの対応

国・県事業との連動

## 感染予防対策

迅速で強靱な  
情報ネット

新しい日常の  
普及・啓発

ワクチン接種  
の円滑な実施

衛生用品の  
調達・備蓄

地域外来・  
検査センター

施設等での  
感染防止対策

感染発生時の  
緊急対応

教育環境の  
確保・充実

妊産婦・高齢  
者等への配慮

避難所運営  
における対策

## 経済対策

原油価格・  
物価高騰対策

各種  
給付金事業

事業継続  
雇用確保

高齢者・  
低所得者支援

地元消費  
喚起

観光等誘客  
キャンペーン

商工労働  
相談窓口

デジタル化  
生産性向上

移住・定住  
ワーケーション

産業・生産  
基盤強化

地方創生臨時交付金

国・県事業

## 2本柱

県市町村総合支援費補助金

市独自事業

## 課題

- ◎経済低迷による税収減への対応
- ◎ポスト・コロナに向けた出口戦略

- ◎デジタル化等による強靱で効率的な社会へのシフト
- ◎影響の長期化による感染予防対策と経済対策の継続

## 4. R4年度新型コロナウイルス対策事業

(1) 総事業費 約4億8,167万円 (全26事業)

		🛡️感染予防対策	¥経済対策	合計
第1弾	当初予算	5,348千円(2事業)	106,400千円(7事業)	111,748千円(9事業)
第2弾	1号補正	42,886千円(3事業)	54,129千円(3事業)	97,015千円(6事業)
	2号補正	4,217千円(1事業)	222,254千円 (新規:3事業 拡充:5事業)	226,471千円 (新規:4事業 拡充:5事業)
第3弾	3号補正 (8/3専決 処分)	32,785千円(3事業)	—	32,785千円(3事業)
	4号補正	13,036千円(2事業)	12,119千円(3事業) △11,500千円(廃止:1事業)	13,655千円 (新規:5事業 廃止:1事業)
合計		98,272千円(11事業)	383,402千円(15事業)	481,674千円(26事業)

## (2) 第3弾追加事業

★…新規 ○…R3年度から継続

千円

	事業名	概要	予算額
感染予防	★医療提供施設感染症対策支援事業費補助金	市内医療提供施設が実施する施設内感染対策に係る経費を支援し、医療提供体制の維持・確保につなげる。 【対象及び給付額】 (1) 新型コロナウイルス感染症診療・検査指定医療機関 上限500千円 (2) 県PCR等検査無料化事業等登録機関（薬局） 上限200千円 (3) 上記以外の医療提供施設（医科・歯科・薬局） 上限100千円	5,400
	○新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	新型コロナウイルスワクチンの接種費用の増加に伴う補正（令和4年9月末までの実施分）	21,729
	○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保の増加に伴う補正（令和4年9月末までの実施分）	5,656
	★テレワーク用物品購入	新型コロナウイルス感染症の感染拡大下にあっても、市の業務が確実に継続できるよう、テレワークに必要な備品等（ノートパソコン40台（ほか））を購入する。	10,581
	★救急隊員感染予防物品等購入	新型コロナウイルス感染者の搬送体制の強化と、救急隊員の感染予防のための資機材（感染防護衣、消毒用物品 等）を補充整備する。	2,455
経済対策	★社会福祉事業者燃料費高騰対策支援事業費補助金	コロナ禍における原油価格高騰対策として、社会福祉事業者に対し保有自動車に係る燃料高騰分の一部を補助する。 【対象】①老人・地域福祉、介護保険事業者 ②障がい福祉事業者 ③児童福祉事業者 【補助額】1台あたり20千円	4,360
	○収入保険加入促進事業費補助金	農産物の価格低下等による収入減少を補填するための「収入保険」への加入を促進する。 【対象】①青色申告者 ②本年12月末までに加入する農業者 【補助率】保険料の1/2（補助上限 1経営体あたり200千円）	3,759
	★学校給食物価高騰対策	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、賄材料費の物価上昇分を補填し、学校給食の質の保持と保護者の負担軽減を図る。	4,000

## 第4弾 随時検討

当初予算及び1～4号補正予算に計上した事業の着実な実施を図るとともに、原油価格・物価高騰等の影響を注視しつつ、感染防止と社会経済活動との両立がより一層図られるよう、国の地方創生臨時交付金等を活用した事業について随時検討する。

### (3) 令和4年度対策事業 進捗状況（7月末現在） ※千円

◎…事業完了 ○…着手済 △…未着手

	事業名	予算号	予算額	実施状況	実績詳細
感染予防	子育て施設訪問支援	当初	2,228	○	対象施設 保育所、児童館等28施設 登録ヘルパー人数 13名、ヘルパー派遣回数 延べ346回
	保育施設等感染症対策		3,120	○	感染予防対策物品購入及び配布開始。
	競争入札参加資格審査 共同オンライン申請システム負担金	1号	2,277	○	7月1日、関係団体と協定書締結。システムの具体的運用・詳細について協議中。
	小・中学校感染症対策		19,945	○	タブレットパソコン持ち帰り用充電器は発注済、7/13納品。 その他、消耗品、備品は学校において随時発注。
	スクール・サポート・スタッフ配置		20,664	○	小中学校13校にスクール・サポート・スタッフを配置
	感染予防対策物品購入		2号	4,217	○

経済対策	生活困窮者自立支援金	当初	1,800	○	申請受付中
	商い元気回復事業費補助金		36,100	○	補助金交付決定件数:68件 補助金交付決定額:1,690万円
	事業転換支援事業費補助金		10,000	○	補助金交付決定件数:33件 補助金交付決定額:3,265千円
	事業資金緊急対策事業費補助金		10,000	○	補助金交付決定件数:17件 補助金交付決定額:1,000千円
	観光振興補助金		19,000	○	4月11日に遠野市観光協会と補助金交付契約 ○宿泊・回遊クーポン事業(4月～翌3月) ○2次交通対策事業(4～9月) ○新型コロナウィルスを踏まえた遠野市における観光振興事業(4月～11月) ○アフターコロナ体制整備チャレンジ補助金(4月～翌2月)
	遠野産米生産性向上対策事業費補助金	当初・2号	27,600	○	要綱策定し、事業着手済み。

次ページに続く

※千円

◎…事業完了 ○…着手済 △…未着手

	事業名	予算号	予算額	実施状況	実績詳細
経済対策	子育て世帯生活支援特別給付金	1号	26,700	○	○ひとり親世帯分 児童扶養手当受給者分(完了) 給付対象者175人、給付額 13,200千円 公的年金受給者及び家計急変者 給付決定者4人、給付額250千円 ○ひとり親世帯以外分 令和4年4月分児童手当受給児童及び令和4年6月30日までに出生した児童に係るプッシュ型支給対象者86人へ支給の申出を7月14日に発送済み。(支給対象児童178人)
	遠野市出身学生等支援事業		4,573	○	申請受付中
	飼料用牧草生産支援補助金		22,856	○	要綱等の策定に着手済み。
	公共交通事業者支援事業費補助金	2号	1,200	◎	補助金交付決定件数:4件 補助金交付決定額:1,160千円
	子育て世帯臨時特別支援金		40,882	○	プッシュ型支給対象者 1,188人(支給対象児童:5月分児童手当の対象児童及び6月30日までに届出のあった新生児等 2,032人)に支給済み。支給額 30,480千円
	スマート農業技術導入支援事業		67,427	○	要綱策定し、事業着手済み。
	有機栽培転換等支援事業費補助金		850	○	要綱等の策定に着手済み。
	特産品安定生産支援事業費補助金		1,145	○	事業実施主体と補助金交付契約締結済み。
	売れる農畜産物生産支援事業補助金		5,800	○	申請受付中
	六次産業チャレンジ応援事業費補助金		2,500	○	申請受付中
	商工業再生・再構築補助金		80,000	○	補助金交付決定件数:10件 補助金交付決定額:33,175千円
	みなし法人持続化補助金		3,000	○	申請受付中
	観光振興対策		9,850	○	6/27 観光物産プロモーションイベント業務発注済 8/1 遠野市観光推進基本構想・基本計画策定業務契約済

## (4) R3年度事業一覧

総額 約13億5,716万円 (全30事業)

### 感染予防

#### 子育て・教育分野

37,260千円

- ・子育て施設訪問支援(当初)
- ・保育施設等感染症対策(当初)
- ・小中学校感染症対策(当初・2号)

#### ワクチン接種

284,695千円

- ・接種対策事業(1・3・4号)
- ・接種体制確保事業(3・4・5号)
- ・ワクチン保管用冷蔵庫購入

#### 一般感染対策

1,304千円

- ・感染予防物品等購入(9号・10号)

約3億2,326万円

( )…補正号 ※既存予算を活用して実施した事業

### 経済

#### 給付金・生活困窮者支援

791,859千円

- ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(1・3号・9号)
- ・生活困窮者自立支援金支給事業費(3号)
- ・冬のあったか応援事業費補助金(5号)
- ・子育て世帯等臨時特別支援事業費(6・7号・10号)
- ・住民税非課税世帯等臨時特別支援事業費(8号)

#### 観光関連 14,963千円

- ・観光振興補助金(当初・10号)

#### 農林畜産関連 29,363千円

- ・生産者事業継続支援給付金(当初)
- ・感染施設園芸農家見舞金(当初)
- ・収入保険加入促進事業費補助金(4号)
- ・六次産業チャレンジ応援事業費補助金(4号)
- ・遠野産米次期作支援事業費補助金(5号)

#### 商工・労働関連

196,503千円

- ・新規雇用創出事業費補助金(当初・5・9号)
- ・オンライン就業相談支援業務委託料(当初・5号・10号)
- ・中小企業等事業継続家賃補助金(当初)
- ・地元商圈購買力回復事業費補助金(当初)
- ・商い元気回復事業費補助金(当初・4号)
- ・中小企業等雇用確保支援事業費補助金(2号・10号)
- ・中小企業等事業転換支援事業費補助金(2号・10号)
- ・商工業再生・持続化補助金(2号・9号・10号)
- ・中小企業等事業資金緊急対策事業費補助金(4・9号・10号)
- ・飲食店消費回復事業費補助金(5号・10号)

#### 教育関連 1,215千円

- ・修学旅行中止等に伴うキャンセル料等補助金(4号)
- ・就学援助費(4号・9号)

約10億3,390万円

( )…補正号 ※既存予算を活用して実施した事業

## (5) R2年度事業一覧

総額 約67億1,202万円 (全71事業)

### 感染予防

#### ■ 一般感染症予防対策 49,167千円

- ・感染予防物品購入(1)  
(消毒資機材、窓口用アクリルパーテーション、非接触型検温器、加湿空気清浄機 等)
- ・体温測定用サーモグラフィカメラ購入(2)  
(市民センター等)
- ・広報遠野 臨時号・増ページ対応(1)
- ・感染予防物品購入(2)  
(救急隊員用感染防護衣 等)
- ・感染症予防物品購入(3)  
(避難所用資機材)
- ・広報遠野 臨時号・増ページ対応(1)

#### ■ 情報通信 3,449,619千円

- ・ケーブルテレビFTTH化整備事業(実施計画)(3・7)

#### ■ 高齢者・障がい者 14,652千円

- ・高齢者等見守り体制構築(3)

#### ■ 子育て 36,419千円

- ・子育て施設ヘルパー派遣(2)
- ・児童館等衛生環境整備(3)
- ・元気わらすっこセンターサーモグラフィ検温器購入(3)
- ・保育施設等衛生環境整備・感染症対策(3)
- ・予防接種・健診会場用検温センサーカメラ購入(3)
- ・妊婦インフルエンザ予防接種補助事業(5)
- ・助産院感染症予防対策備品購入(3)

#### ■ 医療体制 2,019千円

- ・医療機関感染症対策支援補助金(7)

#### ■ ワクチン接種 70,991千円

- ・医療機関感染症対策支援補助金(7)

#### ■ 観光 4,127千円

- ・感染症予防物品配布
- ・感染者発生時消毒作業助成金(1)
- ・遠野風の丘・旅の蔵サーモグラフィカメラ購入(4)

#### ■ 教育・文化 27,827千円

- ・感染症予防物品購入(1)  
(学校衛生用品 等)
- ・小中学校感染症予防・学習保障備品等購入(3)
- ・小中学校配布用衛生用品等の購入
- ・成人式オンライン配信事業(5)
- ・感染症予防物品購入(1)  
(図書消毒機 等)
- ・市立図書館・博物館サーモグラフィカメラ購入(4)

約36.6億円

### 経済

#### ■ 各種給付金 2,717,325千円

- ・特別定額給付金(1)
- ・子育て世帯への臨時特別給付金(1)
- ・わらすっこ応援臨時特別給付金(3・9)
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金(3・7・9)

#### ■ 高齢者・障がい者支援 34,850千円

- ・高齢者等生活物資供給(2)
- ・外出支援タクシー助成券(3)

#### ■ 労働関連 16,430千円

- ・新規雇用創出事業費補助金(3・9)

#### ■ 観光関連 37,596千円

- ・新型コロナウイルス感染症対策観光振興補助金(3)
- ・観光施設Wi-Fi環境整備(5)
- ・観光振興調査事業(5)
- ・観光事業者経営応援事業費補助金(5)
- ・プレミアム市内宿泊交通利用券(2)
- ・で・くらす遠野ホームページリニューアル(2)

#### ■ 商工関連 199,664千円

- ・雇用調整助成金(1)
- ・休業支援職業能力向上研修(1)
- ・中小企業事業継続家賃補助金(1・2)
- ・商工業総合相談窓口開設(1)
- ・遠隔就業マッチングシステムによる就業相談(1)
- ・生活関連サービス向上支援事業費補助金(1)
- ・中小企業等事業資金緊急対策事業費補助金(2・5)
- ・商工業総合相談窓口相談員配置(2)
- ・消費喚起支援事業費補助金(2)
- ・商工業再生・持続化補助金(3)
- ・地元商圏購買力回復事業費補助金(3)
- ・地元飲食業等応援事業費補助金(3)
- ・中心市街地活性化施設安全衛生対策工事(3)
- ・デジタル変革化事業費補助金(5)
- ・みなし法人持続化事業費補助金(5)
- ・供給力向上促進事業費補助金(5)
- ・商い元気回復事業費補助金(5)
- ・中小企業家賃支援補助金(7)
- ・飲食業経営持続化補助金(7)

#### ■ 農林畜産関係 43,263千円

- ・収入保険加入促進事業費補助金(5・9)
- ・遠野産米次期作支援事業費補助金(9)
- ・遠野わさび生産維持対策支援金(3)
- ・馬産地遠野活性化支援事業費補助金(2)
- ・遠野牛地域一貫体制整備事業費補助金(3)
- ・主要畜産品目生産基盤拡大推進事業費補助金(3・5)
- ・六次産業チャレンジ応援事業費補助金(1)
- ・ビールの里づくり(TKプロジェクト)負担金(2)
- ・感染生産者事業継続支援給付金(1)
- ・感染施設園芸農家見舞金(1)

#### ■ 教育・文化 2,361千円

- ・修学旅行中止対策(※)
- ・奨学資金貸付金(1)
- ・文教施設等利用・観光促進PR広告(4)
- ・学校臨時休業対策(給食費等返還)(1)

約30.5億円

( )…補正号 ※既存予算を活用して実施した事業

( )…補正号 ※既存予算を活用して実施した事業

# 5. 生活困窮者等への対応状況

令和4年7月末現在

## (1) 税金等の猶予・減免・軽減等 ※コロナ関連のみ ※数値は実数(累計)

税金	納税猶予			納期延長			減免・軽減		
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
個人市民税	3	10	0	5	0	0	0	0	0
法人市民税	3	0	0	19	4	0	0	0	0
固定資産税	0	0	0	6	0	0	0	90	0
軽自動車税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国保税	0	0	0	6	0	0	13	5	0

使用料等	猶予		
	R2	R3	R4
上・下水道	2	0	0
保育料	0	1	0
遠野テレビ	0	0	0
市営住宅	0	0	0
市奨学金	0	0	0

保険料等	減免		
	R2	R3	R4
介護保険	3	0	0

保険料等	猶予		
	R2	R3	R4
後期高齢者医療制度	3	0	0

## (2) 緊急小口資金、総合支援資金

※コロナ特例分のみ、件数及び貸付額は延べ ※貸付額単位：万円

### 緊急小口資金

	R2	R3	R4
申請件数	50	21	4
貸付額	915	415	80

### 総合支援資金

	R2	R3	R4
申請件数	10	17	0
貸付額	455	718	0

## (3) 各種相談窓口

### ◎ 自立生活相談窓口

#### ア. コロナの影響による新規相談

R2…12件 R3…19件 R4…2件

#### イ. 住居確保給付金の新規申請

R2…1件 R3…0件 R4…1件

### ◎ 生活保護窓口(コロナの影響による新規受給者)

R2…2件 R3…0件 R4…0件

## (4) その他

### ◎ 子育て世帯生活支援特別給付金

(ひとり親世帯の家計急変要件該当件数)

R2…7件 R3…5件 R4…1件

### ◎ 就学援助費(コロナによる家計急変分)

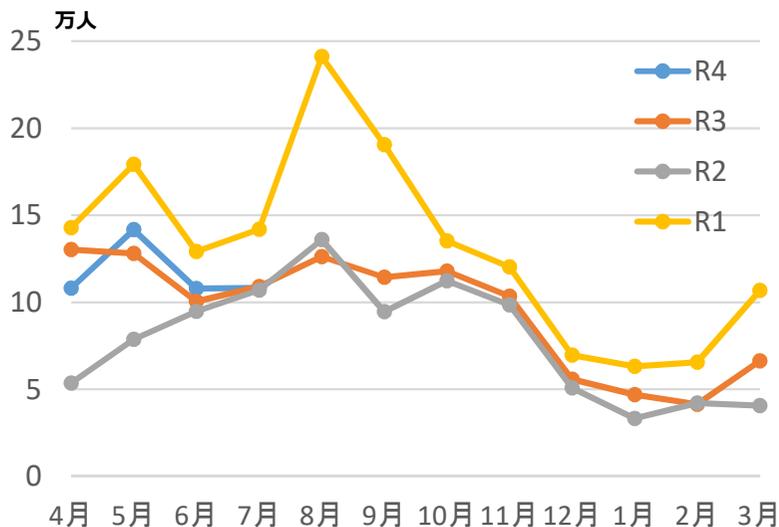
R3…4件 ※R3のみ実施

# 6. 観光・宿泊業への影響

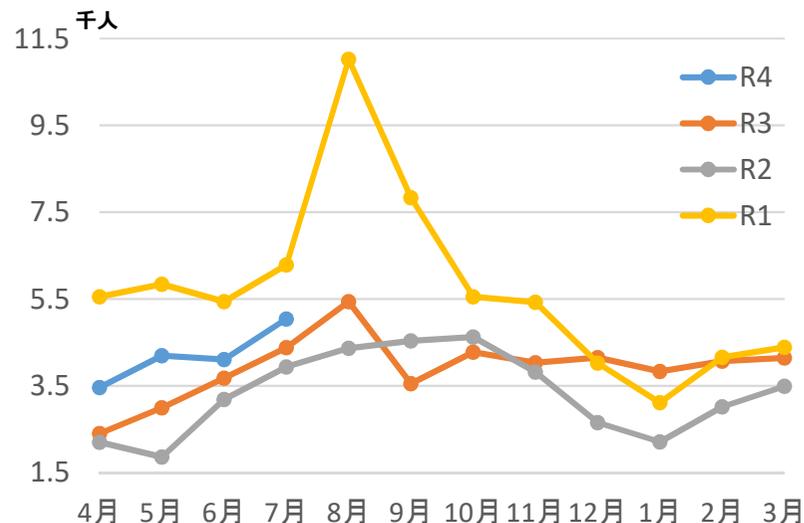
## (1) 入込状況等

### 観光施設等入込推移

※景観施設、行祭事含む



### 宿泊施設入込推移



### 感染拡大前との比較

※景観施設、行祭事含む

	感染拡大前		感染拡大後（1年目）		感染拡大後（2年目）	
	R元年度	R2年度	R元年度比	R3年度	R元年度比	
観光施設	1,585,619人	942,380人	↓40.6% 減	1,140,323人	↓28.1% 減	
宿泊施設	68,640人	39,920人	↓41.8% 減	46,966人	↓31.6% 減	

### R4年7月速報値

※景観施設、行祭事含む

	R4年4~7月	R元年同期比
観光施設	465,913人	↓21.4% 減
宿泊施設	16,807人	↓27.3% 減

### お盆期間入込状況 (8/11~8/16)

新型コロナウイルス感染症の「第7波」が収まらない中ではあるが、行動制限のないお盆休みとなった今季は、3年ぶりに「遠野納涼花火まつり」が開催され、また、帰省客や観光客が増加したこともあり、期間中(8/11~8/16)の主要観光施設への入込者数は対前年比約29%の増となった。一方、コロナ前の令和元年度比は約42.4%減で、本格回復には至っていない。

## (2) 主要イベントの対応状況 (R4 下半期)

○開催(縮小開催) △検討中 ×中止

イベント名 (開催時期)	対応状況		
	R4年度	R3年度	R2年度
躍進みやもり祭り (10/3)	○開催	×中止	×中止
遠野市民駅伝 (10/9)	○開催	×中止	×中止
産業まつり (10/8・9) (同時開催：わらすっこ祭り)	○開催	×中止	×中止
遠野市乗用馬市場 (10/24・25)	○縮小開催 関係者のみの参加	○縮小開催 (関係者のみの参加)	○縮小開催 (関係者のみの参加)
とれたてホップ初飲み会 (11/1)	○縮小開催 関係者のみの参加	×中止	○縮小開催 (関係者のみの参加)
市民芸術祭 (10/29~10/31)	○開催	○縮小開催 (内容の一部中止 等)	○縮小開催 (内容の一部見直し 等)
消防出初式 (1/8)	○開催	○縮小開催	○分散型開催 (関係者のみの参加)
成人式「はたちのつどい」 (1/8)	○開催	○開催	○縮小開催 (オンライン中心)
遠野物語ファンタジー (2/18~19)	○開催	×中止	○縮小開催 (遠野テレビ生放送 等)
遠野町家のひなまつり (2/25~3/3)	○開催	○開催	○開催
観光キャンペーン「遠野ふゆまつり」 (11月~3月)	○開催	○縮小開催 (内容の一部見直し 等)	○縮小開催 (内容の一部見直し 等)

### 上半期のイベント開催状況

- ・遠野さくら祭り (4/21~5/5) … ○ 開催済み (一部縮小)
- ・JR釜石線SL銀河運行 (4/9~) … ○ 運行中
- ・町民運動会 … × 一斉開催見送り
- ・国定公園早池峰山入山式 (6/12) … ○ 実施済み
- ・東北馬力大会馬の里遠野大会 (6/26) … × 中止
- ・全国やぶさめ競技遠野大会 (7/24) … ○ 縮小開催済み (無観客)
- ・遠野納涼花火まつり (8/15) … 開催済み
- ・遠野ホップ収穫祭 (8/20・21) … × 中止
- ・日本のふるさと遠野まつり (9/17・18) … ○ 開催予定

# 7. 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等

## (1) 接種実績 国の新型コロナウイルスワクチン接種記録システムより 令和4年8月15日(月)現在

### ア. 接種人数及び接種率

種別	接種人数	接種率(※)	備考
1回目	22,860人	約90.3%	国・・・約82.1% 県・・・約87.3%
2回目	22,723人	約89.7%	国・・・約81.0% 県・・・約85.7%
3回目	19,144人	約75.6%	国・・・約63.7% 県・・・約71.5%
4回目	2,875人	約11.4%	—

### イ. 年代別接種実績

年代	接種対象者数	2回目完了者数	3回目完了者数
5～11歳	1,185人	467人(約39%)	—
12～19歳	1,614人	1,421人(約88%)	811人(約50%)
20代	1,584人	1,462人(約92%)	973人(約61%)
30代	2,220人	1,939人(約87%)	1,432人(約65%)
40代	2,838人	2,558人(約90%)	2,080人(約73%)
50代	3,008人	2,754人(約91%)	2,437人(約81%)
60代	4,223人	3,910人(約93%)	3,724人(約88%)
70代	3,926人	3,811人(約97%)	3,717人(約95%)
80代	3,241人	3,021人(約93%)	2,924人(約90%)
90代以上	1,015人	990人(約98%)	942人(約93%)
年代不明		390人	104人

## (2) 実施経過

### 令和3年

- 2月1日 … 新型コロナウイルスワクチン接種対策室設置
- 3月上旬 … 医療従事者等先行接種開始
- 4月中旬 … 65歳以上高齢者接種開始
- 5月下旬 … 国の方針に基づき65歳以上高齢者の接種計画を前倒し
- 7月末 … 65歳以上高齢者概ね完了
- ” … 64歳以下接種ネット予約開始(第1弾60～64歳対象)
- 8月中旬 … 予約対象を全世代に拡大(12歳以上)
- 10月28日 … 一般予約受付終了
- 11月末 … 全世代への初回接種完了

※未接種者及び12歳到達者へのフォロー接種継続中

- 12月20日 … 追加接種(3回目)開始(医療従事者等)

### 令和4年

- 1月11日 … 施設入所者等への追加接種(3回目)開始
- 2月21日 … 65歳以上への追加接種(3回目)開始
- 3月下旬 … 64歳以下への追加接種(3回目)開始
- 3月30日 … 小児接種(5～11歳)開始
- 4月20日 … 12歳～17歳への追加接種(3回目)開始
- 6月17日 … 追加接種(4回目)開始(医療従事者等)
- 7月25日 … 60歳以上への追加接種(4回目)開始

### ※接種率について

接種率は国及び県の算出方法に統一し、市の全人口25,329人(令和4年4月1日現在)に対する接種者数の割合として算出しています。  
なお、市の全人口にはワクチン接種の対象ではない年代(0～4歳)も含まれます。

### (3) 追加接種（4回目接種）について

- ア. 目的 新型コロナウイルス感染症にかかった場合の**重症化予防**を目的とする。
- イ. 対象者 (1) 60歳以上  
(2) 18～59歳で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者  
(3) 18歳以上の医療従事者等及び高齢者施設等従事者
- ウ. ワクチン ファイザー社製ワクチン 及び 武田/モデルナ社製ワクチン
- エ. 接種間隔 3回目接種から5カ月以上の間隔を空けること

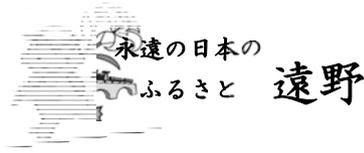
#### <遠野市の実施状況>

- ・医療従事者等(60歳以上)を皮切りに6月から順次開始済み。
  - ・接種対象拡大分（(3) 18歳以上の医療従事者等及び高齢者施設等従事者）は現在実施中。
- **接種会場** 個別接種会場を基本とし、集団接種会場も設置。
- **接種券** 60歳以上は接種時期に応じて段階的に発送。基礎疾患を有する者等は発行申請が必要。
- **予約方法** 65歳以上は接種日指定型。その他はネット予約。
- **その他** ファイザー社製ワクチンの供給終了に伴い、9月中旬から個別接種、集団接種ともにモデルナ社製ワクチンを使用。※ファイザー社製ワクチンは12～17歳の3回目接種のみ使用

#### 60歳以上の方（約10,000人） ▶7月25日から段階的に接種開始

3回目接種時期	接種券発送時期	4回目接種時期	対象者数
令和4年2月	発送済み	7月25～8月6日	約1,300人
3月	段階的に発送中	8・9月	約5,200人
4月	8月下旬発送	9月	約3,300人

※ 9月末までの接種分掲載



## 令和4年度遠野市一般会計補正予算(第4号)案の概要について

### 【発表の要旨】

令和4年9月遠野市議会定例会（8月30日開会）に提出する一般会計補正予算案の概要についてお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 令和4年度遠野市一般会計補正予算（第4号）案の概要

##### 1 補正予算額 1,240,795千円

歳入歳出にそれぞれ 1,240,795千円を追加し、予算総額を 19,355,587千円とします。  
（当初予算比較では、13.1%の増）

##### 2 編成の視点

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| (1) 新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費の計上      | 25,155千円    |
| (2) 地域再生計画に基づく企業版ふるさと納税に係る事業費の計上 | 1,200,000千円 |
| (3) 特別会計の決算剰余金精算等に係る繰出金の計上       | △47,393千円   |
| (4) 予算編成後に発生した緊急かつ臨時的な経費の計上 ほか   | 63,033千円    |

##### 3 歳入歳出予算の内容

###### (1) 主な歳入について

14款 国庫支出金の増	15,519千円
地方創生臨時交付金 13,655千円 ほか	
15款 県支出金の増	24,300千円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 19,174千円 ほか	
17款 寄附金の増	1,200,000千円

###### (2) 主な歳出について

2款 総務費の減	△26,347千円
小さな拠点による地域づくり推進事業費 11,924千円 ほか	
3款 民生費の増	12,924千円
地域福祉連携推進事業費 19,174千円 ほか	

7 款	商工費の増	1,204,594 千円
	ふるさと応援推進事業費	1,204,000 千円
	観光・交流施設整備保全事業費	8,965 千円 ほか

---

#### 4 主要事業

別添「令和4年度一般会計補正予算（第4号）主要事業一覧表」  
「新型コロナウイルス感染症対策事業内訳」のとおり。

担当	総務企画部財政課（田代） 電話 0198-62-2111（内線 222）
----	-----------------------------------------

---

## 令和4年度 一般会計補正予算（第4号）主要事業一覧表

【大綱1】自然を愛し共生するまちづくり 【大綱2】健やかに人が輝くまちづくり 【大綱3】活力を創意で築くまちづくり 【大綱4】ふるさとの文化を育むまちづくり 【大綱5】みんなで考え支えあうまちづくり

（単位：千円）

No.	款	項	目	目名	総合計画 大綱	事業名	事業内容	調整額	財源内訳						備考	
									国支出金	県支出金	地方債	その他	その他の 内訳	一般財源		
<b>2 款（総務費）</b>																
1	2	1	1	一般管理費	【大綱5】	小さな拠点による地域づくり推進事業費	1 修繕料の増 1,245千円 2 工事請負費 10,167千円 ほか …綾織地区センター体育館屋根修繕、上郷地区センター暖房設備撤去	11,924							11,924	
<b>3 款（民生費）</b>																
2	3	1	1	社会福祉総務費	【大綱2】	地域福祉連携推進事業費	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 …3施設分	19,174		19,174					0	
<b>4 款（衛生費）</b>																
3	4	1	4	母子保健費	【大綱2】	すこやか子育て保健事業費	わらすっこのおむつ支援事業報償費 …おむつ(1か月相当)120人分	600				600	繰入金	0		
<b>7 款（商工費）</b>																
4	7	1	2	商工振興費	【大綱3】	ふるさと応援推進事業費	1 ふるさと未来投資支援事業費補助金 4,000千円 …ふるさと起業家支援事業2件 2 産業振興基金積立金 1,200,000千円 …地域再生計画に基づく企業版ふるさと納税の積立金	1,204,000				1,202,000	寄附金	2,000		
5	7	1	3	観光費	【大綱3】	観光・交流施設整備保全事業費	伝承園改修工事実施設計業務委託料	8,965							8,965	

※新型コロナウイルス感染症対策事業に係る補正予算については、裏面を参照のこと。

# 令和4年度 一般会計補正予算(第4号) 新型コロナウイルス感染症対策事業内訳

※事業は地方創生臨時交付金充当

単位：千円

No.	項目	款	項	目	事業名	事業内容	調整額
1	経済対策事業 (原油価格・物価高騰対策含む)	3	1	1	社会福祉事業者燃料費高騰対策支援事業費補助金	原油価格高騰対策として社会福祉事業者に保有自動車に係る燃料高騰分の一部を補助する。 【対象】 1 老人・地域福祉、介護保険事業者 2 障がい福祉事業者 3 児童福祉事業者 【補助額】 車両…20千円/台	4,360
2		6	1	3	収入保険加入促進事業費補助金	農産物の価格低下等による収入減少を補填するための「収入保険」への加入を促進する。 【対象】 1 青色申告者 2 本年12月末までに加入する農業者 【補助率】 保険料(掛け捨て分)の1/2 【補助上限】 200千円/経営体	3,759
3		10	5	2	学校給食物価高騰対策	物価高騰においても学校給食の質を保持するため、物価上昇分を賄材料費に補填し、保護者の負担軽減を図る。	4,000
<b>小計</b>							12,119
4	予防対策事業	2	1	1	テレワーク用物品購入	新型コロナウイルス感染症の拡大下にあっても、市の業務が確実に継続できるよう、テレワークに必要な備品等を購入する。 1 パーソナルコンピュータ 40台 2 その他消耗品	10,581
5		9	1	1	救急隊員感染予防物品等購入	新型コロナウイルス感染者の搬送体制の強化及び救急隊員の感染予防のための資機材を補充整備する。 …感染防護衣、消毒用物品等	2,455
<b>小計</b>							13,036
<b>合計</b>							25,155

## 令和3年度決算による「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率等について

## 1 健全化判断比率等の状況

(単位：%)

区 分	早期健全化基準	財政再生基準	遠野市の比率			
			令和3年度	令和2年度	前年度比	増減要因等
実質赤字比率	13.18	20	— (健全範囲)	— (健全範囲)	—	
連結実質赤字比率	18.18	30	— (健全範囲)	— (健全範囲)	—	
実質公債費比率	25 (18%以上が許可団体)	35	10.8 (健全範囲)	11.1 (健全範囲)	-0.3	令和2年度に借入した同報系デジタル防災行政無線整備事業に係る緊急防災・減災事業債やホストタウン会場整備事業に係る過疎対策事業債の償還が開始されたことなどにより元利償還金の額が約1,900万円増加したが、基準財政需要額の臨時費目として、地域デジタル社会推進費、臨時経済対策費及び臨時財政対策債償還基金費が新設されたことなどにより普通交付税が約2億5,400千円増加したことが要因として挙げられる。
将来負担比率	350		65.9 (健全範囲)	60.3 (健全範囲)	5.6	公債費に充当可能な基金が約3億8,300万円増加したものの、ケーブルテレビF T T H化整備事業に係る過疎対策事業債約9億600万円の発行により市債残高が約2億7,600万円増加したことや水道事業会計及び下水道事業会計の公営企業債等繰入見込額が約7億4,900万円増加したことが要因として挙げられる。
資金不足比率	水道事業会計 10 (起債許可) 20 (経営健全化基準)		— (健全範囲)	— (健全範囲)	—	
	下水道事業会計 10 (起債許可) 20 (経営健全化基準)		— (健全範囲)	— (健全範囲)	—	
計画の策定	[財政健全化計画] 健全化判断比率のうちのいずれかが早期健全化基準以上の場合に定めなければならない。	[財政再生計画] 健全化判断比率のうちのいずれかが財政再生基準以上の場合に定めなければならない。	該当なし	該当なし		
計画策定手続等	議会の議決を経て定め、速やかに公表する。 総務大臣、都道府県知事への報告、全国的な状況の公表等。 毎年度、その実施状況を議会に報告し、公表する。	議会の議決を経て定め、速やかに公表する。 総務大臣に協議し、その同意を求めることができる。 毎年度、その実施状況を議会に報告し、公表する。	該当なし	該当なし		

## 2 健全化判断比率等の対象範囲

- (1) 実質赤字比率 一般会計等（普通会計）に生じている赤字の大きさを、当市の財政規模に対する割合で表したものの
- (2) 連結実質赤字比率 全会計に生じている赤字の大きさを、当市の財政規模に対する割合で表したものの
- (3) 実質公債費比率 借入金の返済額の大きさを、当市の財政規模に対する割合で表したものの
- (4) 将来負担比率 借入金残高や債務負担行為に基づく支出予定額など、現在抱えている負債の大きさを、当市の財政規模に対する割合で表したものの
- (5) 資金不足比率 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものの

健全化判断比率等の対象範囲

健全化法の会計区分	遠野市の会計区分	指標の適用範囲			
○一般会計等	○普通会計 一般会計	↑ 実質赤字比率 ↓	↑ 連結実質赤字比率 ↓	↑ 実質公債費比率 ↓	↑ 将来負担比率 ↓
	ケーブルテレビ事業				
○公営事業会計	○特別会計 国民健康保険 介護保険 後期高齢者医療	↑ 資金不足 ↓	↑ 連結実質赤字比率 ↓	↑ 実質公債費比率 ↓	↑ 将来負担比率 ↓
○公営企業会計	○法適用企業 水道事業 下水道事業 ○法非適用企業 —				
一部事務組合・広域連合 ※注1					
地方公社・第三セクター ※注2					

注1) 一部事務組合・広域連合は、「岩手県市町村総合事務組合」「岩手中部広域行政組合」「岩手県後期高齢者医療広域連合」が対象

注2) 第三セクターは、市が出資する法人で損失債務補償負担の伴う法人



## 第2次遠野市総合計画後期基本計画「まちづくり指標」の令和3年度実績及び第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略における KPI の令和3年度実績等について

### 【発表の要旨】

第2次遠野市総合計画後期基本計画（計画期間：令和3～7年度）の目標数値を表した「まちづくり指標」の令和3年度実績を公表します。

併せて、地方創生法に基づく遠野スタイル創造・発展総合戦略の令和3年度の重要業績評価指標（KPI）実績を公表します。

### 【発表の内容】

#### 1 第2次遠野市総合計画後期基本計画まちづくり指標

##### (1) まちづくり指標とは

令和2年12月に策定した第2次遠野市総合計画後期基本計画（令和3～7年度）において、市民主体の視点に立った行政運営を進めるため、計画の進捗状況を分かりやすく数値で示した118のまちづくり指標を設定している。

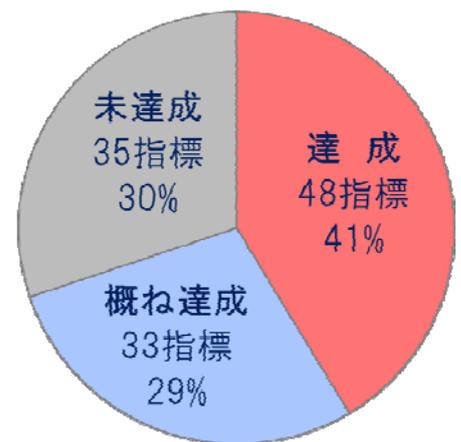
この指標は、年度ごとに目標値を設定しており、その達成状況を公表することとしている。

##### (2) 令和3年度の達成状況

令和3年度のまちづくり指標数 116 指標中

**81 指標（70%）** が概ね達成

- ・ 達成（達成率 100%以上） 48 指標（41%）
- ・ 概ね達成（達成率 90%以上 100%未満） 33 指標（29%）
- ・ 未達成（達成率 90%未満） 35 指標（30%）



[参考] ■ 第2次遠野市総合計画前期基本計画（平成28年度～令和2年度）の実績は、

135指標中95指標（70%）が概ね達成

達成：61指標（45%）、概ね達成：34指標（25%）、未達成：40指標（30%）

## 2 第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略の重要業績評価指標（KPI）

### (1) 重要業績評価指標（KPI）とは

地方創生法に基づき、令和2年3月に策定した第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略（令和2～6年度）において、29の重要業績評価指標（KPI）を設定している。

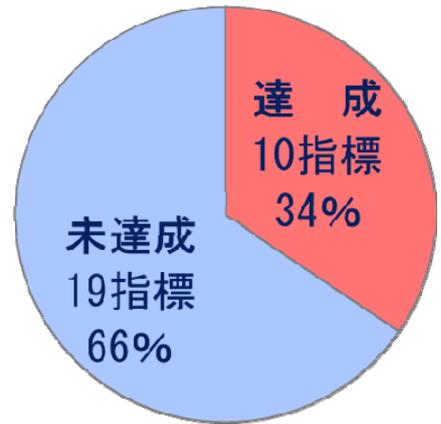
この指標は、年度ごとに目標値を設定しており、その達成状況を公表することとしている。 \*KPI=Key Performance Indicator

### (2) 令和3年度の達成状況

KPIの総数 29 指標中

**10指標（34%）** が達成

- ・達成（達成率100%以上） 10指標（34%）
- ・未達成（達成率100%未満） 19指標（66%）



[参考] ■令和2年度の実績は、

29指標中9指標（31%）が達成

担当

総務企画部経営企画課(箱石)

電話 0198-62-2111 (内線 217)

資料 No. 3 - 1

令和4年8月23日  
記者懇談会資料  
総務企画部経営企画課

実績報告書

# 第2次遠野市総合計画 後期基本計画 (R3～R7)

## まちづくり指標 令和3年度実績概要

# 遠野市

永遠の日本のふるさと遠野



# 1

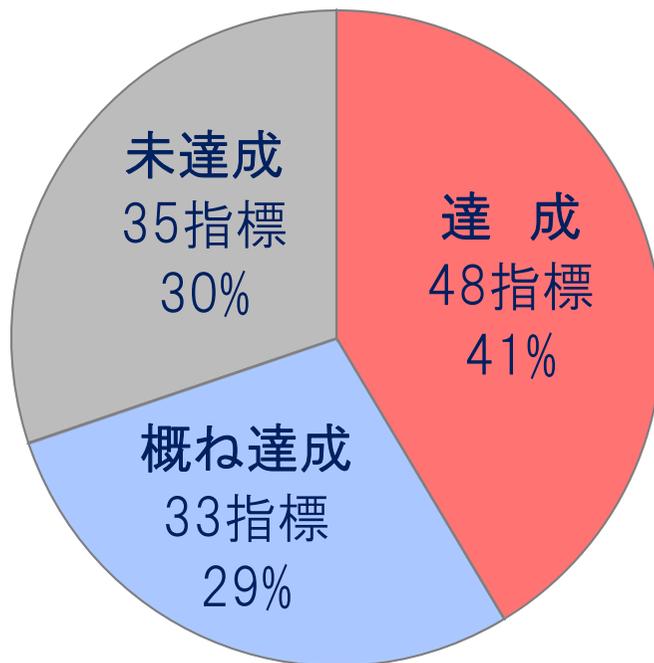
## 令和3年度まちづくり指標について



総合計画まちづくり指標

第2次市総合計画後期基本計画(令和3年度～令和7年度)におけるまちづくり指標は、達成目標を年度ごとに設定しています。まちづくり指標は、毎年度、達成状況の実績を市民に公開しています。

### 指標別割合



令和3年度まちづくり指標数は**116**指標  
令和3年度実績は

**81** 指標 (**70%**) が **概ね達成**

(令和2年度の実績は、131指標中59指標(45%)が概ね達成)

達成(達成率 100%以上)

**48** 指標 (**41%**)

概ね達成(達成率 90%以上100%未満)

**33** 指標 (**29%**)

未達成(達成率 90%未満)

**35** 指標 (**30%**)



大綱別の達成状況では、大綱3において「概ね達成以上」の割合が61%とやや低い状況となっています。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントが中止となり観光業や宿泊業、飲食業等が打撃を受けたことが要因と推察されます。

しかしながら、指標No. 75の「道の駅利用者を含む観光客入込数」などは、令和2年度の99万人から、令和3年度は120万人まで回復するなどしており、弾力的な予算編成により取り組んできた、新型コロナウイルス感染症対策事業に、一定の効果があつたことが伺えるものの、令和元年度の167万人までは回復していない。

	指標数	概ね達成以上			未達成
			達成	概ね達成	
大綱1	19	14 (74%)	9 (48%)	5 (26%)	5 (26%)
大綱2	25	16 (64%)	8 (32%)	8 (32%)	9 (36%)
大綱3	36	22 (61%)	11 (31%)	11 (31%)	14 (39%)
大綱4	25	19 (76%)	13 (52%)	6 (24%)	6 (24%)
大綱5	11	10 (91%)	7 (64%)	3 (27%)	1 (9%)
計	116	81 (70%)	48 (41%)	33 (29%)	35 (30%)



令和3年度は、新型コロナウイルスの変異株による全国的な感染拡大などの影響により、令和2年度に引き続き様々な行事・イベントが中止や縮小となり、「未達成」となった多くのまちづくり指標がその影響を受けました。

## イベント等の中止・縮小による影響を受けた指標

- No. 11 自主防災組織活動支援数
- No. 13 応急手当講習会参加者数
- No. 31 スポーツ施設利用者数
- No. 32 スポーツ合宿誘致件数
- No. 37 生きがい活動支援通所事業利用回数
- No. 39 家族介護教室参加者数
- No. 41 福祉施設から一般就労への移行者数
- No. 59 ホースパーク利用者数
- No. 79 で・くらす遠野市民制度年間会員数
- No. 80 交流事業参加者数
- No. 81 中学生の海外派遣数
- No. 86 市民センター施設利用者数(スポーツ施設除く)
- No. 88 市民センター等の生涯学習講座の延べ受講者数
- No. 92 市民協働の芸術文化事業の参加者数
- No. 93 市民協働の芸術文化事業の鑑賞者数
- No. 98 市民一人あたりの平均貸出冊数
- No. 110 みんなで築くふるさと遠野推進事業参画者数

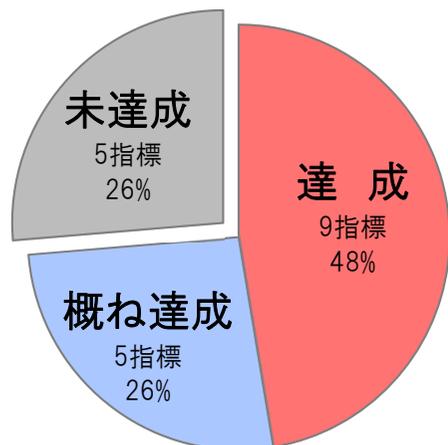
## 経済の低迷の影響を受けた指標

- No. 56 和牛子牛市場出荷頭数
- No. 60 農業生産額(耕種)
- No. 62 農業生産額(特用林産)
- No. 73 中心市街地の観光施設入込数
- No. 74 中心市街地通行者数
- No. 75 道の駅利用者を含む観光客入込数
- No. 76 宿泊客数
- No. 94 博物館入館者数

25指標が影響を受けたと推測される



## 大綱1 自然を愛し共生するまちづくり 19指標



達成  
9指標

○特定空き家等の解体件数 ○水洗化率 ○市道改良率 ○市道舗装率  
○市道の改良舗装工事実施路線数 ○防災関係講習会等の参加者数  
○応急手当普及員登録人数 ○交通事故発生件数  
○遠野テレビインターネット加入率

概ね達成  
5指標

○市民一人1日当たりのごみの排出量  
○小中学校等の環境学習及び環境活動の実施 ○消防団員数  
○国土調査進捗率 ○ケーブルテレビ加入率

未達成  
5指標

○市民環境団体登録数 ○水道管路の更新延長の累計  
○自主防災組織活動支援数 ○応急手当講習会参加者数  
○市内における刑法犯罪発生件数

## 未達成指標の状況

## 【達成率が70%以上80%未満の指標】

- No. 2 市民環境団体登録数 76.7%  
→ 資源の引取業者の減少による集団収集活動減少のため。
- No. 6 水道管路の更新延長の累計 79.8%  
→ 管路の更新工事を縮小し、青笹第2配水池築造工事を前倒したため。
- No. 17 市内における刑法犯罪発生件数 74.1%  
→ 無施錠による盗難件数が増加したため。

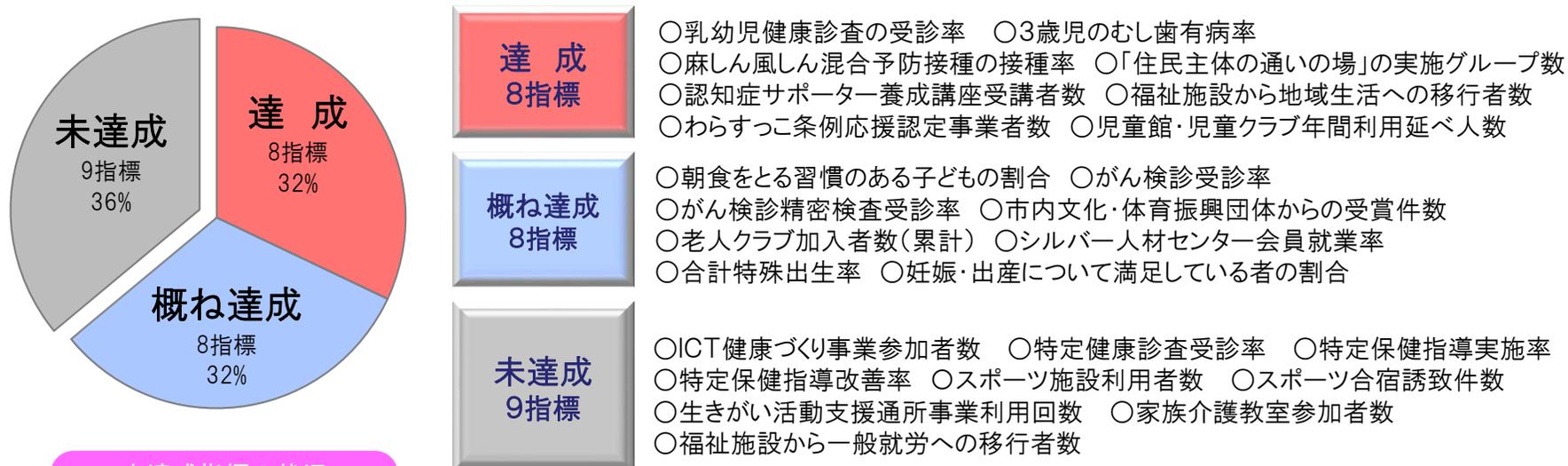
## 【達成率70%未満の指標】

- ▼ No. 11 自主防災組織活動支援数 43.5%  
→ 新型コロナウイルスの影響で、自主防災組織活動数が減少したため。
- ▼ No. 13 応急手当講習会参加者数 61.2%  
→ 新型コロナウイルスの影響で、救命講習会の中止等があったため。





## 大綱2 健やかに人が輝くまちづくり 25指標



## 未達成指標の状況

## 【達成率が80%以上90%未満の指標】

- ◆ No. 25 ICT健康づくり事業参加者数 82.1%
- ◆ No. 26 特定健康診査受診率 83.3%  
→健康無関心層や通院治療中の方の行動変容が難しいため。
- ◆ No. 28 特定保健指導改善率 88.8%  
→短期での生活習慣の行動変容の促しが難しい。
- ◆ No. 37 生きがい活動支援通所事業利用回数 80.9%  
→新型コロナウイルスの影響による利用休止等のため。

## 【達成率が70%以上80%未満の指標】

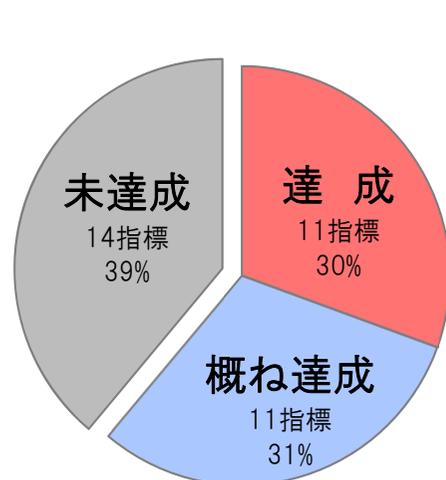
- No. 31 スポーツ施設利用者数 77.6%  
→新型コロナウイルスの影響による施設利用制限のため。

## 【達成率70%未満の指標】

- ▼ No. 27 特定保健指導実施率 57.8%  
→生活改善の考え方が多様で、指導を拒否する方がいるため。
- ▼ No. 32 スポーツ合宿誘致件数 20.0%  
→新型コロナウイルスの影響による合宿見送りのため。
- ▼ No. 39 家族介護教室参加者数 45.7%  
→新型コロナウイルスの影響による事業縮小のため。
- ▼ No. 41 福祉施設から一般就労への移行者数 0.0%  
→新型コロナウイルスの影響による相談会中止等のため。



### 大綱3 活力を創意で築くまちづくり 36指標



達成  
11指標

○家族経営協定数(累計) ○野生鳥獣による農作物被害額  
○多面的機能支払事業取組農地の割合 ○繁殖素牛頭数  
○いわて遠野牛出荷頭数 ○馬生産頭数 ○特用林産物生産量(原木しいたけ)  
○法人資産総額 ○移住世帯数 ほか

概ね達成  
11指標

○水田の作付割合 ○集落営農数 ○認定農業者数  
○次世代人材投資資金受給者数 ○農業生産額(畜産) ○市内給与所得者数  
○6次産業化関連効果額 ○森林整備面積(年間整備面積)  
○木工団地事業体の売上高 ○市内法人数 ほか

未達成  
14指標

○担い手への水田の集積率 ○和牛子牛市場出荷頭数 ○ホースパーク利用者数  
○農業生産額(耕種) ○民有林再造林面積 ○松くい虫被害木駆除材積量  
○中心市街地の観光施設入込数 ○道の駅利用者を含む観光客入込数  
○宿泊客数 ○交流事業参加者数 ○中学生の海外派遣数 ほか

#### 未達成指標の状況

##### 【達成率が80%以上90%未満の指標】

- ◆ No. 47 担い手への水田の集積率 86.6%
- ◆ No. 56 和牛子牛市場出荷頭数 82.4%  
→ 子牛の市場価格の低迷による。
- ◆ No. 60 農業生産額(耕種) 86.3%  
→ 新型コロナウイルスの影響による農産物価格低迷のため。
- ◆ No. 67 松くい虫被害木駆除材積量 81.4%
- ◆ No. 74 中心市街地通行者数 84.6%

##### 【達成率が70%以上80%未満の指標】

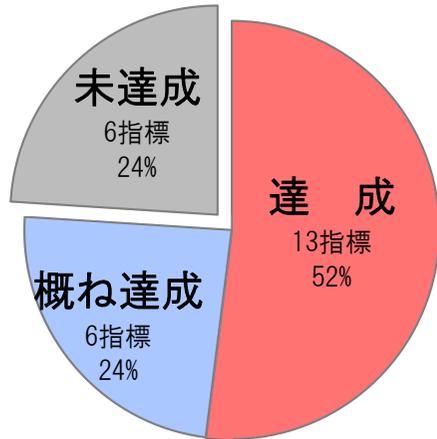
- No. 65 民有林再造林面積 76.8%  
→ 補助金減少による森林所有者の負担増等のため。
- No. 75 道の駅利用者を含む観光客入込数 71.0%
- No. 76 宿泊客数 75.8%
- No. 79 で・くらす遠野制度年間会員数 76.4%

##### 【達成率70%未満の指標】

- ▼ No. 59 ホースパーク利用者数 19.6%  
→ 新型コロナウイルスの影響による馬との交流事業中止のため。
- ▼ No. 62 農業生産額(特用林産) 64.3%  
→ 新型コロナウイルスの影響によるわさび等の需要落ち込み。
- ▼ No. 73 中心市街地の観光施設入込数 69.4%
- ▼ No. 80 交流事業参加者数 40.2%
- ▼ No. 81 中学生の海外派遣数 0%  
→ 新型コロナウイルスの影響による派遣事業の中止。



## 大綱4 ふるさとの文化を育むまちづくり 25指標



達成  
13指標

- 全講座における継続的講座数
- 家庭教育講座等の延べ参加者数
- 青年団体加入者数（累計）
- 自主事業の顧客満足度
- 博物館特別展の見学者の満足度（11段階評価）
- 文化財説明板設置件数（累計）
- 遠野遺産認定件数（累計）
- 文化財保護に対する寄付件数（累計）
- 文化財に関するHPへのアクセス数
- こども本の森遠野入館者数 ほか

概ね達成  
6指標

- 小学校標準学力検査偏差値
- 中学校標準学力検査偏差値
- 学校給食に使用する遠野産食材の割合
- 市民センター施設の利用件数（スポーツ施設を除く）
- 博物館講座等の受講者数
- 図書館の利用者登録率

未達成  
6指標

- 市民センター施設の利用者数（スポーツ施設を除く）
- 市民センター等の生涯学習講座の延べ受講者数
- 市民協働の芸術文化事業の参加者数
- 市民協働の芸術文化事業の鑑賞者数
- 博物館入館者数
- 市民一人あたりの平均貸出冊数

### 未達成指標の状況

#### 【達成率が80%以上90%未満の指標】

- ◆ No. 98 市民一人あたりの平均貸出冊数 89.3%

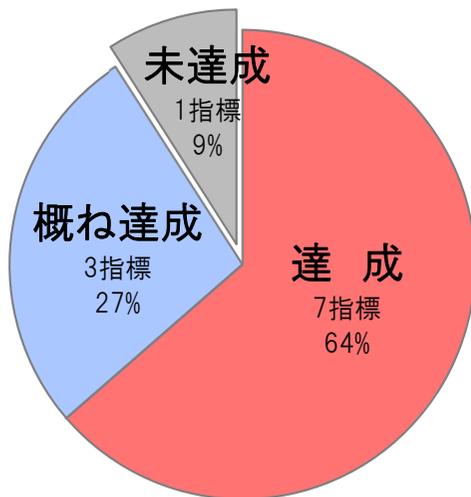
#### 【達成率70%未満の指標】

- ▼ No. 86 市民センター施設の利用者数（スポーツ施設を除く） 68.0%  
→ 新型コロナウイルスの影響による各種イベント等の縮小による。
- ▼ No. 88 市民センター等の生涯学習講座の延べ受講者数 45.5%  
→ 新型コロナウイルスの影響による大規模講座中止のため。
- ▼ No. 92 市民協働の芸術文化事業の参加者数 50.6%
- ▼ No. 93 市民協働の芸術文化事業の鑑賞者数 46.5%  
→ 新型コロナウイルスの影響による芸術文化事業中止のため。
- ▼ No. 94 博物館入館者数 57.4%





## 大綱5 みんなで考え支えあうまちづくり 11指標



達成  
7指標

- 市長と語ろう会参加者数
- 市長と語ろう会参加者数
- 経営改革大綱実行計画の達成率
- 市税等の収納率（現年分）
- 市税等の収納率（現年分）
- 経常収支比率（普通会計）
- 実質公債費比率（普通会計）
- 市民一人当たりの借入金残高
- 市職員数

概ね達成  
3指標

- 市内河川清掃参加者割合
- 市内河川清掃参加者割合
- みんなで築くふるさと遠野推進事業実施数
- 各委員、協議会の女性参画率

未達成  
1指標

- みんなで築くふるさと遠野推進事業参画者数

### 未達成指標の状況

#### 【達成率が70%以上80%未満の指標】

- No.110みんなで築くふるさと遠野推進事業参画者数 72.7%
- 新型コロナウイルスの影響による事業の中止・縮小等のため。





- 8月8日 市総合計画審議会審議
- 8月23日 議員全員協議会報告  
定例記者懇談会発表
- 9月 ホームページ掲載  
公共施設での閲覧公開
- 10月6日 広報遠野10月号掲載  
(決算概要と合わせて掲載)

## 第2次遠野市総合計画後期基本計画(R3~R7年) 令和3年度まちづくり指標実績

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
1 自然を愛し共生する まちづくり (20指標)	1	市民一人1日当たりの ごみ排出量	g/人・日	876	目標値	859	850	841	833	825	概ね達成	98.8	環境学習会の実施や、広報・遠野テレビを活用したごみの減量及び適正分別の啓発を行った。また、ごみ減量化物品購入に係る費用の一部助成を実施したほか、生ごみの分解処理を行う「キエーロ」の市民モニターを実施し、家庭から出る生ごみの自家処理を推進した。 市民一人1日当たりのごみ排出量は計画値を10g上回ったが、前年からは3g減少しており、ごみの減量に向けた市民への意識啓発が図られつつある。	環境課
	2	市民環境団体登録数	団体	73	目標値	73	73	73	73	73	未達成	76.7	資源集団回収団体36団体、環境保全活動団体4団体、子どもエコクラブ16団体の56団体の登録となり未達成であった。 資源集団回収団体は地区子供会であり、地区子供会は年々減少している。少子化及び行政区の見直しにより今後さらに減少していくことが想定される。環境保全団体数は維持しており、子どもエコクラブ数は若干の変動がある。団体数は減少したものの、活動内容は例年通りの活動を行っている。	環境課
	3	小中学校等の環境学習 及び環境活動の実施	回	97	目標値	97	97	97	97	97	概ね達成	97.9	子どもエコクラブ登録団体による活動77回、水生生物調査による環境学習会は小学校を含め13回、ごみ処理施設見学5回で活動実績は95回で概ね達成となった。 水生生物調査による環境学習会は、雨天、荒天及び新型コロナウイルス岩手緊急事態宣言により5回中止となっているため、これらの影響がなければ目標を達成できた。 目標実施回数は達成できなかったものの、小中学校のほか、1保育園でも活動が行われており園児をはじめ、児童生徒の環境を意識した活動が広がっている。	環境課
	4	公営住宅整備戸数	戸	-	目標値	-	15	9	11	-			平成30年度に計画を見直した「遠野市営住宅等長寿命化計画」に基づき、宮守銀河市営住宅及び靱町市営住宅の整備を進めた。 令和3年度は、令和4度からの新築工事の実施に向け、両市営住宅の基本設計及び実施設計を行った。また、宮守銀河市営住宅の敷地整備工事の実施とともに、地区住民の代表を対象に事業計画の説明会を開催し合意形成を図った。今後も同計画に基づいて適切な管理戸数を目指し、更新時期を迎える設備や家屋の大規模修繕や建替えを行い、維持管理していく。	建設課
	5	特定空家等の解体件数	件	0	目標値	3	3	3	3	3	達成	133.3	解体費用が高騰するなか、利活用の見込みがなく、安全・衛生・景観上等の問題がある空き家である特定空家等の解体費用の一部を補助することで解体を促進するほか、行政代執行による解体を1件実施し、安全・安心なまちづくりに貢献した。 今後は、現在行っている空き家所有者への啓発を継続し、利活用の見込みがない空き家の自主的な解体を促進しつつ、特定空家等の解体費用の補助制度により、金額の問題で放置される特定空家等が発生しないよう取り組む。	まちづくり 推進課
	6	水道管路の更新延長の 累計（5年間）	m	25,755	目標値	6,540	12,218	19,142	26,146	33,700	未達成	79.8	令和3年度の水道管路の更新延長は、目標値6,540mに対し、5,220mで未達成となった。 達成できなかった理由としては、水道施設耐震化事業において、遠野東工団地への水道の供給を優先したため、令和3年度に計画していた管路の更新工事を縮小し、青笹第2配水池築造工事を前倒して実施したことによるものである。	上下水道課
	7	水洗化率	%	66.0	目標値	67.8	68.7	69.5	70.5	71.4	達成	100.0	令和3年度における下水道排水設備計画の確認申請件数は72件（個人50件、事業所等22件）、浄化槽設置整備事業費補助金を活用した個人住宅への合併処理浄化槽の設置基数は43基であった。 令和3年度末の住民基本台帳による総人口25,329人に対し、水洗化設備を使用している人口（水洗化人口）は17,181人で、水洗化率は67.8%となり、目標を達成した。 水洗化に関する啓発活動として、広報遠野や市ホームページで浄化槽の補助制度について周知を図るとともに、公共下水道未接続世帯及び事業所への文書による接続勧奨や、浄化槽未設置世帯への戸別訪問を実施した（これらの取組の実施後、対象区域内の9世帯が水洗化）。 未水洗化世帯から排出される生活雑排水は、河川等の水質汚濁、道路側溝の詰まり、悪臭や害虫の発生など、自然環境や住民の生活環境を悪化させる大きな原因であるが、各汚水処理施設による水洗化率は、公共下水道が99.6%、農業集落排水施設が97.0%である一方、浄化槽は48.1%にとどまっている。 これらのことから、今後も、浄化槽設置整備事業費補助金の活用を重点的に推進し、水洗化率のさらなる向上を図るとともに、水洗化の必要性や重要性に関する啓発活動に努め、市民の生活環境の改善と公衆衛生意識の向上を図っていく。 また、人口減少が進行する中においても、安定した事業運営を継続することができるよう、下水道使用料及び農業集落排水施設使用料の収益確保にも努めていく。	上下水道課

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	8	市道改良率	%	48.5	目標値 48.5	48.5	48.6	48.6	48.6	達成	100.2	市道上柳大袋線ほか1路線616mを改良したことにより、全延長1,300kmのうち改良済延長は631.2kmとなり、目標を達成することができた。 今後も「生活に身近な道づくり事業第6期計画（令和4～8年度）」に基づき、市道改良工事を促進していく。	建設課	
	9	市道舗装率	%	44.9	目標値 44.9	45.0	45.0	45.0	45.1	達成	100.2	市道上柳大袋線ほか1路線676mを改良したことにより、全延長1,300kmのうち改良済延長は584.5kmとなり、目標を達成することができた。 今後も「生活に身近な道づくり事業第6期計画（令和4～8年度）」に基づき、市道改良工事を促進していく。	建設課	
	10	市道の改良舗装工事実施路線数	路線	4	目標値 4	4	5	4	4	達成	100.0	市道上柳大袋線ほか3路線を施工し（うち1路線は業務委託のみ）、目標を達成することができた。毎年、目標路線数を施工できるよう取り組む。	建設課	
	11	自主防災組織活動支援数	団体	11	目標値 23	23	23	23	23	未達成	43.5	新型コロナウイルス感染症の影響で、自主防災組織活動の支援数が減少したことから目標値を下回ったが、組織活動支援のほか、避難情報と避難所開設に係る意見交換を行ったことで、地域の防災力強化を図ることができた。 今後も、地域防災を支える自主防災組織の活動を支えられるよう継続的な支援に努める。	消防総務課	
	12	防災関係講習会等の参加者数	人	191	目標値 230	240	250	260	270	達成	131.7	例年9月に開催している消防フェアは新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 市内の小学校や高校で4回の防災学習を実施したほか、自主防災組織では地区別の防災研修や訓練等で災害時の避難行動に係る具体的な説明及び指導することができた。 今後も、地域児童、生徒及び自主防災組織、地域住民に対する防災指導を推進していく。	消防総務課	
	13	応急手当講習会参加者数	人	1,629	目標値 1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	未達成	61.2	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、救命講習会受け入れ中止及び感染拡大防止による自粛等の要因により目標値を下回ったが、福祉施設、保育施設、市内小学校のPTAを中心に講習会を開催し、救命率の向上を図った。 今後も、安心安全なまちづくりを実現するため、また、救命率の更なる向上を図るため救命講習の開催を積極的に進める。	消防総務課	
	14	応急手当普及員登録人数	人	40	目標値 42	44	46	48	50	達成	126.2	応急手当普及員資格者の継続者を、42名以上体制で維持していくため、令和3年度は、新規講習会を1回開催し、新たに6名の普及員を養成した。また、再講習を1回開催し、15名が普及員の継続となった。 受講後、3年に1回再講習を受講する必要があるため、継続者が減少する可能性があり、計画的に再講習の受講、新規受講者を養成する対策、方策を考えていく。 また、令和3年度応急手当普及員が救命講習会の講師として、38回の普及活動を行った。今後も、応急手当普及員の養成を図り、救命率の向上に努める。	消防総務課	
	15	消防団員数	人	857	目標値 850	850	850	850	850	概ね達成	95.4	市の人口減少、高齢化、消防団の行事、家族の負担などから退団者（43人）が新入団員（5人）を上回り、消防団員数が減少し続けている。 退団者の減少をくい止め、新入団員の増加を目標とする観点から、出勤報酬について令和3年度中に見直しを行い、令和4年度から改定を行っており、今後、年額報酬の改定に向けて検討を進める。 さらに、今年度から消防団員自ら消防団員の処遇改善や行事の在り方などを検討する委員会を設立し、現任団員及び市民に合った方策を打ち立て、退団者数の抑制及び新入団員の確保に努める。	遠野消防署	
	16	国土調査進捗率	%	87.0	目標値 88.0	88.0	88.0	89.0	90.0	概ね達成	99.9	土淵町の一部1.69Km <sup>2</sup> を対象に現地調査を実施し、所有する土地一筆ごとに隣接者と立会により境界を決定し、測量を行ったが、わずかに目標値に届かなかった。 今後も目標達成に向けて、境界が不明確になりつつある山間部を優先した調査の推進に努める。	建設課	
	17	市内における刑法犯罪発生件数	件	43	目標値 43	42	41	40	39	未達成	74.1	関係団体、警察署等と連携し、防犯パトロールや特殊詐欺被害防止の街頭啓発活動、鍵かけモデル地区を指定し、鍵かけ運動の推進を図ったが、無施錠による盗難事件が増加したことにより目標達成できなかった。 季節運動期間に合わせ、無施錠による盗難事件やインターネット関連の詐欺等の発生を抑えるため、今後も引き続き、各町（地区）防犯協会をはじめとした防犯団体や警察署等の関係機関と連携を図りながら、犯罪の未然防止と市民の安全意識の醸成に努めていく。 また、高齢者を狙った特殊詐欺だけでなく、成年年齢引き下げに伴い、若者が消費トラブル被害に巻き込まれないよう、消費生活相談員による出前講座等を実施しながら注意喚起に努める。	市民協働課	

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課		
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率	
2 健やかに人が輝くま ちづくり (25指標)	18	交通事故発生件数	件	23	目標値	23	23	23	22	22	達成	109.5	<p>交通事故による死者は1名であったが、交通事故発生件数（対前年+4件）や負傷者数（対前年+6件）が増加している。 原因の多くが、安全不確認や前方不注視によるものであり、また、交通事故発生件数の半数は市外居住者による事故であった。 このことから、引き続き警察署をはじめ交通安全対策協議会や交通安全協会等の関係団体と連携しながら、季節運動や横断歩道の日に合わせ、歩行者及び運転者へのハンド・コミュニケーションを推進し、交通安全意識の啓発と交通事故防止活動の強化を図っていく。 また、幼稚園や保育園の子ども向けや高齢者向けの交通安全教室、小中学生への自転車の交通安全教室を実施するほか、ケーブルテレビで交通安全番組を放送し、交通事故防止に努める。</p>	市民協働課	
					実績	21									
	19	ケーブルテレビ加入率	%	85.5	目標値	85.5	85.6	85.6	85.7	85.7	概ね達成	98.9		<p>遠野テレビ放送番組審議会をはじめ、加入者の声や地域ニーズを広く収集し、視聴者に楽しんでもらえる魅力ある番組づくりに努めながら、定期的な新聞折込や市民課窓口での転入者に対するチラシ配付により、遠野テレビの加入促進を図った。 その一方で、遠野市ケーブルテレビFTTH化整備工事に合わせて、長期休止となっている世帯に対し、今後の利用についての意向確認を行い、希望に応じて解約手続きを行った。その結果、新規加入は80件あったものの、解約が211件となり、全体加入率では目標値を0.9ポイント下回った。 今後は、市内全域光化となった基盤を活かして、新たなサービスの提供に努めるほか、きめ細かなサポートを充実させ、加入促進に努める。</p>	情報推進課
					実績	84.6									
20	遠野テレビインター ネット加入率	%	35.1	目標値	35.6	36.6	37.8	39.0	40.0	達成	107.6	<p>インターネット利用者の増加に伴い、上位回線使用量も上限に達する頻度が多くなったことから、これまでの2GBから5GBに回線容量を増加し、加入者がストレスなく利用できる環境を整備した。 また、遠野市ケーブルテレビFTTH化整備工事に合わせて、遠野市ケーブルテレビ放送施設条例の一部改正を行い、インターネットメニューに、E及びFの2つの上位コースを追加し、法人や大口利用者の高速・大容量のニーズに応じた、利用しやすい環境を整えた。 加入促進については、インターネット未加入世帯に対して、ダイレクトメールの発送や個別の電話勧誘を行った結果、前年度に対して117件の増となる310件の新規加入実績となり、目標値を2.7ポイント上回ることが出来た。 今後も、未加入世帯に対する加入促進を進めながら、新規加入者の確保に努める。</p>	情報推進課		
				実績	38.3										
21	乳幼児健康診査の受診率	%	100.0	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	達成	100.0		<p>集団で実施している乳幼児健康診査は、長期里帰りや医療機関で健診を受ける必要があるケースを除き、すべての対象児が受診し、目標値を達成することができた。 対象月に受診できなかった方については、通知や電話による受診勧奨及び状況確認を行い、受診につながるよう配慮した。 乳幼児健診は疾病の早期発見のみでなく、保護者の育児不安や育児上の困難感を把握する重要な機会であり、子育て世代が安心して子育てができるよう今後も切れ目ない支援を継続し、受診率100%を目指す。</p>	保健医療課	
				実績	100.0										
22	3歳児むし歯有病率	%	24.5	目標値	20.0	20.0	20.0	15.0	15.0	達成	131.6	<p>3歳児のむし歯有病率は減少傾向にあり、目標値を達成することができた。 今後も、妊娠期及び生後6か月から半年ごとに実施している歯科衛生士による指導を行い、個人や月齢に合わせた歯科保健指導の充実を図る。特に離乳食から幼児食への移行時期である1歳児の歯科指導を強化し、むし歯有病率の低下を目指す。</p>		保健医療課	
				実績	15.2										
23	麻疹風しん混合予防 接種の接種率	%	98.8	目標値	97.0	97.5	98.0	98.0	98.5	達成	101.5		<p>麻疹及び風しんは、特に幼児期に予防が必要とされる特定感染症であり、予防接種によって発病及びまん延を防止できるといわれている。接種率向上のため、対象者への個別の接種勧奨と未受診者への勧奨を丁寧を実施することで目標値を達成することができた。 今後も対象者に対する周知・指導を継続し、未接種者へ丁寧な接種勧奨を行うことで、国の指針において定められている接種率目標95%の継続達成を目指す。</p>	保健医療課	
				実績	98.5										
24	朝食をとる習慣のある 子どもの割合	%	92.2	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	概ね達成	98.0	<p>各年代に合わせた食育講座を開催した。児童・生徒へは朝ごはんを用意する技術の基礎となる「料理をつくるから」を育むことを目的として、調理実習を含めた教室を開催した。また、母子保健の定期検診やパパママ教室及びPTA連合会母親委員会からの依頼で実施した食育講話内で、朝ごはんの必要性等を伝え参加者の理解を深めた。 新型コロナウイルスの流行により、生活習慣の乱れが懸念されるため、朝ごはんから始まる正しい生活習慣の必要性と、実践に移す意欲の向上に努める。</p>		総合食育課	
				実績	93.1										

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	25	ICT健康づくり事業参加者数	人	1,279	目標値 1,800	1,900	2,000	2,100	2,100	未達成	82.1	<p>目標値には及ばなかったものの、新規参加者は217人、継続率は85.6%と高い水準であった。国民の7割を占めるとされる健康無関心層が健康ポイントによるインセンティブ（動機付け）をきっかけに、無関心から健康維持へと行動変容できている。</p> <p>地域での計測会や運動教室、市内11の事業所と協働した働き盛り世代への健康支援、健康アンバサダー養成、地元商店街や観光施設と協働したウォーキングイベント等の実施により、市民の健康意識の向上に努め、健康寿命の延伸、医療費及び介護給付費の抑制、地域経済の活性化に寄与している。</p> <p>今後も市民の健康づくりを応援するとともに、ポイントの経済活動利用により地域の活性化に努めていく。</p>	健康長寿課	
	26	特定健康診査受診率	%	50.2	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	未達成	83.3	<p>受診率は（健診年度は令和2年度、令和3年10月末に確定）、昨年度より0.4ポイント減少したものの、新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的に特定健康診査の中止や延期が行われ、対象者の受診控えが懸念された中、感染対策を徹底し予定の全日程を実施するとともに、前年度の受診率を概ね維持できた。ただし、ここ数年は受診率が頭打ちの状況が続いており、受診動向における新たな手法の導入を行い、未受診者及び不定期受診者の掘り起こしや効果的な勧奨など、一層、受診率の向上を図る必要がある。</p> <p>なお、受診者拡大のために、①土日・夜間・冬期追加健診の実施、②各種媒体を活用した周知活動、③職場健診や人間ドックなど市の健診以外で受診した被保険者の健診結果の収集、④健診案内、勧奨通知の工夫、⑤法定の検査項目以外に当市独自で検査項目を追加（貧血、クレアチニン、尿酸、推算糸球体過剰量、推定塩分摂取量、眼底・心電図検査など）⑥人間ドック受診者への助成、などを継続して実施した。</p>	健康長寿課	
	27	特定保健指導実施率	%	29.4	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	未達成	57.8	<p>国の目標実施率(市町村国保実施率)を基に設定した目標値は達成できなかったが、前年比1.6%の増加となった。微増の理由として、特定保健指導の1回当たりの受入人数を増やすとともに、できるだけ対象者の希望に沿うよう面接に努めたほか、初回面接後に電話や面接、集団教室等で介入を続けることで、中途脱落者を予防した。</p> <p>また、やむを得ず最終面接まで終了できなかった対象者に対しては、次年度の特定健診開催時に計測や保健指導を行うなど、実績を増やすよう努めていく。</p> <p>今後も引き続き電話等での利用勧奨や対象者への継続支援を実施していく。また、マンパワー不足等の課題改善に向けて、研修会等で他の自治体の取組を聞くなどして、さらに実施率向上に向けた取組を実施していく。</p>	健康長寿課	
	28	特定保健指導改善率	%	16.9	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	未達成	88.8	<p>特定保健指導の対象者には、生活習慣に問題を抱える方が多く、加えて生活習慣を改善するためのアプローチに対し行動変容し難いという傾向がある。令和3年度は特定保健指導の実施率が増加したことで、新規の特定保健指導実施者が増加したが、これは生活習慣を見直すことに抵抗がある対象者の掘り起こしとなったため、結果として行動変容に時間がかかり改善率が伸び悩んだ。</p> <p>短期での生活習慣に係る行動変容の促しは非常に難しく、どのようにアプローチし改善率を上げていくかが今後の課題である。</p> <p>限られたマンパワーや時間の中で、より効率的に行動変容し難いグループ集団に対してアプローチしていく方法を検討しつつ、対応職員のスキルアップに努めていく。</p>	健康長寿課	
	29	がん検診受診率	%	30.1	目標値 30.2	30.3	30.4	30.5	30.6	概ね達成	91.4	<p>後期基本計画から、国が示す受診率の評価指標である『69歳（国のがん検診推奨年齢）までの国保被保険者の受診率』を目標値とした。コロナ禍の中、感染対策を徹底し、休日・夜間・冬期追加健診の実施のほか、遠野すずらん振興協同組合と連携した取組、乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン事業の実施等により受診率向上に向け対策を行った。子宮頸がん検診は、検診機関の医師不足により土日開催ができず、5がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮頸）のうちで受診率が一番低くなった。今後は、国保被保険者が市の検診以外で検診を受けているか等の受診動向を把握するとともに、年齢などターゲットを絞った受診勧奨など効果的な検診の運営について検討していく。</p>	健康長寿課	
	30	がん検診精密検査受診率	%	88.9	目標値 90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	概ね達成	98.0	<p>精密検査受診率において、目標値にはわずかに届かなかったものの、追跡、確認においては、電話や訪問等により概ね100%の介入及び受診勧奨を行い、9割弱の受診へとつながった。</p> <p>未受診者の多くが高齢者であり、身体的な変化等を理由に精密検査を受診しないことが課題となっている。特に検査内容において身体的負担が大きい検査（胃がん・大腸がん検診のように内視鏡カメラによる検査）に未受診者が多い傾向があることから、今後も一次検診時から精密検査の重要性について理解を求めるとともに、精密検査の受診が難しい場合は、かかりつけ医での相談を促す等の対応により、精密検査受診率向上を図っていく。</p>	健康長寿課	
	31	スポーツ施設利用者数	人	199,168	目標値 200,000	200,200	200,400	200,600	200,800	未達成	77.6	<p>新型コロナウイルス感染症の影響によるスポーツ少年団及び部活動等の活動制限や公共施設の利用停止などによって利用者数は大きく落ち込み、目標を達成することができなかった。今後も目標達成に向けて、市民やスポーツ関係団体に対して、日頃からの体力づくりやイベント等に活用していただくよう、感染対策を徹底しながら施設活用を推進する。</p> <p>施設利用の減少は、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため学校開放及び生涯学習スポーツ施設の使用を制限したことによるものであり、今後のコロナ感染状況を踏まえながら、町体協、スポ少等、各団体に学校開放及び生涯学習スポーツ施設使用情報について周知していく。</p>	生涯学習スポーツ課	

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	32	スポーツ合宿誘致件数	件	3	目標値 5	5	6	6	6	未達成	20.0	3件の合宿申込があったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、1件しか合宿の実施に至らなかった。今後も目標達成できるよう、県内外に向けて、遠野市のホームページを通じてスポーツ施設のPRを推進する。	生涯学習スポーツ課	
	33	市内文化・体育振興団体からの受賞件数	件	52	目標値 52	54	56	58	60	概ね達成	90.4	新型コロナウイルス感染症の影響で多くの大会が中止となったが、野球や陸上競技等で多くの子どもたちが活躍し、市民に明るい話題を届けてくれた。今後も目標達成に向けて、ジュニアスポーツレベルアップ事業を推進する。その他、様々な年代のスポーツ団体の活動については、県民体育大会等の出場や各種大会への参加に対し支援していく。	生涯学習スポーツ課	
	34	老人クラブ加入者数(累計)	人	2,350	目標値 2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	概ね達成	97.1	新型コロナウイルス感染症により中止していた各種スポーツ活動を、感染対策を行いながら開催できたことで、老人クラブの活動の活性化が図られ、目標値を概ね達成することができた。引き続き、高齢者の生きがいがづくりや健康づくりのなどの推進のため、交流活動を支援し新規加入者の増加に努めていく。	生涯学習スポーツ課	
	35	シルバー人材センター会員就業率	%	100	目標値 100	100	100	100	100	概ね達成	92.9	シルバー事業への理解と新規会員の獲得に向け、遠野テレビでのCM放映等の実施により、令和3年度の会員数は前年度より8人増の211人となった。一方、受託事業における就業率は目標の100%を達成できなかったが、家庭等における軽度な修繕や作業、市委託事業としての軽度生活援助事業等、地域に密着した就業機会の提供を行い、高齢者の生きがいの充実に貢献した。今後も、働く意欲のある高齢者の会員確保と受託事業の新規拡大の支援を行っていく。	健康長寿課	
	36	「住民主体の通いの場」の実施グループ数	カ所	5	目標値 15	25	30	35	40	達成	106.7	保健推進員や民生委員、既存団体、地域の集會等で「いきいき百歳体操」を活用した住民主体の通いの場についての説明や講話、遠野テレビや地区広報等で介護予防の普及啓発を行うとともに、コロナ禍の中、感染症予防対策を徹底しながら新規取組団体の募集や立ち上げ支援、定期支援を行うことで目標値を達成することができた。今後も、住民主体の通いの場のさらなる拡大・拡充を図るとともに、リハビリテーション専門職等の助言や技術的支援をいかし、従業者の技術及びプログラムの質の向上を図る。	健康長寿課	
	37	生きが活動支援通所事業利用回数	回	5,594	目標値 5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	未達成	80.9	遠野市社会福祉協議会及びとりもりに事業を委託し、参加者の生きがいがづくりや閉じこもり防止を図った。この事業は、加齢により外出機会や交流機会が少なくなった高齢者にとって、通所による貴重な活動や交流の場となっている。市内で新型コロナウイルス感染症が拡大した際に、一定期間利用を休止する対策を取ったことも要因となり、目標達成とはならなかったが、今後も感染予防対策を取りながら事業の継続を図るとともに、丸ごと相談員と連携し、新規利用者の増加に努めていく。	健康長寿課	
	38	認知症サポーター養成講座受講者数	人	200	目標値 220	230	240	250	260	達成	167.3	認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族への応援者(サポーター)として地域で活動される方を認知症サポーターという。全国的な取組が展開され、遠野市でも子供から高齢者まで幅広い年齢層を対象に養成講座を開催している。令和3年度においても、小学校、児童館、高等学校、企業、地域等で講座を実施した。対象別に、認知症の理解を深めるための工夫を行い、小学生を対象とした講座では、紙芝居や視覚教材等を活用した講座を市内相談事業所の相談員等と協力して行った。今後も住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる「認知症にやさしいまちづくり」を推進するため、キャラバン・メイトの養成をはじめ、地域で広く活躍できる体制を検討しながら継続実施していく。	健康長寿課	
	39	家族介護教室参加者数	人	225	目標値 230	240	250	260	270	未達成	45.7	遠野市社会福祉協議会に事業を委託し、高齢者を介護している家族等を対象に、公益社団法人認知症の人と家族の会から講師を招き、定期的な交流会を6回開催したほか、認知症の人やその家族が自由に話ができる場として「オレンジカフェ」を4回、附馬牛町家族介護者交流会を1回開催した。新型コロナウイルス感染症のため事業の内容及び回数を縮小せざるを得ない状況であったことから、参加者数は目標値を下回った。今後も、増加が予測される認知症高齢者とその家族が安心して生活できるよう、事業内容を検討しながら継続実施していく。	健康長寿課	
	40	福祉施設から地域生活への移行者数	人	0	目標値 2	2	2	2	2	達成	150.0	令和3年度は福祉施設から地域生活への移行者数が3名となり、目標値を上回る結果となった。内訳として精神科病院からの移行が2名、自立訓練施設からの移行が1名だった。精神科病院においては入院中からケースワーカーが退院後の生活を見据えた支援を行い、関係機関との連携構築を図っており、障がい者本人が望む生活の支援に努めている。障がい者の地域移行を推進するためには、既存のサービスだけではなく、障がい者と地域住民の相互理解を前提とした見守り支援等、障がい者が安心して暮らせるよう地域住民に協力してもらうことも考えていく必要がある。そのために地域自立支援協議会において、地域課題を抽出・検討するほか「井戸端会議」等を通じて当事者団体と意見交換を行い、障がい者の望む生活の実現に努めていく。	福祉課	

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
3 活力を創意で築くまちづくり (36指標)	41	福祉施設から一般就労への移行者数	人	0	目標値	1	1	1	1	1	未達成	0.0	令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防のため障がい者就職相談会を開催できなかったこと等から、福祉施設から一般就労への移行は実績がなかった。相談会に代わる対応として、市内企業等から事業所紹介票を作成していただき、就職に関する情報を取りまとめ関係機関に送付した。 福祉施設から一般就労への移行については、就労環境が変化するため、ハードルが高く感じられる者もあり、一般就労への移行に踏み切れない現状がある。このため、障がい者の就労を支援する団体及び企業等が連携し、障がい者の不安を取り除きながら寄り添った支援が必要である。今後も就労支援部会を通じて、一般就労へ移行できるよう支援する。	福祉課
	42	合計特殊出生率	—	1.68 (H30実績)	目標値	1.74	1.76	1.78	1.80	1.80	概ね達成	90.8	合計特殊出生率は、1.58(令和2年度)で目標に対し、0.16下回る結果となった。岩手県の1.49を上回っているが、依然として少子化傾向が続いている。 助産院ねっと・ゆりかご推進事業、幼児教育・保育無償化に伴う副食費助成や学童保育の無償化、ファミリー・サポート・センター事業など、安心して産み育てられる環境づくりのため、妊娠から出産、子育てまで、切れ目のない支援を継続していく。	子育て支援課
	43	妊娠・出産について満足している者の割合	%	91.1	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	概ね達成	96.5	母親の不安が高まりやすい産後において「助産師や保健師から十分なケアを受けることができたか」についてアンケート調査を行った結果、「支援を受けることができ満足している者」の割合は91.7%(109人中100人)であり、目標値をやや下回ったものの、9割以上の者が満足している状況であった。 今後も助産師等による妊娠期から子育て期における切れ目のない支援を継続し、出産後の母親の身体的回復及び精神的不安を軽減するため、きめ細かい支援を実施していく。特に宿泊施設を利用した助産師による産後ケア事業の拡充と利用促進を図り、妊娠・出産についての満足度を引き上げていく。	保健医療課
	44	わらすっこ条例応援認定事業者数	事業者	39	目標値	41	42	43	44	45	達成	112.2	地域全体で子育てを応援する環境づくりを図るため、子育て支援を積極的に実施している事業者をわらすっこ条例応援認定事業者として、新たに2事業所、更新21事業所を認定した。 今後も、仕事と子育てを両立できる環境づくりと子どもの育成に関する活動支援のため、市内事業所に普及啓発を図っていく。	子育て支援課
	45	児童館・児童クラブ利用登録率(小学生)	%	79.6	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	達成	104.9	放課後等における子どもの居場所として市内全小学校区に設置した児童館7カ所・児童クラブ4カ所の運営を社会福祉法人遠野市保育協会に委託し、発達段階に応じた遊びを通じて児童の自主性、社会性及び創造性の向上を促し、基本的な生活習慣等の健全育成を図った。 市内小学生における児童館・児童クラブの登録割合は、目標値を3.9ポイント上回る結果となり、需要の高さが伺える。 今後も、児童の健全育成の場や子どもの居場所として、活動内容の充実や児童館・児童クラブ施設の計画的な整備を図りながら、利用者のニーズに沿った管理運営に努めていく。	子育て支援課
3 活力を創意で築くまちづくり (36指標)	46	水田の作付割合	%	85.0	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	概ね達成	98.2	農業者の高齢化に加え、新型コロナウイルス感染症に起因する米価下落の影響に伴う離農や規模縮小により、不作付地が30ha増加したことにより、水田の作付割合は前年比0.7ポイント低下した。 水田活用の直接支払交付金の見直しや資材価格の高騰など農業者の負担は増加しており、必要な支援策を講じながら水田の活用を進める。	農林課
	47	担い手への水田の集積率	%	55.0	目標値	56.0	56.0	56.0	57.0	57.0	未達成	86.6	高齢化等を理由に離農や規模縮小する農業者が増加する中、担い手への集積や作業委託が進み、集積率は前年比0.5ポイント増加したが、目標は達成できなかった。 今後は、作物ごとの団地化推進による作業効率化や、耕作条件改善による収量向上を進めながら更なる集積率の向上を図る。	農林課
	48	集落営農数	組織	21	目標値	21	22	22	23	23	概ね達成	90.5	集落営農組織の法人化や持続可能な経営を目指して、集落営農支援アドバイザーを1人雇用し、関係機関や生産者組織と連携し研修会を実施したが、集落営農組織構成員の高齢化に伴う離農などにより、解散を余儀なくされる組織があるなど、目標の達成には至らなかった。 今後は地域内の担い手の掘り起こしと地域の話し合いを中心に、集落営農組織の組織化を図っていく。	農林課
	49	認定農業者数	経営体	315	目標値	300	295	290	285	280	概ね達成	98.0	担い手支援アドバイザーの巡回指導や個別指導を実施したが、高齢化に伴う規模縮小や離農により、認定農業者数は前年度比8人減の294人となり、目標達成に至らなかった。 今後も、制度の周知を各種研修会等の場で実施し、認定農業者の育成に努めていく。	農林課

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	50	次世代人材投資資金受給者数	経営体	14	目標値	14	14	14	14	14	概ね達成	92.9	新規就農者の拡大を図るための国の制度であり、関係機関が協力し、計画策定時からきめ細やかな支援を行う体制を整えながら、資金給付まで繋げることができた。 令和3年度中は、2経営体(個人2経営体)が新たに受給を開始した。 今後も関係機関と連携し、新規就農希望者に対する就農相談や計画策定支援などを継続し、地域農業の担い手の育成に努めていく。	農林課
	51	家族経営協定数(累計)	組	273	目標値	276	279	282	285	288	達成	103.6	経営管理の充実と就業条件改善が期待される家族経営協定の締結について、家族経営アドバイザー11名が主体となって推進し、8世帯の新規締結を行った。 今後も、担い手の経営支援を図るため締結を推進していく。	農業委員会
	52	野生鳥獣による農作物被害額	億円	0.99	目標値	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	達成	100.0	電気牧柵を中心とした防除体制及び鳥獣被害対策実施隊による捕獲体制の強化を行っているが、前年度より被害額が増加した。要因としては県内のニホンジカの生息数が増加し、生息密度が上がったことから増加したと思われる。 今後も、駆除、防除、人材育成の各種対策を引き続き総合的に実施し、地域ぐるみの被害防止対策を推進するほか、ICTの活用等による効率的な捕獲の可能性調査を実施する。	農林課
	53	多面的機能支払事業取組農地の割合	%	57.5	目標値	54.3	54.3	54.3	54.3	54.3	達成	100.2	多面的機能支払制度により、景観保全や農道・水路等の維持補修などの地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保全管理と施設の長寿命化を行った。 農振農用地における取組農地(田)割合は54.4%で、組織数の2減や農地転用等による対象面積の減少があったがおおむね前年並みの割合を堅持した。組織の高齢化が進む中でも、共同活動項目数を増加する加算措置に取り組む組織が令和2年度から更に2組織増加し、活動の充実が図られた。 今後は活動項目の見直しなどの事務サポートにより、各地域で活動が継続されるよう支援を強化する。	農林課
	54	中山間地域等直接支払事業取組農地の割合	%	21.3	目標値	19.2	19.2	19.2	19.2	19.2	達成	100.5	中山間地域等直接支払制度により、農用地の維持や耕作放棄の防止による多面的機能を維持した。 また、新たに加算措置を活用し、老朽化した農地の整備や大型の農作業機械の導入を行い、農業生産活動の効率化が図られた。 今後は、組織の構成員の高齢化に伴い、組織体制維持に支障がでる組織が見込まれることから、制度の周知等による支援の強化や組織の広域化も進め、取組農地の面積を維持していく。	農林課
	55	繁殖素牛頭数	頭	2,025	目標値	2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	達成	118.0	国等の事業を活用し、増頭対策に取り組んだことにより、目標値を達成することができた。 今後、飼料代や燃油代の高騰による影響により、離農する生産者が増えることが予想されるため、新たな支援策を講じなければならない。	畜産園芸課
	56	和牛子牛市場出荷頭数	頭	1,635	目標値	1,760	1,840	1,920	2,000	2,080	未達成	82.4	黒毛和牛の繁殖用素牛頭数は、国等の支援策を活用し増えているものの、子牛の市場出荷頭数は伸び悩んでいる。これは、市場価格が低迷しており、価格に影響されにくい業者等に出荷した生産者があるためと考えられ、市場価格がコロナ前まで戻れば、出荷頭数も増えるものと期待したい。 なお、畜産農家の飼養管理技術の向上と家畜の事故防止を図り、安定的な子牛の生産、出荷が行われるよう、関係機関と連携して飼養管理等の指導を行っていく。	畜産園芸課
	57	いわて遠野牛出荷頭数	頭	1,054	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	達成	104.9	市独自の遠野牛地域一貫体制整備事業費補助金を活用した肥育素牛の地域内保留を推進したことなどにより、「いわて遠野牛」出荷頭数は目標を達成した。 今後も、増産対策を講じていく。	畜産園芸課
	58	馬生産頭数	頭	23	目標値	18	18	18	18	18	達成	155.6	生産者の高齢化が深刻な状況となっており、近年は生産頭数が減少傾向となっていた。 昨年度は受胎後の母馬の体調管理が良好に推移し、受胎したほとんどの馬が無事に出産を迎えることができ、その結果目標値の生産頭数を大幅に上回った。 今後は、生産者との意見交換を密に行い、馬の生産、育成過程における負担軽減を図り、生産頭数の維持に努めていく。	畜産園芸課

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	59	ホースパーク利用者数	人	1,978	目標値	2,000	2,000	2,100	2,100	2,200	未達成	19.6	馬とのふれあいを目的に、市内外から利用者が参集することから、岩手県緊急事態宣言発令期間中は全てのふれあい事業を中止とした。可能な限り事業の実施に努めたが、計画値を大幅に下回る結果となった。 しばらくこのような状態が続くことが見込まれるが、市民に限定してふれあい体験を実施するなど、可能な範囲で収益の確保に努めるほか、休業期間中は環境整備や馬のケア等を実施し、アフターコロナを見据えた受入体制の強化に努める。	畜産園芸課
	60	農業生産額（耕種）	千万円	269	目標値	271	272	273	274	275	未達成	86.3	新型コロナウイルス感染症の影響により米や野菜の価格が全般的に安値で推移し、生産額が減少となった。加えて、霜被害や雹被害もあり、野菜、果樹、工芸作物等の収量減少の要因となった。 今後も生産者の維持、栽培面積の確保に向け、遠野市売れる農畜産物生産支援事業を活用し、地域特性をいかした園芸品目（野菜や花き）、工芸作物等の新規導入や生産面積拡大等に対する支援を行い農家所得の向上に努めていく。	畜産園芸課
	61	農業生産額（畜産）	千万円	402	目標値	400	405	410	415	420	概ね達成	95.5	国事業を活用した増頭対策や、前年に比べ子牛市場の取引価格が回復傾向にあることなどから、生産額は目標値を概ね達成したものの、黒毛和牛の子牛市場への上場頭数の減と、市場価格がコロナ前まで戻っていないこと、さらには、乳用牛での生乳出荷量が減少しているため、販売額が伸び悩んでいる。 今後も、生産体制の維持・向上に向けた支援に取り組む。	畜産園芸課
	62	農業生産額（特用林産）	千万円	28	目標値	28	29	29	30	30	未達成	64.3	わさびにおいては、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ需要が回復傾向にあり、昨年より生産額が増加した。 菌床しいたけにおいては、国・県の補助事業を活用し生産支援を行ってきたが、生産者の減少により生産額、生産量ともに下回った。 原木しいたけにおいては、東日本大震災の影響により平成24年5月から流通が規制されており、しいたけが発生する都度検査を実施する厳しい運用が求められているが、引き続き、市内原木しいたけの安全確保に努めるとともに、県、生産者との情報交換を密に行い生産量の向上を目指す。	畜産園芸課
	63	6次産業化関連効果額	億円	18.5	目標値	18.5	18.5	18.5	18.5	18.8	概ね達成	91.4	道の駅遠野風の丘のリニューアル効果もあり、産直の売上額を除く特産品等売上額は前年度と比べ154.8%まで伸ばすことができた。しかし、コロナ前の令和元年度と比較すると8割程度までしか回復することができておらず、6次産業化関連効果額全体でも約9割までしか回復することができていない状況となっている。市内農産物売所の売上額の推移は減少傾向にあり、高齢化等による生産量の減少もコロナ以外の影響として考えられる。新型コロナウイルス感染症対策と並行して担い手確保のための取組が必要となっている。	産業企画課 商工労働課
	64	森林整備面積（年間整備面積）	ha	484	目標値	490	490	495	495	500	概ね達成	90.5	民有林については、国の森林整備事業を活用しながら森林整備の推進を図ってきた。そのうち、私有林については、遠野地方森林組合が森林所有者に働きかけを行っているほか、市独自事業として①市の嵩上げによる91%補助、②山林からの木材運搬に対する助成を行っており、森林整備を推進している。 令和3年度は、忌避剤の原料の輸入ができなくなり大幅に散布の面積が減少した。そのため、目標値の達成には至らなかったが、それ以外は概ね計画を実行することができた。 今後も遠野地方森林組合などの関係機関と連携し、森林整備を進めていく。	農林課
	65	民有林再造林面積	ha	62.0	目標値	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	未達成	76.8	伐採後の再造林を推進するため、遠野地方森林組合と連携し、座談会等を通し植栽に係る経費の約91%の補助を受けられることを森林所有者に幅広くPRしてきた。しかし、県からの公共事業の補助金の配分が減少し、以前公共事業で行っていた事業を非公共事業で行うことを強いられた。そのため、補助額が減少し森林所有者の経費負担が増えたことなどが大きな影響を及ぼし、目標値の達成とはならなかった。 今後も、遠野地方森林組合などの関係機関と連携し、根強く森林所有者に向けた事業周知等を行い、再造林面積の増加を図っていく。	農林課
	66	木工団地事業体の売上高	億円	16	目標値	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	概ね達成	91.1	令和3年度は、一部の事業体が売上、利益ともに回復してきており、明るい兆しが見えるものの、低迷を続けている事業体もあり、結果的には全体の売上高は目標値に届かなかった。昨今は公共建築物だけではなく、民間建築物も木材利用推進が義務化されており、市場における木造建築物の需要に合わせて、引き続き支援を図っていくとともに、森林のくに遠野協同機構と連携し売上、利益増を目指していく。	農林課
	67	松くい虫被害木駆除材積量	m <sup>3</sup>	553	目標値	430	430	430	430	430	未達成	81.4	被害地域が西側から拡大してきている中、本市は被害の先端地域に位置することから、被害木については、市の東側を優先して徹底防除に努めている。 県森林病害虫防除員、遠野地方森林組合及び市内林業事業体との連携により、市内全域での被害の早期発見、早期駆除の徹底を図っており、沿岸部への被害を抑え込んでいる状況である。 令和3年度は、遠野市松くい虫防除戦略を策定し、市内での被害対策の基本的な方針を示した。これにより、国、県、関係機関、団体等との意思の統一化を図ることができた。	農林課

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	68	特用林産物生産量（原木しいたけ）	t	3.2	目標値 3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	達成	108.6	遠野産の原木しいたけは、東日本大震災の影響により平成24年5月から流通が規制されている。国や県が示すガイドラインに沿った栽培管理の徹底により、ほだ木の調達時やきのこの収穫時には、その都度検査を受けるなど、生産者にとっては厳しい取組が求められる中、現在市内の31名の生産者が出荷制限一部解除となっている。震災後から行ってきた原木しいたけ生産資材（原木及び種駒）の購入助成により、原木しいたけの生産量は上昇傾向にあり、目標値の達成にもつながった。引き続き、市内原木しいたけの安全性確保に努めるとともに、県、遠野地方森林組合、生産者との情報交換を密に行い、生産量の向上を目指す。	農林課	
	69	市内給与所得者数	人	8,776	目標値 8,700	8,650	8,600	8,550	8,500	概ね達成	99.7	新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の縮小に伴い、令和2年度の市内有効求人倍率が1.17にとどまる中、雇用の確保が図られ、目標を概ね達成することができた。今後は、ものづくり教育等の推進や積極的な情報発信等により地場企業の認知度や魅力向上を図っていくとともに働く女性に対する支援や子育て支援を絡めながら地域一体となって地域の稼ぐ力を牽引する産業の底上げをしていく。	商工労働課	
	70	製造品出荷額	億円	731 (H30実績)	目標値 407	408	430	500	530	達成	162.4	（令和3年経済センサス活動調査の結果が公表前のため、令和2年実績工業統計表の数値を記述。）市内ものづくり産業においても、経済活動の国際化に伴い、海外動向の影響が及ぶ状況になっている。令和元年は米中貿易摩擦による国内製造輸出の鈍化により、市内製造品出荷額も対前年比減少した。今後も世界的な不確実性の高まりが想定される中、企業間連携など供給力の維持向上を促進する環境整備に引き続き取り組む。	商工労働課	
	71	法人資産総額	億円	387	目標値 388	390	391	393	394	達成	135.1	新型コロナウイルス感染症経済対策による企業の生産性向上に向けた取り組みなどにより、企業の設備投資が進んだことから、目標を大きく上回った。今後も人口減少による人手不足に対応するため、市内企業の生産性向上に資する設備投資の促進を図る必要がある。	商工労働課	
	72	市内法人数	社	663	目標値 650	651	652	653	654	概ね達成	96.8	新型コロナウイルス感染症経済対策として、遠野商工会や関係機関と協力して事業継続支援に取り組んだものの、法人数は減少傾向が続いている。今後も人口減少の進行による地元消費市場の縮小と、それに伴う法人数の減少が懸念される中において、既存企業の事業継続、事業転換、創業支援等の充実化を図る必要がある。	商工労働課	
	73	中心市街地の観光施設等入込数	人	50,531	目標値 100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	未達成	69.4	コロナ禍にあって、市立博物館及びおの物語の館の入込数は、対前年比微増となったものの、こども本の森のオープンを含めても目標値に達することができなかった。中心市街地の観光施設の誘客に向けては、観光推進基本構想・基本計画の策定と併せて、運営方法の見直しを含め、検討する。	観光交流課 まちづくり推進課、文化課、商工労働課	
	74	中心市街地通行者数	人	2,635	目標値 2,700	2,700	2,750	2,750	2,800	未達成	84.6	対前年比約300人の増となったが、目標値に達しなかった。下り歩行者数及び駅通りの休日の歩行者数が増加していることから、若干ではあるが、市民の外出が増えてきているものと推測される。通行者数の増加に向け、引き続き商工会と連携しながら、新規出店者の掘り起しや商店街等に対する活動助成等の支援を継続し、中心市街地の魅力向上を図っていく。	商工労働課 まちづくり推進課	
	75	道の駅利用者を含む観光客入込数	万人	167	目標値 169	178	186	188	189	未達成	71.0	東北デスティネーションキャンペーンによって、観光客の入込を期待する年度であったが、新型コロナウイルス感染症による2度の岩手緊急事態宣言の発令や市内での感染者数増加、イベントの中止などにより目標達成とはならなかった。しかし、道の駅「遠野風の丘」のリニューアルやSL銀河の運行、市内経済対策等の効果により、対前年度比では約21%の増加とすることができた。令和4年度においては、感染症対策を徹底した中でイベント再開やSL銀河運行、7月から3か月間実施される北東北三県大型観光キャンペーン、市内観光施設での観光メニュー造成等を追い風とし、観光客入込数の増加に取り組んでいく。	観光交流課	
	76	宿泊客数	千人	69	目標値 62	69	74	79	80	未達成	75.8	東北デスティネーションキャンペーンによって、観光客の入込を期待する年度であったが、新型コロナウイルス感染症による2度の岩手緊急事態宣言の発令や市内での感染者数増加、イベントの中止などにより目標達成とはならなかった。しかし、宿泊クーポン及び回遊クーポンの発行や少人数単位を対象とした宿泊メニュー造成、市内経済対策等の効果により、対前年度比では約18%の増加とすることができた。令和4年度においても、宿泊等クーポン発行や宿泊メニューの充実等に取り組んでいく。	観光交流課	

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
4 ふるさとの文化を育むまちづくり (26指標)	77	移住者世帯数	世帯	11	目標値	10	10	10	10	10	達成	170.0	2年ぶりにリアル開催されたふるさと回帰フェアへの参加や、リモート開催された岩手県及び県南広域振興局が主催するセミナー等に参加するなど、「で・くらす遠野」として常に移住希望者のワンストップ窓口を心がけ、近隣自治体や関係団体と広域的な連携で取り組んだほか、「で・くらす遠野」のホームページやインスタグラムを活用し積極的に情報発信した結果、令和3年度の相談件数は延べ72件、17世帯31人の移住につながった。 今後も、移住セミナーに積極的に参加するとともに、ホームページ等での遠野の魅力発信、リフォーム事業助成金等の利用促進など、移住定住に向けた取組を展開していく。	観光交流課
	78	で・くらす遠野ホームページ訪問者数	人	36,584	目標値	37,000	38,850	40,700	42,550	44,400	概ね達成	93.0	令和2年12月にホームページをリニューアルした際に、一時的にホームページを閉鎖したことにより訪問者数が減少したが、令和3年度にInstagramなどのSNSを活用して効果的な情報発信を行うことにより訪問者が徐々に増加し、目標は概ね達成された。 なお、空き家バンク登録物件を確認する訪問者も多いことから、閲覧数は16万件で令和元年度比では約200%の増加となっている。 今後も、市の魅力発信や移住制度情報等の発信に努め、ホームページ訪問者数の増加につなげていく。	観光交流課
	79	で・くらす遠野市民制度年間会員数	人	206	目標値	220	230	240	250	260	未達成	76.4	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により友好都市との交流事業や遠野郷人会総会が中止となったことから、「で・くらす遠野」市民制度の直接的なPRができなかったため、目標人数に達することができなかった。 令和3年度はホームページやInstagramを活用し、遠野の地域情報等を積極的に発信したほか、会員の申込から決済手続きまでをホームページ上で完結できる利便性から、前年度より会員数は10人増加した。 今後も、市民制度の周知に努め、継続会員の確保とともに新規会員の増加につなげていく。	観光交流課
	80	交流事業参加者数	人	3,376	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	未達成	40.2	令和2年度に引き続き、友好都市をはじめとする交流市町村等との相互交流事業が中止となったことから、目標を達成することができなかった。 令和3年度は、コロナ禍の影響を受けにくいカタログギフトの送付や物産フェアを実施し、また、友好都市である菊池市・西米良村とはリモートによる交流会を実施した。 今後も、相互交流の在り方を検証しながら、友好都市及び交流市町村等との絆を深め、交流人口の拡大を図っていく。	観光交流課
	81	中学生の海外派遣数	人	9	目標値	9	9	9	9	9	未達成	0.0	姉妹都市であるアメリカ合衆国テネシー州チャタヌーガ市へ、市内の中学生9名を派遣することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業が中止となった。 今後も外国人との意思疎通を図る機会の提供などにより、グローバルな視野と感覚をもつ人材を育成し、多文化への理解の定着を図る。	生涯学習スポーツ課
	82	小学校標準学力検査偏差値	偏差値	51.2	目標値	52.1	52.1	52.2	52.2	52.3	概ね達成	96.2	令和3年4月に実施した小学校全国標準学力検査の結果は、目標値には2ポイント届かなかったものの概ね達成している状況であり、前年度同様に全国標準を上回る状況となっている。 教科ごとの結果をみると、4教科中「国語」「社会」「理科」は全国標準を上回る結果であり、「算数」も全国標準まであと0.2ポイントの数値となっている。「国語」「社会」「理科」は全国標準を下回っており、特に「社会」は全国標準との差が大きい。 令和4年度以降については、遠野市教育研究所で策定した学力向上アクションプランを基に、PDCAサイクルによる授業改善と、アシストシートやICT端末を活用した個別最適化された家庭学習の取組の充実を図るとともに、学校の組織的な取組の支援を推進することにより、確かな学力の育成を図っていく。	学校教育課
83	中学校標準学力検査偏差値	偏差値	48.8	目標値	48.8	48.8	48.9	48.9	49.0	概ね達成	99.6	令和3年4月に実施した中学校全国標準学力検査の結果は、目標値には届かなかったもののその差は0.2ポイントであり概ね達成している状況である。 教科ごとの結果をみると、5教科全てにおいて全国標準を下回っており、特に「英語」は全国標準との差が大きい。 令和4年度以降については、遠野市教育研究所で策定した学力向上アクションプランを基に、PDCAサイクルによる授業改善と、アシストシートやICT端末を活用した個別最適化された家庭学習の取組の充実を図るとともに、学校の組織的な取組の支援を推進することにより、確かな学力の育成を図っていく。	学校教育課	
84	学校給食に使用する遠野産食材の割合	%	64.9	目標値	66.0	66.0	66.0	66.0	66.0	概ね達成	95.9	新型コロナウイルス感染症対策の影響により学校生活や日常生活の制限など、学校給食を取り巻く環境は厳しいものだったが、可能な範囲で遠野産食材を使用し、目標値は概ね達成できた。また、遠野産食材を使用し、郷土料理を提供することで、伝統的な食文化について触れる機会となったほか、児童生徒にとって、学校給食が様々な人々に支えられていることを知る機会となった。 今後も、産直や食材業者と連携を図りながら、効率的に地場産物を使用すると共に、安定的な食材の確保に努めていく。	学校給食センター	

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	85	市民センター施設の 利用件数（スポーツ施設 除く）	件	3,932	目標値 3,600	3,600	3,650	3,650	3,700	概ね達成	90.7	市民会館及びふれあい交流センターの空調設備の改修を継続的に行うなど、利用者が快適に利用できる環境の整備に努めたことにより、利用件数は前年度と比較して471件の増加となったが、目標値を下回る結果となった。 令和3年度は遠野市民センター開設50周年の年であったことから、「遠野の郷に福きたる～福が夢を連れてくる～」コンサートなどの記念事業を開催したほか、これまでの歩みをまとめた50周年記念誌の発行、遠野テレビを活用した記念ニュースの放送を行うことで、施設の情報発信に努めるとともに、今後の利用促進を図ることができた。 コロナ禍による施設の利用制限も徐々に緩和傾向にあることから、今後も指定管理者と協力しながら、安全安心な施設利用の促進を図るとともに、より良い環境づくりに努めていく。	市民協働課	
	86	市民センター施設の 利用者数（スポーツ施設 除く）	人	102,133	目標値 96,900	96,900	97,000	97,000	97,100	未達成	68.0	市民会館及びふれあい交流センターの空調設備の改修を継続的に行うなど、利用者が快適に利用できる環境の整備に努めたことにより、利用人数は前年度と比較して12,947人の増加となったが、目標値を下回る結果となった。 令和3年度は遠野市民センター開設50周年の年であったことから、「遠野の郷に福きたる～福が夢を連れてくる～」コンサートなどの記念事業を開催したほか、これまでの歩みをまとめた50周年記念誌の発行、遠野テレビを活用した記念ニュースの放送を行うことで、施設の情報発信に努めるとともに、今後の利用促進を図ることができた。 コロナ禍による施設の利用制限も徐々に緩和傾向にあることから、今後も指定管理者と協力しながら、安全安心な施設利用の促進を図るとともに、より良い環境づくりに努めていく。	市民協働課	
	87	全講座における継続的 講座数	講座	8	目標値 5	5	6	6	6	達成	120.0	新型コロナウイルス感染症対策を図り、健康づくり講座や高齢者大学などを継続的に実施し、目標値を達成することができた。 今後も、市民が「いつでも、どこでも、だれとでも」学ぶことができる機会を創出し、地域の課題解決に資する講座を継続的に開催していく。	生涯学習スポーツ課	
	88	市民センター等の生涯 学習講座の延べ受講者 数	人	5,254	目標値 4,800	4,800	4,850	4,850	4,900	未達成	45.5	関係団体と連携し、生涯学習・社会教育講座を開催したが、新型コロナウイルス感染症の影響から大規模な講座の開催見送りや、定員を減らしたうえで講座を開催したことから、目標値を達成することができなかった。 今後も、これまでどおり新型コロナウイルス感染症に配慮しながらも、新しい技術を活用したウェビナーでの開催など、住民の主体的な参画による社会教育の実現に向けて取り組んでいく。	生涯学習スポーツ課	
	89	家庭教育講座等の延べ 参加者数	人	1,125	目標値 1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	達成	134.3	新型コロナウイルス感染症拡大により、1校の小学校で講座を中止とし、14校中13校の小中学校で家庭教育講座を開催した。講座の実施にあたって特定のテーマの指定は行わなかったが、スマートフォンを利用する上での親子でのルールづくりやスマートフォンやゲーム機器の正しい利用の仕方など、情報メディアについて取り組んだ学校が多かった。 家庭教育は教育の原点であり、地域における子育ての意識の醸成の基盤であることから、今後もPTAや地域関係団体と連携した講座の実施と参加者の確保に努めていく。	生涯学習スポーツ課	
	90	青年団体加入者数（累 計）	人	75	目標値 80	80	80	80	80	達成	197.5	コロナ禍においてもそれぞれの青年団体が会員確保に積極的に取り組んだことから、加入者数の増加につながり、目標を達成することができた。 今後も、それぞれの目的の達成に向けた特色のある取組を尊重しながらも、青年団体間の活動内容の共有や会員確保に向けた周知、活動内容の助言に努めていく。	生涯学習スポーツ課	
	91	自主事業の顧客満足度	%	99.0	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	達成	116.2	遠野市民センター50周年記念「遠野の郷に福きたる～福が夢をつれてくる（きた）～」を新型コロナ感染症対策を徹底したうえで開催した。 今後も、事業を通じて市民が「心身共に健やかに育ち豊かな生活をおくること」「教育と文化を基にして、地域活性化の原動力となること」「主役となって輝くまちづくりを加速させること」を目指して、関係団体と連携を図りながら芸術文化の振興を図る。	生涯学習スポーツ課	
	92	市民協働の芸術文化事 業の参加者数	人	1,294	目標値 1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	未達成	50.6	遠野市民芸術祭は開催できたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、シルバー文化祭などの例年実施している芸術文化事業が中止となったことにより参加者が減少し、目標の達成に至らなかった。 自主事業及び芸術文化団体等が主催する事業に対し、ウィズコロナを見据えた芸術文化を推進するにあたり、芸術文化に触れる機会をつくり、携わる人材の育成を図る。	生涯学習スポーツ課	

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	93	市民協働の芸術文化事業の鑑賞者数	人	6,449	目標値	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	未達成	46.5	遠野市民芸術祭は開催できたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、芸術文化事業などが中止となったことにより鑑賞者が減少し、目標の達成に至らなかった。 今後は、ガイドラインに即した新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、ウイズコロナを見据えた芸術文化を推進するにあたり、関係団体が主催する芸術文化事業の企画検討を支援する。	生涯学習スポーツ課
					実績	2,974								
	94	博物館入館者数	人	17,633	目標値	17,800	17,850	17,900	17,950	18,000	未達成	57.4	特別展・企画展を計画どおり開催したが、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の影響を受け、博物館入館者数は未達成となった。特に観光客が最も訪れる7月～9月の入込が前年同期比49%（3,188人減）となったことが大きく影響した。秋季企画展「遠野物語と呪術」は近年の呪術ブームと博物館公式SNSでの情報発信が功を奏し、会期中の入込は前年同期比175%（1,041人増）となり、市内外に遠野の文化と魅力を情報発信することができた。通年では前年度比95%の10,223人の入込となった。 博物館公式SNS（フォロワー数10,300人）を効果的に活用した秋季企画展は好調であったことから、来年度以降も魅力的な企画と情報発信に努める。	文化課
					実績	10,223								
	95	博物館講座等の受講者数	人	1,333	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	概ね達成	95.8	市内小中高校と連携し、ニーズに応じた博物館教室を実施した。遠野緑峰高等学校への出前講座や特別展・企画展に連動したイベントを積極的に開催したが、2月、3月に開催予定であった地区への移動展示や小学校への出前授業が市内での新型コロナウイルス感染拡大により中止となったことが影響して目標値を下回った。 今後も関係機関と連携を深めながら事業を実施する。	文化課
					実績	958								
	96	博物館特別展の見学者の満足度（11段階評価）	点	-	目標値	6	6	6	6	6	達成	140.0	特別展・企画展を計画どおりに開催し、見学者の満足度は指標を上回る平均値8.4となった。今後も来館者のニーズに合わせた魅力的な特別展を開催する。	文化課
					実績	8.4								
	97	図書館の利用者登録率	%	40.0	目標値	40.3	40.6	41.0	41.4	41.8	概ね達成	96.5	本館、分館において図書資料の利用しやすい配架や季節に合わせた企画展示、移動図書館車では利用しやすい巡回場所や日数に配慮した巡回を行い利用者の利便性を向上させることで、気軽に来館・利用できる環境を提供し、利用者登録の増加を図った。 新型コロナウイルス感染状況に伴う来館者の減少による影響もあったが、感染症拡大防止対策を実施し、市民が安心して利用できる環境づくりに努め、概ね目標を達成することができた。 今後も市民の読書活動の拠点としてのサービスの充実に努め、利用者登録の増加を図っていく。	文化課
					実績	38.9								
	98	市民一人あたりの平均貸出冊数	冊	2.7	目標値	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	未達成	89.3	利用者のニーズに沿った図書の選書の充実、図書館だより「おしらがみ」、市広報及び遠野テレビを活用した図書情報の提供、読書推進による貸出冊数の拡大に努めたが、新型コロナウイルス感染状況に伴う利用者の減少による影響もあり、貸出冊数が伸びず、目標の達成に至らなかった。 今後も利用者の声を反映したサービスの提供、広報活動による図書の紹介を継続し、より利用しやすい図書館の環境づくりに努め、貸出冊数の増加を目指していく。	文化課
					実績	2.5								
	99	学校図書館・児童館への児童生徒一人あたりの平均貸出冊数	冊	12.4	目標値	12.8	13.4	13.9	14.5	14.8	達成	100.0	学校図書室・児童館と連携し、図書館教室・体験学習等を開催し、児童生徒へ図書館業務への理解を深め、本に親しむ機会を提供した。また、図書資料の充実した整備や多読表彰等を行い、読書活動の充実を図った。 小中学校及び児童館への図書貸出（小学校13,050冊、中学校2,880冊、児童館5,800冊）の実施による読書推進を図り、目標を達成することができた。 引き続き、学校・児童館との連携を図り、児童図書と施設貸出の充実に取り組み、子どもの読書活動の推進を図っていく。	文化課
					実績	12.8								
	100	文化財説明板設置件数（累計）	基	96	目標値	97	98	99	100	101	達成	103.1	遠野遺産追加認定に伴う板面の更新1基と、指定文化財標柱の修繕10基を実施した。このため、令和3年度は遠野遺産の新規設置は無かったため、設置件数の累計は増加しなかったが、文化財標柱の更新及び修繕により、視認性と耐久性を高め、文化財の周知に寄与することができた。今後も計画的に文化財説明板、案内板の設置、更新、修繕を進めていく。	文化課
					実績	100								
	101	継承されている民俗芸能の種類	種	11	目標値	11	11	11	11	11	達成	100.0	新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動が停滞した団体もあったが、備品整備への補助などにより活動を支援したほか、郷土芸能協議会と協議し披露の場の創出などについて検討を重ねたことにより、11種類の芸能の継承を支援することができた。 今後は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、披露の場を設けることで活動を促し、すべての芸能を未来に継承できるよう支援を続けていく。	文化課
					実績	11								

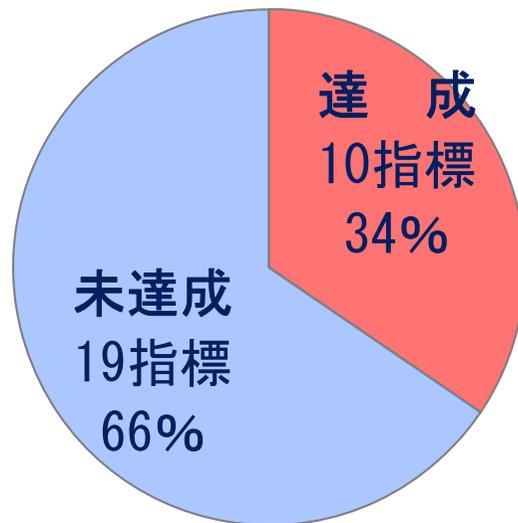
大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課		
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率	
	102	遠野遺産認定件数(累計)	件	159	目標値	162	163	164	165	166	達成	102.9	推薦された新たな5件(五百羅漢、宇迦神社、宝龍大権現、小倉稻荷神社、遠野宮守わさび)を遠野遺産として認定した。今後も、表示板の設置や公式ガイドブックなどにより遠野遺産についての周知を行い、市民との協働で新たな遺産の掘り起こしに努める。また、認定後の遺産の活用を促し、文化的資産の保護・活用を通じた地域づくりを推進する。	文化課	
					実績	166									
	103	文化財を保存活用する市民団体等の数	団体	137	目標値	139	140	141	142	143	達成	100.0		遠野遺産等を自転車で巡るサイクリングツーリズム「ちゃりぶら」に取り組んでいるNPO法人遠野山・里・暮らしネットワークも追加したため、139団体となり、目標を達成することができた。今後も市民団体等との連携により、文化財の保存活用を促進していく。	文化課
					実績	139									
	104	文化財保護に対する寄付件数(累計)	件	332	目標値	500	700	900	1,100	1,300	達成	211.6			ふるさと納税の取組において、曲り家千葉家世紀の大修理を選択した令和3年度の件数が256件であり、累計で1,058件となり、令和3年度の目標を達成することができた。なお、前年度に比べて件数が減少したのは、寄附選択肢の増加により寄付が分散したことが一因であったと考えられる。今後も文化財保護及び活用に関する情報発信をしていく。
実績					1,058										
105	文化財に関するHPへのアクセス数	件	25,217	目標値	26,000	27,000	28,000	29,000	30,000	達成	394.4	遠野遺産リストへのアクセス数が予想をはるかに上回る年間67,499件にのぼったため、大幅に目標を達成した。それ以外の、重要文化財千葉家住宅や、遠野まちなか・ドキ・土器館のページ等の文化財関係へのアクセスは35,047件であり、目標値を上回る結果となった。今後も積極的に文化財に関する情報発信を推進していく。	文化課		
				実績	102,546										
106	市史刊行冊数(累計)	冊	1	目標値	1	1	2	4	4	/	/		令和3年度は、新たな市史の刊行は無かったが、市史編さん委員会を2回開催し、全体的な事業計画等を審議するとともに、各専門部会間の情報交換を行い、事業の円滑な推進を図った。各専門部会でも、資料の収集・調査を進めたほか、資料の取り上げ方や原稿の体裁など、今後の市史の刊行に向けた実務協議を重ねた。 市史編さん講座を1回、古文書講座を3回開催し、また、「市史編さん活動報告」の発行などにより編さん活動の周知に努め、遠野の歴史に関する教育普及を図った。 今後も、編さん活動の成果を積極的に発信するとともに、市民からの資料提供を呼びかけ、市民協働で市史編さん事業を推進していく。	市史編さん室	
				実績	/	/									
107	こども本の森遠野入館者	人	-	目標値	10,000	12,500	15,000	17,500	20,000	達成	148.1			令和3年7月25日に開館して以降、14,805人(市内5,603人、県内7,733人(うち沿岸被災地1,217人)、県外1,469人)の方が来館した。今後も遠野だけの施設ではなく、沿岸被災地との文化のネットワークを作る拠点として、また、わらすっこが安心して想像力と創造力を育む居場所として、遠野から世界に文化を発信していく。	こども本の森運営企画室
				実績	14,805										
5 みんなで考え支えあ うまちづくり (11指標)	108	市内河川清掃参加者割合	%	24.0	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	概ね達成	96.7			令和3年6月～8月にかけて市内全域で実施したが、人口減少や高齢化により参加人数は減少傾向にあり、参加者は目標値を0.8%下回ったものの、河川の環境整備の必要性や参加意識は依然として高く、市民協働により河川の景観維持や環境保全を図ることができた。 河川の環境整備により、自然環境の保護、住みやすいまちづくりや市民協働の推進が実現されているため、今後も継続して実施していく。
					実績	23.2									
109	みんなで築くふるさと遠野推進事業実施数	事業	157	目標値	160	160	160	160	160	概ね達成	92.5	全11地区が「地区まちづくり一括交付型事業」に移行してから4年目の取組みとなり、令和3年度の事業件数は前年度と比べて20件増の148件となり、目標を概ね達成することができた。 今後も新型コロナウイルス感染拡大防止と並行しながら、既存事業の見直し、新規事業の組み立てを行い、地域課題を「住民が自ら考え、判断し、実践・解決する」住民自治の取組意識の醸成を図っていく。	市民協働課		
				実績	148										
110	みんなで築くふるさと遠野推進事業参加者数	人	3,963	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	未達成	72.7		全11地区が「地区まちづくり一括交付型事業」に移行してから4年目の取組みとなり、令和3年度の参加者数は前年度と比べて132人減の2,907人となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止と並行しながら、花いっぱい運動や高齢者の見守り活動などを実施することができた。 今後も新型コロナウイルス感染拡大防止と並行しながら、既存事業の見直し、新規事業の組み立てを行い、地域課題を「住民が自ら考え、判断し、実践・解決する」住民自治の取組意識の醸成を進める。	市民協働課	
				実績	2,907										

大綱	No.	まちづくり指標		現状 (R1年度)	年度別目標と実績					R3年度		成果・評価	担当課	
		指標名	単位		区分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成状況			達成率
	111	各委員、協議会の女性参画率	%	26.7	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	概ね達成	99.0	各委員、協議会における女性の参画率は、令和3年度の目標値を概ね達成することができた。 「各委員や協議会の女性参画率30%」という目標は、第3次遠野市男女共同参画基本計画からの継続した目標であり、第4次計画において、目標を達成することができるように啓発等の取り組みを進めていく。	生涯学習スポーツ課	
	112	市長と語る会参加者数	人	392	目標値 300	300	300	300	300	達成	138.7	「市長と語る会」は「みんなの井戸端会議」に名称を変え、市内11地区で地域ごとに開催し、366人の市民が参加し市長と直接意見交換を行った。 また、市政課題の中から、4つのテーマについて関係者で意見交換を行う「テーマ別井戸端会議」を開催し、「グローバル教育」「新時代農業と建設業の参入」「森林環境保全と林業振興」「障がい者が暮らしやすい環境づくり」について、それぞれ現場の方々50人と課題解決策に向けて意見交換を行った。 今後も、2つの井戸端会議を開催しながら、市民の意見を直接伺う機会を設けていく。	経営企画課	
	113	経営改革大綱実行計画の達成率	%	90.5	目標値 80.0	80.0	90.0	90.0	100.0	達成	125.0	第4次経営改革大綱の3つの基幹計画である、「第四次遠野市健全財政5カ年計画」「第4次遠野市定員管理計画」「遠野市公共施設等総合管理計画」及び、7つの実行項目に基づく20の取組全てについて、達成することができた。 今後も行政の健全経営と住民サービスの充実に向けて、自治体DXをはじめとする行政サービスの改革に取り組んでいく。	経営企画課	
	114	市税等の収納率（現年分）	%	97.53	目標値 97.54	97.54	97.55	97.55	97.56	達成	100.5	遠野市市税等収納対策本部本部員会議で決定した「収納対策プロジェクトの取組み」である公金担当関係課による催告書の共同発送、共同発送の翌月を徴収強化期間として電話催告や訪問催告の実施、また、税務課窓口の納付啓発ディスプレイやチラシ・広報配布に加え、市税においては、スマートフォンアプリ（PayPay請求書払い、LINE Pay請求書支払い）による納税を開始、納税者の利便性向上により、目標値を0.50ポイント上回ることができた。 今後も、引き続き公金担当関係課での情報共有及び連携しながら、時期を捉えた催告及び日ごろからの啓発活動と積極的な滞納処分に取り組み、より一層の収納率の向上に結びつける。	税務課	
	115	経常収支比率（普通会計）	%	88.1	目標値 88.1	88.0	87.9	87.8	87.7	達成	101.0	財政の健全化を示す「経常収支比率」は、前年度よりも1.2ポイント低い87.2%という結果となった。 同比率の分子となる歳出経常一般財源は、道路除排雪業務の減少により維持補修費は1億7,349万円減となった。一方で、分母となる経常的経費に係る一般財源（歳入）は、市町村民税及び固定資産税の増加により地方税は1億8,930万円増、地方交付税は2億5,403万円増、臨時財政対策債は9,140万円増となり、分母となる歳入の増加が影響したことから同比率を縮小することができた。 今後も厳しい財政事情が続く見込みであるが、予算編成等における経費削減を徹底しながら、これまで以上の対策を講じていく。	財政課	
	116	実質公債費比率（普通会計）	%	11.5	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	達成	111.1	本市の財政規模に対し、地方交付税による国からの支援分を差引いた実質的な借入金返済の負担割合を示す「実質公債費比率」は、前年度よりも0.3ポイント低い10.8%となった。 前年度と比較し、令和2年度に借入した同報系デジタル防災行政無線整備事業に係る緊急防災・減災事業債やホストタウン会場整備事業に係る過疎対策事業債の償還が開始されたことなどにより元利償還金の額が約1,900万円増加したが、普通交付税が約2億5,400千円増加したことが要因として挙げられる。 令和4年度の公債費の元金は、当初予算ベースで約3,300万円増額となっているが、ケーブルテレビFTTH整備事業に係る過疎対策事業債約9億600万円の償還が開始されるため、同比率は、一時的に増加する見込みであるが、今後も目標値を達成できるよう、適正な財政運営に努めていく。	財政課	
	117	市民一人当たりの借入金残高	千円	444	目標値 514	503	488	462	440	達成	105.5	ソフト事業や財源を補てんするための借入金を除いた建設事業充当借入金残高が、ケーブルテレビFTTH整備事業の実施により増額となったが、当該事業に係る国庫支出金が当初の見込みより増額となったため、借入金を計画より減少させることができた結果、市民一人当たりの借入金残高は、目標値よりも2万7,000円少ない48万7,000円（前年度比2万7,000円増）となった。 今後は、借入額と返済額のバランスを見ながら、投資的事業の選択と集中により総借入金残高を減少させるよう努めていく。 なお、建設事業充当借入金残高の総額は約123億3,960万円となっている。実績値は、この残高を令和4年3月末現在の住民基本台帳人口25,329人で割り返した数値である。	財政課	
	118	市職員数	人	339	目標値 337	333	336	333	335	達成	101.5	第4次定員管理計画（令和3年度～令和7年度）に基づいた定員管理を行い、計画より5人前倒しの縮減となった。 令和5年度からの段階的定年引上げの実施を考慮し、定年退職者の推移をみながら、計画的に職員採用を行い適正な定員管理に努める。	総務課	

# 重要業績評価指標(KPI)について

第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略（令和2～6年度）における重要業績評価指標（KPI）は、達成目標を年度ごとに設定しています。毎年度、達成状況の実績を市民に公開しています。

## 指標達成割合



令和3年度KPI 29指標  
その実績は

**10**指標(**34%**)が**達成**

(令和2年度の実績は、29指標中9指標(31%)が達成)

達成 (達成率 100%以上)

**10**指標(**34%**)

未達成 (達成率 100%未満)

**19**指標(**66%**)

第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略は、令和2～6年度を計画期間とする地方版総合戦略です。

第2期計画の達成状況を評価するための重要業績成果指標(KPI)は29指標を設定しており、令和3～7年度を計画期間とする第2次遠野市総合計画後期基本計画との整合性を図るため、まちづくり指標と連動する一部のKPIについては見直しを行い改訂しています。

令和3年度のKPI未達成の指標のうち、「No.8:農産物直売所売上額」「No.12:地域間交流者受入数」「No.19:遠野市ひとパワー」「No.20:道の駅「遠野風の丘」の販売額」「No.21:道の駅「遠野風の丘」年間入込数」「No.22:ビールの里関連イベント参加者数」の6指標は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を大きく受けた指標です。

また、未達成の指標のうち「No2:納税義務者数(個人)」「No3:納税義務者数(法人)」「No.9:6次産業化関連効果額」「No.14:合計特殊出生率」「No15:この地域で子育てをしたいと思う親の割合」「No18:シルバー人材センター会員就業率」の6指標は、達成度が90%を超えており、僅かに指標に届きませんでした。

## 第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略のKPIの実績について(令和3年度)

プロジェクト名	番号	内容	単位	担当課	現状	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	達成状況	成果・評価	令和3年度における新型コロナウイルスの影響及び対策
【重点プロジェクト1】 雇用確保のための内発 型・外発型商工業の振興	1	納税義務者の総所得金額	百万円	商工労働課	25,636 (R1)	目標数値	25,933	26,239	26,548	26,861	27,178	101.0	達成	コロナ禍による市民所得の押し下げ圧力が懸念されたものの、事業の生産性向上に向けた取り組みにより昨年引き続き、給与所得と営業所得が増加し市民所得の向上が図られた。 今後は、ものづくり教育等の推進や積極的な情報発信等により地域企業の認知度や魅力向上を図るとともに、働く女性に対する支援や子育て支援を絡めながら地域一体となって地域の稼ぐ力を牽引する産業の底上げをしていく。	昨年と同様に金融機関と連携して資金繰り支援を講じたほか、中小企業者の事業継続と、市内における消費喚起のための地域経済対策を講じた。国、県、市の連携による財政支援等により、コロナ禍で沈む地域経済を支えることができた。
					実績値	25,498	26,513								
	2	納税義務者数	人 (個人)	商工労働課	10,648 (H30)	目標数値	10,707	10,766	10,826	10,886	10,946	96.3	未達成	人口減少と高齢化の進行により納税義務者数は減少傾向が続いており、若者の雇用確保・地元定着に取り組んだものの、若者の市外流出の抑制に至らなかった。 今後、市外からの雇用確保に向けた情報発信を行い、デジタル技術を活用し人材確保に向けた支援策の充実に取り組んでいく。	コロナ禍にあって、市内の有効求人倍率が国内、県内よりも高く推移し、人手不足が顕著に表れている。 また、広報等で企業紹介を行い、市民に周知を行った。
					実績値	10,574	10,364								
3		社 (法人)	商工労働課	654 (R1)	目標数値	655	650	651	652	653	96.8	未達成	新型コロナウイルス感染症経済対策など遠野商工会や関係機関と協力して事業継続支援に取り組んだものの、法人数は減少傾向が続いている。 今後、関係機関と協力し事業者の伴走支援等を円滑に行い、効果的に課題解決を図っていく。	コロナ禍にあって、中小企業者の事業継続を支援するため、事業者の固定費負担軽減策を講じた。 また、コロナ収束後の景気回復を見据えた企業の設備投資を支援し、事業の生産性向上を促進した。	
				実績値	651	629									
4			億円	商工労働課	717 (H29統計)	目標数値	732	430	500	530	560	153.7	達成	(令和3年経済センサス活動調査の結果が公表前のため、令和2年実績工業統計表の数値を記述。) 市内ものづくり産業においても、経済活動の国際化に伴い、海外動向の影響が及ぶ状況になっている。 令和元年は米中貿易摩擦による国内製造輸出の鈍化により、市内製造品出荷額も対前年比減少した。 今後も世界的な不確実性の高まりが想定される中、自社の被害想定だけでなくサプライチェーン全体を俯瞰し、調達先の分散など、多面的なリスク対応を通じて柔軟性を強化していく。	コロナ収束後の景気回復を見据え、企業の設備投資を促進するため、商工業再生・持続化補助金により、市内18事業の生産性向上を支援した。
					実績値	731	661								
【重点プロジェクト2】 タフな農林畜産業の6次 産業化と新たな仕事の創 出	5	農家世帯割合	%	農林課	41.09 (R1)	目標数値	41.20	41.31	41.42	41.53	41.64	100.8	達成	令和3年度の農家世帯数は、前年度と比較し77世帯増加した。 今後においては、取得した農地の有効活用を促すため、第3次遠野市農林水産振興ビジョンに基づく各種施策を実施していく。	
					実績値	40.79	41.65								
	6	新規就農世帯数	世帯	農林課	2 (H30)	目標数値	7	7	7	7	7	57.1	未達成	農地法3条を活用し、新規で農地を取得または借りた世帯数は4件に留まった。 しかしながら、新規に認定農業者等の認定を受けた世帯もあり、農業関係人口の維持・拡大の役割を果たした。 (1) 認定新規就農者から認定農業者への切替 5件 (2) 認定農業者への新規認定 6件 (3) 認定新規就農者への新規認定 2件 今後は、新たに農業に取り組もうとする世帯の掘り起こしを積極的に行う。	
					実績値	5	4								
7	重点野菜出荷額	億円	畜産園芸課	1.9 (H30)	目標数値	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	87.0	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により野菜の価格が全般的に安値で推移し、重点推進品目について生産額が減少となった。 生産者の維持、栽培面積の確保に向け、遠野市売れる農畜産物生産支援事業の周知を図るとともに、今後は、関係機関と連携し、栽培管理技術や作業効率を高める取り組み等、低コスト化に対する支援に取り組む。	飲食店等の休業措置により需要が減少し市場価格が全般的に安値となった。	
				実績値	2.3	2.0									
8	農産物直売所売上額	億円	畜産園芸課	5.9 (H30)	目標数値	5.7	5.7	5.8	5.9	6.0	96.0	未達成	新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令等により、上半期においては、入込数、売上額ともに前年度を下回ったが、下半期においては、市外からの来客が多い道の駅内の産直で、持ち直した期間もあり、通年では入込数、売上額ともに前年度を上回った。 今後は、感染防止対策を行いながら、各産直個々の魅力を高める取組をし、売り上げの回復を目指す。	各産直施設において一時的に休業や時短営業を実施したことと合わせて、売上向上に向けたイベント等も中止したため、入込客が減少した期間もあったが、全国的な緊急事態宣言解除後は、緩やかにではあるが、入込客が増加に転じた期間もあった。 また、産直連絡協議会を通じて、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、ガイドラインに沿った施設運営を徹底した。	
				実績値	4.8	4.9									
9	6次産業化関連効果額	億円	商工労働課 産業企画課	18.2 (H30)	目標数値	18.3	18.5	18.5	18.5	18.5	91.4	未達成	道の駅遠野風の丘のリニューアル効果もあり、産直の売上額を除く特産品等売上額は前年度と比べ154.8%まで伸ばすことができた。しかし、コロナ前の令和元年度と比較すると8割程度までしか回復することができず、6次産業化関連効果額全体でも約9割までしか回復することができていない状況となっている。市内農産物直売所の売上額の推移は減少傾向にあり、高齢化等による生産量の減少もコロナ以外の影響として考えられる。新型コロナウイルス感染症対策と並行して担い手確保のための取組が必要である。	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止され売上減少した事業者や、果ごもり需要等をターゲットとした新商品を開発すると8割程度までしか回復することができず、6次産業化関連効果額全体でも約9割までしか回復することができていない状況となっている。市内農産物直売所の売上額の推移は減少傾向にあり、高齢化等による生産量の減少もコロナ以外の影響として考えられる。新型コロナウイルス感染症対策と並行して担い手確保のための取組が必要である。	
				実績値	14.6	16.9									

プロジェクト名	番号	内容	単位	担当課	現状	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	達成状況	成果・評価	令和3年度における新型コロナウイルスの影響及び対策
【重点プロジェクト3】 観光振興と交流人口の拡大による「で・くらす遠野」定住の促進	10	移住者世帯数	世帯	観光交流課	6 (H30)	目標数値	10	10	10	10	10	170.0	達成	2年ぶりにリアル開催されたふるさと回帰フェアへの参加や、リモート開催された岩手県及び県南広域振興局が主催するセミナー等に参加するなど、「で・くらす遠野」として常に移住希望者のワンストップ窓口を心がけ、近隣自治体や関係団体と広域的な連携を取り組んだほか、「で・くらす遠野」のホームページやインスタグラムを活用し積極的に情報発信した結果、令和3年度の相談件数は延べ7件、17世帯31人の移住につながった。今後も、移住セミナーに積極的に参加するとともに、ホームページ等での遠野の魅力発信、リフォーム事業助成金等の利用促進など、移住定住に向けた取組を展開していく。	移住定住イベントで唯一リアル開催されたふるさと回帰フェアを除き、多くがリモートで開催されたため、遠野の魅力や各種制度の情報発信が不十分であったため、移住希望者が知りたい情報や市が発信したい情報を「で・くらす遠野」のホームページやインスタグラムを使い随時発信した。
					実績値	7	17								
	11	観光客宿泊割合	%	観光交流課	13.64 (H30)	目標数値	13.71	13.77	13.78	13.78	13.78	124.7	達成	令和3年度は、東北デスティネーションキャンペーンによって、観光客の入込を期待する年度であったが、新型コロナウイルス感染症による2度の岩手緊急事態宣言の発令や市内での感染者数増加、イベントの中止などにより観光客数は減少となった。しかし、宿泊客については、宿泊応援クーポン事業や市内経済対策等の効果により、宿泊者の割合が高まった。	観光推進協議会が実施する宿泊応援クーポン事業や回遊クーポン事業に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して事業支援を受けたほか、指定管理施設へのWi-Fi環境整備を行い、アフターコロナを見据えた事業を展開した。今後も、各種クーポン事業等をPDCサイクルに基づいて効果検証を行い、実施団体や関係団体との連携を強化していく。
					実績値	15.31	17.17								
	12	地域間交流者等受入数	人	観光交流課	861 (H30)	目標数値	900	900	900	900	900	10.2	未達成	令和3年度は、友好都市をはじめとする交流市町村等との相互交流事業や、市内でのイベントが中止となり、大府市長訪問のほか、遠野みらい創りカレッジを拠点とした首都圏大学生の研修受入れのみが実施され、目標を大きく下回る事となった。今後は、ウィズコロナとして感染対策を行ったうえでイベントを再開し、交流人口の拡大を図っていく。	全国での感染者数増加に加え、市内でも感染者が増加したことから、他県市町村との相互交流事業や市内イベントが中止となり交流者等の受入れができなかった。今後も、感染対策の徹底等を含めた受入れ体制について関係団体等と検討を進めていく。
					実績値	198	92								
13	で・くらす遠野市民新規会員割合	%	観光交流課	18.6 (H30)	目標数値	21.0	22.0	23.0	24.0	25.0	132.7	達成	友好都市との交流事業や遠野郷人会総会が中止となったことにより、「で・くらす遠野」市民制度の直接的なPRを行うことが難しかったが、ホームページやインスタグラムを活用し、遠野の地域情報や市民制度の周知を行った結果、新規会員の割合が高まった。また、会員の申込から決済手続きまでをホームページ上で完結できる利便性を向上させたことも割合が高くなった要因と考える。今後も、「で・くらす遠野」市民制度の周知に努め、会員の増加につなげていく。	友好都市との交流事業や遠野郷人会総会が中止となり、「で・くらす遠野」市民制度の直接的なPRができなかった。そのため、「で・くらす遠野」のホームページやインスタグラムを活用し積極的に遠野の魅力、地域情報及び市民制度等の情報発信を行った。	
				実績値	16.5	29.2									
【重点プロジェクト4】 「子育てするなら遠野」の推進	14	合計特殊出生率	人	こども政策課	1.71 (H30)	目標数値	1.72	1.74	1.76	1.78	1.80	90.8	未達成	合計特殊出生率は、1.58(令和2年度)で目標に対し、0.16下回る結果となった。岩手県の1.49を上回っているが、依然として少子化傾向が続いている。助産院ねごと・ゆりかご推進事業、幼児教育・保育無償化に伴う副食費助成や学童保育の無償化、ファミリーサポート・センター事業など、安心して産み育てられる環境づくりのため、妊娠から出産、子育てまで、切れ目のない支援を継続していく。	感染拡大や長期化の影響により、仕事や将来への経済的な不安、子育ての負担増が出生数減少の原因の一つと考えられる。安心して産み育てられる環境づくりを図るため、「第2次遠野わらすこプログラム(令和2年度～6年度)」の着実な実行と子育て世帯に寄り添った取組を検討していく。
					実績値	1.73	1.58								
	15	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	%	こども政策課	91.1 (H30)	目標数値	92.0	93.0	94.0	95.0	96.0	94.4	未達成	今年度目標値93.0%から5.2%下回る結果となった。少子化や核家族化、地域のつながりの希薄化により、親の子育てにかかる不安や負担が増大している現状において、すべての親が妊娠から子育て期まで切れ目のない支援を受けられるよう体制を充実させる必要がある。また、この地域で安心して子育てできるよう相談先の充実や環境の整備に努める。	感染拡大や長期化に伴い、妊娠期から子育て期における各事業の縮小、延期が常態化し、十分に相談できる機会が減少した。事業を行う場合は、3密を避ける工夫と感染予防策の徹底に努め、可能な範囲での事業を実施した。さらに個別での随時相談や電話相談を行い、コロナ禍でも親が安心して子育てできる体制の充実にも努めた。
					実績値	93.6	87.8								
	16	わらすこ条例応援認定事業者数	事業者	こども政策課	34 (H30)	目標数値	40	41	42	43	44	112.2	達成	地域全体で子育てを応援する環境づくりを図るため、子育て支援を積極的に実施している事業者をわらすこ条例応援認定事業者として、新たに2事業所、更新21事業所を認定した。今後も、仕事と子育てを両立できる環境づくりと子どもの育成に関する活動支援のため、市内事業所に普及啓発を図っていく。	
					実績値	44	46								
【重点プロジェクト5】 高齢者の自立と社会参加の促進	17	ICT健康づくり事業参加者数	人	健康長寿課	1,042 (H30)	目標数値	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	92.1	未達成	地域での計測会や運動教室、市内11の事業所と協働した働き盛り世代への健康支援、健康アンバサダー養成、地元商店街や観光施設と協働したウォーキングイベント等の実施により、市民の健康意識の向上に努め、健康寿命の延伸、医療費及び介護給付費の抑制、地域経済の活性化に寄与している。今後も市民の健康づくりを応援するとともに、ポイントの経済活動利用により地域の活性化に努めていく。	新規参加者募集イベントは実施することができなかったが、ロコミ(お友達紹介キャンペーン)やわらすこ振興協同組合加盟店への呼びかけなどの工夫により募集周知を行った。また、感染予防策を徹底し、地域での計測会・運動教室の継続、屋外でのウォーキングイベントを実施。外出やコミュニケーション不足による健康二次被害の防止に努めた。
					実績値	1,448	1,477								
	18	シルバー人材センター会員就業率	%	健康長寿課	100 (H30)	目標数値	100	100	100	100	100	92.9	未達成	シルバー事業への理解と新規会員の獲得に向け、遠野テレビでのCM放映等の実施により、令和3年度の会員数は前年度より8人増の211人となった。一方、受託事業における就業率は目標の100%を達成できなかったが、家庭等における軽度な修繕や作業、市委託事業としての軽度生活援助事業等、地域に密着した就業機会の提供を行い、高齢者の生きがいの充実に努めた。今後も補助金交付等により、働く意欲のある高齢者の会員確保と受託事業の新規拡大の支援を行っていく。	新型コロナウイルス感染症への不安から就業しない会員がいたことで、就業率の低下に影響があった。会員が利用者宅に赴く際は、マスクの着用や手指消毒など基本的な感染症対策を徹底し従事した。
					実績値	100	92.9								

プロジェクト名	番号	内容	単位	担当課	現状	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	達成状況	成果・評価	令和3年度における新型コロナウイルスの影響及び対策
							目標数値	実績値	目標数値	実績値	目標数値				
【プロジェクトX】 人と人とのふれあいによる “しあわせ度”の向上	19	遠野市ひとパワー (10の市民協働事業への参加者)	HP (ひとパワー)	経営企画課	45,010 (H30)	目標数値	45,000	44,500	44,000	43,500	43,000	49.6	未達成	市民総参加で開催される、日本のふるさと「遠野まつり」と、町民運動会が、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったことから、目標値を大きく下回る結果となった。 令和4年度から、行政区や消防団の再編が行われるなど、地域組織の体制強化に向け、新たな体制がスタートすることから、ウイズコロナの中での市民協働事業の在り方を模索しながら、取組の再構築を行っていく。	19-1 日本のふるさと「遠野まつり」参加者数
	19-1	日本のふるさと「遠野まつり」参加者数	人	観光交流課	10,000	実績値	0	0							
	19-2	市民協働の芸術文化事業の参加者及び鑑賞者数	人	生涯学習スポーツ課	8,328	実績値	2,978	3,581						新型コロナウイルス感染症の影響により、遠野物語ファンタジー等の公演が中止となったこと、他の芸術文化事業などは感染対策を行ったため、収容人数が会場の半数となり、鑑賞者数が減少し、目標の達成はならなかった。 今後、ガイドラインに即した新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、ウイズコロナを見据えた芸術文化を推進するにあたり、関係団体が主催する芸術文化事業を企画検討を図る。	対策として、館内の消毒の徹底や、体温測定専用サーモグラフィシステムの導入による感染防止対策により鑑賞者の安全を図れたことで、本来の規模には及ばないものの、次年度に繋げることができた。
	19-3	博物館講座等の受講者数	人	文化課	1,333	実績値	1,144	958						市内小中学校と連携し、ニーズに応じた博物館教室を実施した。遠野緑峰高等学校への出前講座や特別展・企画展に運動したイベントを積極的に開催したが、2月～3月に開催予定であった地区への移動展示や小学校への出前授業が市内でのコロナウイルス感染拡大により中止となったことが影響して目標値を下回ることになった。 今後も関係機関と連携を深めながら事業を実施する。	講座開催の際にはアルコール消毒の設置、体温測定、定期的な換気を実施した。人数が多い時には、少人数のグループ分けを行い密にならないように努めた。
	19-4	みんなで築くふるさと遠野推進事業参加者数	人	市民協働課	3,717	実績値	3,039	2,907						全11地区が「地区まちづくり一括交付型事業」に移行してから4年目の取組みとなり、令和3年度の参加者数は前年度と比べて132人減の2,907人となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止と並行しながら、花いっぱい運動や高齢者の見守り活動などを実施することができた。 今後も新型コロナウイルス感染拡大防止と並行しながら、既存事業の見直し・新規事業の組み立てを行い、地域課題を「住民が自ら考え、判断し、実践・解決する」住民自治の取組意識の醸成を進めたい。	
	19-5	環境整備事業（市内河川清掃・花いっぱい運動）参加者	人	環境課 市民協働課	10,688	実績値	10,407	9,803						(市内河川清掃：6,008人) 市内河川清掃の参加者数は前年比200人減の6,008人となった。 人口減少や高齢化により参加人数が減少傾向にあるが、河川の環境整備の必要性や市民の参加意識は依然として高く、河川の環境整備を通じた交流の場にもなっており、市民協働により河川の景観維持や環境保全が成り立っている。  (花いっぱい運動：3,795人) 花いっぱい運動の参加者数は前年比404人減の3,795人となった。 各地区センターや自治会周辺の花壇整備を行い、地域を多数の花で彩ることができた。 景観への配慮、世代間交流の場となっていることから、新たな担い手の参画も目標に、今後も継続して進めていく。	
	19-6	介護予防に資する住民主体の通いの場への参加者数	人	健康長寿課	60	実績値	74	286						保健推進員や民生委員、既存団体、地域の集会所等で「いきいき百歳体操」を活用した住民主体の通いの場の説明や講話を行うとともに、遠野テレビや地区広報等のメディアを活用して介護予防事業の普及啓発と新規取組団体の募集を行った。また、コロナ禍の中、取組団体には感染予防対策を徹底しながら立ち上げ支援、定期支援を行った。 今後も、住民主体の通いの場のさらなる拡大・拡充を図るとともに、リハビリテーション専門職等の助言や技術的支援を活かし、従事者の技術及びプログラムの質の向上を図る。	コロナ禍の中、手指消毒やマスクの着用、人と人との距離の確保、換気など参加者全員が同じ認識で取り組めるよう情報提供を行う等感染予防対策を徹底しながら新規取組団体の募集や立ち上げ支援、定期支援を行うことができた。
	19-7	認知症サポーター養成講座受講者数	人	健康長寿課	190	実績値	181	368						認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族への応援者（サポーター）として地域で活動する方で、全国的な取組が展開されている。 小学校、児童館、高等学校、企業、地域等で養成講座を市内相談事業所の相談員等と協力して行い、対象者別に認知症の理解を深めるための工夫を行っている。小学生を対象とした講座では、紙芝居や視聴教材等を活用している。	前年度からの実施希望団体等を含め、講座の中止等の措置は行わず、感染予防に配慮しながら実施した。
	19-8	遠野市緑化祭参加者数	人	農林課	491	実績値	80	48						新型コロナウイルスの影響により、感染拡大を防ぐため、林業・木材産業関係者のみによる緑化祭を行った。 令和3年3月に制定した「ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例」の理念である市産材による川上から川下への木材資源の循環を実現していくため、カラマツの植栽を実施した。 木を伐ったら、植えるの循環を生み出す機会となっていることから、今後も継続して実施していきたい。	新型コロナウイルスの影響により、例年のような500人規模の参加者を集めることはできなかった。
19-9	町民運動会参加者数	人	生涯学習スポーツ課	4,498	実績値	0	0						新型コロナウイルス感染症の影響により、全町体協に確認の上、中止を決定した。	コロナの感染状況が昨年より悪化しており、開催については各町慎重になっている。 町民運動会に係る感染防止対策（ガイドライン）を示し、開催の場合は徹底することとした。	

プロジェクト名	番号	内容	単位	担当課	現状	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	達成状況	成果・評価	令和3年度における新型コロナウイルスの影響及び対策
	19-10	遠野みらい創りカレッジ参加者数	人	生涯学習スポーツ課	6,106	実績値	5,384	4,126						小学生の田植え、稲刈り体験や中学生の職場体験など、生まれ育った地域への理解を深める機会を提供した。 また、市内の中学生と首都圏の大学生、社会人とのワークショップなどを実施し、幅広い視野を持った人材育成に取り組んだ。	参加者へのワクチン接種の呼びかけやオンラインの活用といった対策をとりつつ、感染状況を注視しながら各種プログラムを実施した。予定どおり対面で実施できた事業もあったが、感染状況の変化により、地域住民の交流事業や市外参加者との学習交流事業などでは、内容の変更や中止となる事業もあった。
【分野横断プロジェクト1】 地方創生拠点「遠野風の丘」発展プロジェクト	20	道の駅「遠野風の丘」の販売額	千円	産業企画課	597,266 (H30)	目標数値	597,266	697,266	727,266	737,266	747,266	81.9	未達成	曲り家をイメージした遠野らしい施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品開発や試験販売、スタッフ向け研修会を開催する等、ソフト面から施設の魅力・集客力向上を支援した。	県独自の緊急事態宣言は発令される等新型コロナウイルスの影響により、入込数、販売額ともになかなか伸びなかった。 感染症予防対策として、体温計設備、バーテーションの設置、店舗内換気等を行いながら営業した。
						実績値	329,186	570,985							
21	道の駅「遠野風の丘」年間入込数	人	産業企画課	885,187 (H30)	目標数値	885,187	985,187	1,005,187	1,010,187	1,015,187	70.0	未達成	曲り家をイメージした遠野らしい施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品開発や試験販売、スタッフ向け研修会を開催する等、ソフト面から施設の魅力・集客力向上を支援した。	県独自の緊急事態宣言は発令される等新型コロナウイルスの影響により、入込数、販売額ともになかなか伸びなかった。 感染症予防対策として、体温計設備、バーテーションの設置、店舗内換気等を行いながら営業した。	
					実績値	549,235	689,333								
【分野横断プロジェクト2】 遠野ふるさと再生プロジェクト ～ホップの里からビールの里へ～	22	ビールの里関連イベント参加者数	人	産業企画課	8,000 (H30)	目標数値	13,000	15,000	15,000	16,000	16,000	2.2	未達成	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、例年実施していたホップ収穫祭はオンラインイベントに変更して開催した。視聴回数は昨年度を下回るが、ビールの里の現状とこれからの展開の発表、視聴者参加型企画によって、よりビールの里への興味関心を高めるものとなった。 オンラインイベントと連動し、遠野のフレッシュホップを使用したビールと特産品がセットになった商品を風の丘オンラインショップで販売し、遠野の特産品のPRに繋がった。	ホップ収穫祭は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、通常イベントをオンラインイベントに切り替えて実施し、感染拡大を防ぐことができた。新しい生活様式に合わせたセット商品を新たに販売することができ、ビールの里の新たな魅力を発信することができた。
						実績値	1,189	336							
【分野横断プロジェクト3】 高校魅力化プロジェクト	23	地域みらい留学生の人数	人	学校教育課	0 (H30)	目標数値	11	11	11	11	11	0.0	未達成	令和2年度の地域みらい留学生の人数1人に対し、令和3年度は地域みらい留学生はおらず、目標数値を達成することができなかった。各高校の魅力発信を今後も継続し、入学者確保に努めていく。	
						実績値	1	0							
24	地域社会から高校への応援者数	人	学校教育課	2 (H30)	目標数値	4	6	8	10	10	16.7	未達成	遠野緑峰高校への寄附が1件あった。目標数値は達成されなかったが、「29、高校とのコンソーシアム団体数」及び「30、高校への支援活動者数」は大幅に増加していることから、引き続き地域社会と各高校の関係を深め、応援者数の確保に努めていく。	感染症対策のため、例年各校2,000人以上の来校者がある学園祭などのイベントが制限されたため、地域社会との交流機会が減少した。	
					実績値	3	1								
25	地域みらい留学フェスタの参加者数	人	学校教育課	0 (H30)	目標数値	12	24	36	48	60	670.8	達成	地域みらい留学フェスタの開催方法が昨年度に引き続きオンライン開催であったため、遠方からの参加が容易になり、目標数値を大幅に上回る161人が参加し、市内県立高校の魅力発信に繋がった。	新型コロナウイルス感染症の影響により、従前は首都圏で開催されていた地域みらい留学フェスタが、昨年度に引き続きオンラインによる開催となった。	
					実績値	191	161								
26	遠野高校への入学者数	人	学校教育課	124 (H31)	目標数値	130	130	130	130	130	80.8	未達成	目標数値は達成されなかったものの、令和2年度の入学者数94人に対し、令和3年度入学者数105人と増加したが、目標には届かなかった。遠野高校の魅力発信を今後も継続し、入学者確保に努めていく。		
					実績値	94	105								
27	遠野緑峰高校への入学者数	人	学校教育課	58 (H31)	目標数値	60	60	60	60	60	70.0	未達成	令和2年度の入学者数57人に対し、令和3年度入学者数42人と大幅に減少し、目標には届かなかった。遠野緑峰高校の魅力発信を今後も継続し、入学者確保に努めていく。		
					実績値	57	42								
28	高校とのコンソーシアム団体数	団体	学校教育課	39 (H30)	目標数値	40	42	43	44	45	169.0	達成	地域の人材育成を図ることを目的に、高校と地域の団体等との協働体制によるコンソーシアムを形成し研究等に参画した団体が遠野高校が9団体、遠野緑峰高校が62人となり、目標数値を達成した。今後もこの取り組みを継続していく。	感染症予防に配慮しながら実施した。	
					実績値	62	71								
29	高校への支援活動者数	人	学校教育課	227 (H30)	目標数値	230	235	240	245	250	123.8	達成	地域の人材育成を図ることを目的に、高校が行う地域探求活動や研究活動に対する地域の支援者数は、遠野高校が65人、遠野緑峰高校が226人となり、目標数値を達成した。今後もこの取り組みを継続していく。	感染予防に配慮しながら実施した。	
					実績値	239	291								

### 地方創生推進交付金・地方創生応援税制のKPIの実績について(令和3年度)

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業の成果		事業の評価		
													事業で得られたノウハウ	事業の効果			
○地方創生推進交付金【単独】 自動車産業集積化加速 ローカル連携・グローバル展開プロジェクト	1	市内自動車関連ゴム製品製造出荷額(増額分)	千円	商工労働課	目標数値		90,000	90,000	120,000	50,000	50,000		【事業の成果】 新型コロナウイルスの影響により、出荷制限等があったものの自動車関連企業の物流拠点整備により出荷体制の構築が図られ7.4億円まで増加した。	地方創生に一定の効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。		
					実績値		190,000	0	70,000			【事業で得られたノウハウ】 遠野市に整備された物流拠点から、復興支援道路重要港湾金石港を經由した海外への新たな輸出ルートが確立されたため新型コロナウイルスの影響を最小限にすることが出来た。					
	2	自動車関連企業 設備投資額	千円	商工労働課	目標数値		290,000	300,000	33,000	20,000	20,000		【事業の成果】 自動車関連企業の設備投資を支援することで、当初計画の大幅を超える設備投資が実施された。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった		
					実績値		12,462	694,751	272,830			【事業で得られたノウハウ】 積極的な設備投資をすることで、受注増加と生産性の向上につながった。					
	3	自動車関連企業 現金給与総額(増額分)	千円	商工労働課	目標数値		20,000	45,000	35,000	20,000	15,000		【事業の成果】 設備投資による生産性向上と雇用確保により、従業員への給与支給額は増加した。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。		
					実績値		30,000	10,000	30,000			【事業で得られたノウハウ】 人手不足の影響により受注減少が懸念されていたが、生産性向上を促進させることで、目標値と同等の給与増につながった。					
	4	とおのてくらす&はたらく若者定着促進事業参加数	人	商工労働課	目標数値		260	480	485	490	490		【事業の成果】 オンライン就職相談会や対面での事業所説明会開催し、人材確保を促進した。	地方創生に一定の効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。		
					実績値		306	283	273			【事業で得られたノウハウ】 オンライン就職相談会開催による新しい形で人材確保の推進を図るノウハウを得た。					
	○地方創生推進交付金【単独】 日本のふるさと遠野風の丘しごと創生プロジェクト	5	道の駅「遠野風の丘」販売額	千円	産業企画課	目標数値				597,266	697,266	727,266	737,266	747,266	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。
						実績値				329,186	570,985				【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ(商品の独自性、販売対象)の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。		
		6	地域経済けん引事業者(ふるさと商社及びふるさと公社)の販売額	千円	産業企画課	目標数値			800,000	840,000	880,000	890,000	900,000	【事業の成果】 地域経済けん引事業者として、(株)遠野ふるさと商社の経営力向上を図るため、金融機関から経営人材派遣による人的支援、同商社従業員対象の研修を行う等経営強化を図った。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
						実績値			414,712	535,423			【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ(商品の独自性、販売対象)の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。				
		7	道の駅「遠野風の丘」入込数	人	産業企画課	目標数値			885,187	985,187	1,005,187	1,010,187	1,015,187	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
						実績値			549,235	689,333			【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ(商品の独自性、販売対象)の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。				
		8	ICTヘルスケアサービスによる5市町の医療費・介護給付費の抑制額(2018年度対比)	百万円	健康長寿課	目標数値				560	890	1,270		【事業の成果】 医療費386万円、介護給付費93万円の抑制額が確認され、抑制効果がみられた。最終年度での達成に向けて、エビデンスに基づいた事業実施により抑制額の増加を目指していく。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
						実績値				480			【事業で得られたノウハウ】 本市の参加者分析結果から、医療費・介護給付費の抑制効果を高めている要因が明らかになったことで、半数の少ない参加者層(低空飛行層)に対する有効な対策等を取り入れた事業展開を図ることができた。				

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価
													事業で得られたノウハウ			
	9	ICTヘルスケアサービスの参加者数(2018年度からの継続参加者含む)	人	健康長寿課	目標数値		7,200	10,770	14,000	17,800	21,450		【事業の成果】 健康寿命の延伸、医療費・介護給付費の抑制、地域の活性化を目指し、飛び地連携する市町で取り組んでいる(3年目)。当市の新規参加者は17人、継続参加率は85.6%と高い水準であり、当事業により健康無関心層を健康維持へと行動変容することができた。	地方創生に相当程度効果があった。	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値		7,102	10,520	13,145		【事業で得られたノウハウ】 事業評価により、当市の市民に適した対応方法、例えば参加の決め手の9割がロコミ、スタッフの確実な声かけが健康行動の変化につながっていることなどのエビデンスに基づくノウハウを得られ、事業展開に役立てることができている。					
	10	健康アンバサダー養成人数	人	健康長寿課	目標数値		700	700	400	400	300		【事業の成果】 地域の中で正しい健康情報を伝える役割を持つ健康アンバサダーを、当市では新たに15名養成した。新型コロナウイルス感染症の影響により、他市町とともに養成講座を小規模開催とせざるを得ず、目標値には届かなかった。	地方創生に相当程度効果があった。	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値		821	289	228		【事業で得られたノウハウ】 身近な存在である健康アンバサダーからの啓発は、健康無関心層へのアプローチへの有効性が確認できており、事業の成果を得るための健康アンバサダーの活用等についてノウハウを得ることができた。					
○地方創生推進交付金【広域】 高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト	11	「高校を核とした関係人口」の数	人	学校教育課	目標数値					2,560	3,176	3,631	3,987	4,343	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。
					実績値					4,239	3,948					
	12	「都市部での地方高校全国説明会」参加者数	人	学校教育課	目標数値			2,293	2,543	2,899	3,255	3,611		【事業の成果】 広域プロジェクトで設定した「都市部での地方高校全国説明会参加者数」の目標数値2,543人に対し、2年目(令和3年度)実績値が3,004人と目標を大幅に上回った。要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、首都圏における対面方式での開催が、前年度からオンライン開催となったことにより、遠方からの参加も容易となり、参加者が増加した。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。
					実績値			3,456	3,004				【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みの情報共有、オンライン開催の場合のプレゼン方法等、事業の成果を上げるためのノウハウを得ることができた。			
	13	「地域課題解決学習全国大会」エントリプロジェクト	件	学校教育課	目標数値			322	476	673	725	777		【事業の成果】 広域連携で実施している本事業については、広域プロジェクトで設定した「地域課題解決学習全国大会エントリプロジェクト」件数の目標数値476件に対し、2年目(令和3年度)実績値が773件と目標数値を上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。
					実績値			439	773				【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有されるため、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。			
	14	「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数	団体	学校教育課	目標数値			60	66	74	82	90		【事業の成果】 広域プロジェクトで設定した「共学共創ネットワーク参加自治体・学校数」の目標数値66人に対し、2年目(令和3年度)実績値が78人と目標数値を上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。
					実績値			68	78				【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有されるため、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。			
○地方創生拠点整備交付金 遠野みらいづくりカレッジ拠点化推進計画	15	レストランの年間収益	千円	生涯学習スポーツ課	目標数値	0	3,000	4,000	5,000	6,000				【事業の成果】 1,175千円の実績(目標比23.5%/前年度比82.9%)。県制度「いわて飲食店安心認証制度」を活用し感染防止策を講じ営業したが、年間を通じ新型コロナウイルス感染症の影響で客足が鈍化し、冬季間(1月～3月)は休業することになった。一方で、施設活用や収益拡大策としてマルシェ(春・秋)や親子教室(6回)を企画・実施し多くの市民で賑わうと共に、商品の売り上げにも貢献し、結果として地元生産農家の収益向上に寄与した。 なお、運営手法を見直しを図るため、年度末で営業を休止している。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPIは達成出来なかったが、交流人口拡大等により地域の活性化に有効であった
					実績値	0	2,040	1,418	1,175			【事業で得られたノウハウ】 レストランの通常営業は新型コロナウイルスにより深刻な影響を受けたものの、一般食材と比較し割高ではあるが、若手生産農家が栽培するミニトマト等の地域食材を積極的に食材に使用するなど、持続可能な農産物生産に貢献できたものとする。				

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価	
													事業で得られたノウハウ	事業の成果			
	16	レストランの年間利用者数	人	生涯学習スポーツ課	目標数値	0	3,000	4,000	5,000	6,000				【事業の成果】 1,996人の実績（目標比39.9%/前年度比129.8%）。年間を通じ新型コロナウイルス感染症の影響で客足が鈍化し、冬期間（1月～3月）は休業することになった一方で、交流人口拡大策としてマルシェ（春・秋 計1,121人）や親子教室（6回 計102人）を積極的に企画・実施することで前年度よりも大きく利用者数が拡大した。 なお、運営手法を見直しを図るため、年度末で営業を休止している。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPIは達成出来なかったが、交流人口拡大等により地域の活性化に有効であった	
					実績値	0	2,355	1,537	1,996				【事業で得られたノウハウ】 レストランの通常営業は新型コロナウイルスにより深刻な影響を受けたものの、新型コロナウイルス対策に十分に確保したうえで、レストランが入居する施設全体を活用したマルシェのイベントを開催することで、レストラン利用への波及につながった。				
	17	地場産品を活用した特産品開発件数	件	生涯学習スポーツ課	目標数値	0	1	1	1	1				【事業の成果】 県内で放映されるテレビ番組（「夢・見る・ビノキオ」令和3年10月31日放送）と共同で企画し、市内在住の野菜ソムリエより提供を受けた地域食材（カボチャ「ダークホース」）を活用した新メニューを開発し販売した。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値	0	2	1	1				【事業で得られたノウハウ】 過去にもテレビや新聞、雑誌等のメディアからの取材を多く受けていたが、テレビ番組との共同でメニューを開発し、放映されたことで、多くの来客に繋がった。				
	○地方創生拠点整備交付金道の駅「遠野風の丘」魅力アップ事業	18	道の駅「遠野風の丘」販売額	千円	産業企画課	目標数値				597,266	697,266	727,266	737,266	747,266	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。
						実績値				329,186	570,985				【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ（商品の独自性、販売対象）の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。		
19		道の駅「遠野風の丘」入込数	人	産業企画課	目標数値				885,187	985,187	1,005,187	1,010,187	1,015,187	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値				549,235	689,333				【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ（商品の独自性、販売対象）の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。			
20		遠野ふるさと公社・商社の販売額	千円	産業企画課	目標数値				800,000	840,000	880,000	890,000	900,000	【事業の成果】 地域商社として、藤遠野ふるさと商社の経営力向上を図るため、金融機関から経営人材派遣による人的支援、同商社従業員対象の研修を行う等経営強化を図った。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値				414,712	535,423				【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ（商品の独自性、販売対象）の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。			
○地方創生応援税制企業支援による若者しごとサポート事業	21	奨学金返還支援数	人	商工労働課	目標数値		10	10	10					【事業の成果】 奨学金返還支援補助の実施により、市内中小企業への若者人材確保及び地元定着を促進した。補助申請者へのアンケートでは、12%が就職前から補助制度を熟知し、その半数から市内企業に就職する動機の一つになっているとの回答があった。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値		16	11	14					【事業で得られたノウハウ】 奨学金返還支援補助のほか、若者人材確保に向けた関連施策との連携を構築することができた。			
	22	新卒者地元就業者数	人	商工労働課	目標数値		35	36	37					【事業の成果】 市内高校生等を対象とした企業見学会やインターンシップ、就職説明会の実施により、目標値を超える地元就業が図られた。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値		41	47	45					【事業で得られたノウハウ】 若者雇用確保・地元定着に向け、地元企業に対する認知度・理解度向上のための取組が充実した。			



遠野市記者懇談会資料  
令和4年8月23日  
教育委員会事務局 学校総務課

## 友好都市との児童交流事業について

### 【発表の要旨】

本市の友好都市である愛知県大府市及び兵庫県福崎町は、児童交流事業として、令和元年度以来3年ぶりに遠野市へ児童交流団を派遣することとなりましたのでお知らせします。

愛知県大府市は平成20年から今年で13回目、兵庫県福崎町は平成30年から今年で3回目の交流事業となります。

### 【発表の内容】

#### 1 愛知県大府市児童交流事業

##### (1) 事業の目的

- ・ 異なる地域の文化や暮らしぶりに触れ、遠野市の人々の知恵や工夫・努力を体感するとともに、ふるさと大府への思いを新たにする。
- ・ 遠野市の施設や名所を巡り、理解を深める。
- ・ 大府市と遠野市間の児童交流、大府市内小学校の児童交流を通して、友情を深める。

##### (2) 日時

令和4年8月23日（火）から26日（金）まで（3泊4日）

##### (3) 訪問人数

小学生20名、引率等4名 計24名

##### (4) 主な内容

23日（火）…宮沢賢治童話村の見学、歓迎式

※ 歓迎式は午後4時から本庁舎3階大会議室で行います。

24日（水）…遠野小学校との交流、市立博物館の見学、農業体験（宮守町内）

25日（木）…総合防災センターで防災学習、遠野馬の里でふれあい体験、遠野ふるさと村で農村体験

26日（金）…こども本の森遠野、カップ淵、伝承園の見学

## 2 兵庫県福崎町児童交流事業

### (1) 事業の目的

- ・ 民俗学の父・柳田國男の著書『遠野物語』の舞台となった遠野市の人々の知恵や工夫、努力を体感し、異なる地域の文化や暮らしに触れる。
- ・ 遠野市の施設や名所を巡り、理解を深める。
- ・ 福崎町と遠野市の児童交流を通して、互いの友情を深める。
- ・ 訪問団員を通じて、遠野市民の福崎町への歴史・文化に対する理解を深める。

### (2) 日時

令和4年8月28日（日）から30日（火）まで（2泊3日）

### (3) 訪問人数

小学生15名、引率等5名 計20名（団長：福崎町教育委員会教育長）

### (4) 主な内容

28日（日）…市立博物館の見学

29日（月）…歓迎式、土淵小学校との交流、  
伝承園、カップ淵、山口集落など土淵町内の見学、  
総合防災センターで防災学習

※ 歓迎式は午前9時から本庁舎3階大会議室で行います。

30日（火）…こども本の森遠野、遠野物語の館の見学

### 【令和元年度訪問時の遠野市立学校との交流の様子】



愛知県大府市（遠野小学校）



兵庫県福崎町（土淵小学校）

担当	教育委員会事務局 学校総務課 電話 0198-62-4412 ○愛知県大府市児童交流事業に関すること （齊藤・内線 281） ○兵庫県福崎町児童交流事業に関すること （多田・内線 283）
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------



## マイナンバーカード出張申請サポートについて

### 【発表の要旨】

マイナンバーカードの普及促進のため、マイナンバーカード未申請者を対象に市内各地区センター等で出張申請サポートを行います。

また、マイナンバーカード取得者のマイナポイントの申請サポートも行います。

### 【発表の内容】

#### 1 サポート内容

マイナンバーカードの未申請者に対し、7月下旬からQRコード付きの交付申請書が国から郵送されています。このことを踏まえ、高齢者等が各自でスマートフォンやパソコンで申請が難しい方や普及促進のため、次の手続きのサポートを行うことにしました。

- (1) マイナンバーカードの未申請者のマイナンバーカードの交付申請
- (2) マイナポイントの未申請者のマイナポイント申請

#### 2 日程

月	開設日	開設場所	時間
8月	22日(月)	上郷地区センター	13時～17時
	24日(水)	小友地区センター	
	26日(金)	土淵地区センター	
	29日(月)	市総合福祉センター	
	31日(水)	附馬牛地区センター	
9月	1日(木)	綾織地区センター	13時～17時
	5日(月)	達曽部地区センター	
	12日(月)	宮守老人憩いの家	
	14日(水)	青笹地区センター	9時～17時
	4日(日)	市役所とびあ庁舎	
	11日(日)	宮守総合支所	
	25日(日)	市役所とびあ庁舎	

#### 3 サポート体制

申請者は、QRコード付きの交付申請書を会場に持参し、会場で写真を撮影して、市が用意するパソコン等で申請を行います。マイナポイント申請についてもマイナンバーカードとポイントを付与するカード等で申請を行います。このサポートは、市（7名）と釜石税務署（2名）が合同で行います。

#### 4 マイナンバーの交付状況（7月末現在）

全国 45.9%  
 岩手県 39.3%  
 遠野市 31.6%

担当	総務企画部総務課（佐々木伸二）
	電話 0198-62-2111（内線 111）



## 遠野市防災訓練の実施について

### 【発表の要旨】

9月4日（日）に市内全域で行う自主防災組織の活動を中心とした遠野市防災訓練の概要についてお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 1 目的

災害発生時における自主防災組織の活動を確認するため、避難所等の開設や自治会内の避難行動要支援者の把握及び特設公衆電話の操作方法の確認を行う。

#### 2 日時・場所

令和4年9月4日（日）7時00分～8時00分  
各自主防災組織活動拠点集会所等（84ヵ所）

#### 3 訓練参加機関等

遠野市、遠野市消防団、遠野市自主防災組織

#### 4 災害想定

大型の台風第○号は、強い勢力となって3日から4日にかけて、東北地方に接近、上陸し、東日本を縦断する見込みである。東北地方は、昼過ぎから激しい雨が降り、降り始めから降水量が600ミリを超える大雨となる恐れがある。岩手県には4日夕方から夜遅くに最も接近する見込みである。

#### 5 訓練内容

- (1) 遠野市災害対策本部設置訓練
  - ア 市はタイムラインに沿って活動内容を確認する。
  - イ 地区センター班員（市職員）と地区センター職員は各地区センター等に参集し、避難所の開設等を行う。
- (2) 自主防災組織運用訓練
  - ア 初動マニュアルに沿って運用訓練を実施する。
  - イ 自治会内の避難行動要支援者の把握。（来訪または机上）
- (3) 消防団本部及び分団本部設置、運用訓練
  - ア 自主防災組織との連携訓練
  - イ 防災資器材の点検

担当	遠野市消防本部消防総務課 危機管理係長 阿部直樹 電話 0198-62-2119（内線 202）
----	--------------------------------------------------------



I W A T E T O N O M A T S U R I

川 大 掛

遠野まつり

日本のふるさと

50周年

しし踊り

遠野南部流鎗馬

南部ばやし

大神楽

神楽

躍動 演舞 集え この先の未来も

令和4年 9月 17 SAT 18 SUN 土 日

主催 日本ふるさと遠野まつり実行委員会  
お問い合わせ (一社)遠野市観光協会 TEL.0198-62-1333  
遠野市観光交流課 TEL.0198-62-2111  
ホームページ <https://tonomatsuri.com>



遠野市街地 (17日)		遠野郷八幡宮 (18日)	
◆開会セレモニー 会場 一日市交差点	12:00~12:30	◆開会セレモニー 会場 遠野郷八幡宮境内馬場	11:50~12:00
◆郷土芸能パレード 会場 遠野駅前通り	12:30~15:00	◆遠野南部流鎗馬 会場 遠野郷八幡宮境内馬場	12:00~13:00
◆しし踊り大群舞 会場 遠野駅前通り	15:15~15:30	◆馬場めぐり・神楽共演会 会場 遠野郷八幡宮境内馬場・神楽殿	13:00~15:30
◆郷土芸能共演会・神楽共演会 会場 遠野駅前通り・遠野市役所本庁舎	16:30~20:00		



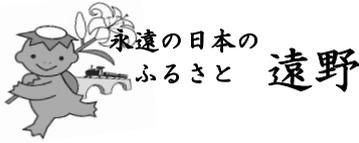
QRコードを読み取るとスライドショーを見ることが出来ます。  
You can see the slide show by scanning the QR code.  
您可以通过扫描二维码查看幻灯片。  
您可以通过扫描二维码查看幻灯片。



遠野まつり  
公式サイト

新型コロナウイルス感染症予防のご協力お願いについて  
●会場内では飲食できません。(水分補給は除きます)また、会場内には屋台や飲食専用スペースはありません。●会場への入場にはマスク着用など、感染防止対策にご協力をお願いいたします。●会場内の観覧が多い場合は入場を制限する場合があります。予めご了承ください。●比較的高い割合で3人、5人以上のグループがある場合は会場内に入ることができません。

この内容は新型コロナウイルス感染症の影響等により予告なく変更する場合があります



## 遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」開設 15 周年記念事業 講演会の開催について

### 【発表の要旨】

遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」は、今年度で開設 15 年を迎えるのを記念し、これまでの助産院の取組と当市の産後ケア事業のこれからについて発表するほか特別講演を開催する。

### 【発表の内容】

#### 1 趣旨

これまで取り組んできた市の出産・子育ての支援をさらに推し進めるため、助産院の取組と当市の産後ケア事業のこれからについて発表するほか、助産院の開設当初から支援をいただいていた岩手医科大学附属病院から、副院長兼産婦人科主任教授 馬場長先生をお迎えし、「いわてから考えるこれからの産婦人科医療」をテーマに特別講演会を開催するとともに、助産院の重要性と遠野市が取り組む産後ケア事業について、市内外に情報発信していく。

#### 2 主催

遠野市

#### 3 内容（座長 遠野市助産院監督医（岩手県立二戸病院長）小笠原 敏浩 先生）

- (1) 報告Ⅰ 「遠野市助産院ねっと・ゆりかご 15 年のあゆみ」  
遠野市助産院監督医 小笠原 敏浩 先生
- (2) 報告Ⅱ 「遠野市の産後ケア事業の現状とこれから」  
遠野市助産院 主任兼助産師 昆野 幸恵 氏
- (3) 特別講演 「いわてから考えるこれからの産婦人科医療について」  
岩手医科大学附属病院  
副院長兼産婦人科主任教授 馬場 長 先生

#### 4 日時

令和4年9月24日（土）午後1時30分～午後3時30分

#### 5 場所

遠野市民センター 大ホール（遠野市新町1-10 TEL 0198-62-4411）

#### 6 その他

託児所（予約制・無料）あり。

担当	健康福祉部保健医療課（伊藤）
----	----------------

電話 0198-62-5111（内線 36）
------------------------

# 遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」 開設 15周年記念『講演会』

日時

令和4年 **9月24日** **土**

**13:30~15:30** (開場13:00)

会場

**遠野市民センター 大ホール**

(遠野市新町1番10号)

駐車場に限りがあります。時間に余裕を持ってご来場ください。



入場無料・託児室あり

※託児室の利用を希望する方は、9月15日(木)までに担当にご連絡ください。

13:30 開会セレモニー

13:45~14:00 報告 I

遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」  
15年のあゆみ



遠野市助産院監督医  
(県立二戸病院長)

**小笠原 敏浩** 先生

14:15~15:15 特別講演

いわてから考える  
これからの産婦人科医療



岩手医科大学附属病院  
副院長兼産婦人科主任教授

**馬場 長** 先生

**馬場長先生プロフィール**

京都大学出身で、岩手医科大学産婦人科学講座主任教授として後継の育成にもあたっている先生です。婦人科腫瘍・腹腔鏡手術及びロボット手術を専門分野とし、子宮がんでは350例以上の腹腔鏡手術・ロボット手術と、子宮体部を残して病変部を切除するトラケレクトミーの30例以上の執刀経験をもっています。岩手県の女性の生涯に寄り添った良質な産婦人科診療に、日夜、最前線で御尽力されている先生であり、滅多にない貴重な講演会です。

14:00~14:15 報告 II

遠野市の産後ケア事業の現状とこれから



遠野市助産院 主任兼助産師

**昆野 幸恵** 氏

15:15 閉会セレモニー

参加お申込み方法

FAX、メール、電話(このチラシの裏面参照)のいずれかにて①所属機関 ②役職名 ③参加者氏名をご報告ください。講演会当日は、コロナ感染対策のため、受付において参加者の連絡先(氏名、電話番号またはメールアドレス)の届出※をお願いいたします。

※名刺を提出することで届出にかえることができます。

※感染者が発生した場合、参加者の連絡先の情報を所轄保健所に提供する場合があります。

●主催／遠野市 ●共催／遠野市教育委員会、社会福祉法人遠野市保育協会

●後援／岩手県、一般社団法人岩手県医師会、岩手県産婦人科医会、一般社団法人岩手県助産師会、一般社団法人遠野市医師会

【申込先】 遠野市健康福祉部 保健医療課 行き (添書不要)

メール: sato-hoken@city.tono.iwate.jp

FAX番号: 0198-62-1599

# 遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」 開設15周年記念講演会 参加申込書

## 参加申込ご担当者

(参加者のとりまとめをして申込みする場合は、ご担当者様の情報も記入願います。)

所属機関名		部署	
職名		氏名	
電話		F A X	

所属機関名及び部署 ※上記と同じ場合は、記載不要です。	職名	参加者氏名

※9月20日(火)までに、F A X、メール、電話のいずれかにてお申込みください。

※メール、電話でお申込みの場合は、所属機関名(部署)、職名、参加者氏名をお伝えください。

※託児室の利用を希望する方は、9月15日(木)までに、下記の担当に、別途ご連絡ください。

担当

〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩字薬研淵4-1

遠野市健康福祉部保健医療課 伊藤、菊池 (和)

電話: 0198-62-5111 (内線36) F A X: 0198-62-1599

メール: sato-hoken@city.tono.iwate.jp

※右のQRコードをご利用ください





遠野市記者懇談会資料  
令和4年8月23日  
市民センター生涯学習スポーツ課

## サッカーに関するイベント開催について

### 【発表の要旨】

8月下旬から9月にかけて、市内で開催されるサッカーイベントについてお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 1 JFAキッズサッカーフェスティバル2022いわて in とおの

- (1) 目的 JFAキッズサッカーフェスティバルは、小学1年生から4年生までを対象とし、サッカー経験有無や男女は不問で、サッカーというスポーツを知ってもらうこと、参加した子供たちを楽しませることを目的として開催します。
- (2) 主催 公益社団法人岩手県サッカー協会
- (3) 開催日時 令和4年8月28日(日) 10時00分から12時00分
- (4) 会場 遠野運動公園陸上競技場  
※1 小雨決行、荒天中止  
※2 新型コロナウイルスの影響により、予期せぬ中止となる場合もあります
- (5) 参加者 県内の小学1年生から4年生まで、8/15日までに23人の応募あり
- (6) 内容 「ボール遊びや動き作り」と「ミニゲーム」

#### 2 JFAユニクロサッカーキッズ in 岩手

- (1) 目的 JFAユニクロサッカーキッズは、未就学児童を対象としたサッカーフェスティバルで、5人制のミニゲームを行い、勝敗を重視するのではなく、サッカーを楽しむことを目的に開催します。
- (2) 主催 公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人岩手県サッカー協会
- (3) 開催日時 令和4年9月11日(日) 午前の部 9時00分から11時37分  
午後の部 12時30分から15時07分
- (4) 会場 遠野運動公園陸上競技場  
※小雨決行、荒天中止
- (5) 参加者 県内の未就学児童(年長・年中・年少)男女不問  
8月5日までに約304人の応募がありました  
応募〆切 8月5日(金) → 8月28日(日)まで延長
- (6) 内容 5人制のミニゲームを3試合予定している  
ミニゲームで着用するユニフォームは児童全員にプレゼント

#### 3 スポーツマスターズ2022岩手大会サッカー競技

- (1) 内容 スポーツマスターズ2022岩手大会は、全国の35歳以上を対象とした大会となっており、13競技が県内各地で開催されます。そのうち遠野市では、サッカー競技が開催されます。
- (2) 主催 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人岩手県体育協会  
岩手県
- (3) 開催日時 令和4年9月23日(金) から令和4年9月26日(月)
- (4) 会場 遠野運動公園陸上競技場/遠野市国体記念公園市民サッカー場
- (5) 参加者 全国の代表16チーム(うち開催枠で岩手県遠野市から遠野SC)

担当	遠野市民センター生涯学習スポーツ課(齊藤)
	電話 0198-62-4413 (内線 276)



# JFA キッズサッカーフェスティバル

## 2022 いわて in とおの

おともだちを誘って楽しいサッカーをしよう！～どなたでも参加OK！参加費無料！

### 《 開催要項 》

- 開催日 2022年8月28日(日)
- 会場 遠野運動公園陸上競技場(遠野市青笹町糠前11-1)
- 募集
  - ⊗ サッカー経験の有無、男女は不問
  - ⊗ お友達やご近所などお誘いのうえご参加ください。



No	カテゴリー	募集学年等	募集人数	補 足
①	U-8	小学1～2年生	32名	運営側でチームを編成(シャッフル)します
②	U-10	小学3～4年生	32名	

- 参加費 無料
- 内容 各カテゴリーに分かれて、「クリニック(ボール遊び・動き作り等)」と「ミニゲーム」
  - ⊗ 参加する子供たち全員が楽しめる内容としております。
  - ⊗ 申込状況により、内容を一部変更する場合があります。
- タイムスケジュール

実施区分	主要内容	対象者
★ 午前開催 10:00～12:00 (受付9:30～)	10:00～ 開会式 10:20～ 競技開始 11:45～ 閉会式	① 小学1～2年生 ② 小学3～4年生

- 申込 下記QRコードからの申込み、または岩手県サッカー協会HP掲載の[申込みフォーム](#)に必要事項を入力し、**2022年8月15日(月)**までにお申込み下さい。

\*先着順となりますので、お早めにお申込みください。

申込はこちら↓をクリック

申込みフォームQRコード



### 8 その他

- 参加者確定後に、詳細を1週間前を目安にメールにてご案内します。
- 参加者は、運動できる服装・運動靴でお越しください。
- 参加者のケガについては、主催者にて応急処置のみ行い、それ以外は各参加者/チームの責任とします。
- 新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、実施します。(別紙参照)なお、新型コロナウイルスの影響により、予期せぬ中止がある場合がありますので、ご了承ください。

- 主催者 公益社団法人 岩手県サッカー協会  
【主管】遠野市サッカー協会 【後援】遠野市教育委員会/遠野市体育協会

- 問合せ JFAキッズサッカーフェスティバル事務局 TEL:019-681-8010  
担当:(公社)岩手県サッカー協会 蝦名(えびな)  
〒028-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2丁目1-1 FAX:019-681-8012

# JFAサッカーフェスティバル開催にあたって 参加者・保護者の皆さんへお願い

下記の新型コロナウイルス感染予防策を講じた上で開催いたします。スタッフは、体調管理、感染予防対策（マスク着用、手洗い・うがいの励行）を実践します。楽しく参加していただくための注意事項となります。参加者の皆さんのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

## 【お願い】

- ①体調の良くない方は参加をご遠慮ください。
- ②手指消毒をお願いします。
- ③個人でできる感染予防対策を徹底してください。  
（手洗い、うがい）
- ④参加者（移動中）、観客者は自前のマスク着用をお願いします。（主催者側での配布はありません）
- ⑤活動においては、『3密』（密集・密接・密閉）の回避をお願いします。
- ⑥万が一感染者が発生した場合には、行動履歴など感染経路調査へのご協力を求める場合がございます。
- ⑦申込責任者において、参加する子ども保護者その他観客者の連絡先の記録をお願いします。記録は当日提出は求めませんが、感染者が発生した場合に追跡調査が出来るように、保管するようお願いします。
- ⑧イベント終了後2週間以内に、感染者が発生した場合は、主催者に報告をお願いします。

2003年から毎年開催!



2022

2022年、20周年を迎えました

# みんなで いっしょに サッカーをしよう!

JFA ユニクロサッカーキッズ  
うちだ あつと  
内田 篤人 キャプテン



## UNIQLO SOCCER KIDS

JFA

### JFA ユニクロサッカーキッズ

未就学児なら 誰でも楽しめる サッカーフェスティバル

参加  
無料



## 参加キッズ募集!



小学生未満のお子さま限定・初めてでもOK  
全国各地で開催!



詳細・お申し込み方法・開催地はJFA公式HPまたはQRコードからご確認ください。

<https://www.jfa.jp/>

# JFAユニクロサッカーキッズ in 岩手 募集要項

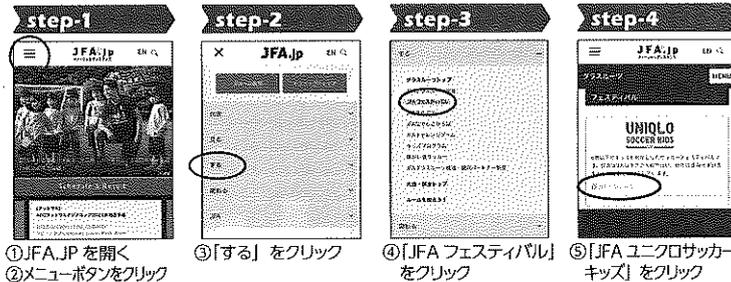
## 申込方法

JFA公式Webサイト内の「JFAユニクロサッカーキッズ」よりお申し込みください。



[www.jfa.jp](http://www.jfa.jp)

※お申し込みにあたっては、PCメールアドレスの入力が必要となります。イベント当日までの各種ご案内はメールでお送りしますので携帯メールアドレスはメールが届かない場合や添付資料が開けない場合があります。※誤って携帯メールアドレスを登録された場合は各種ご案内が届かない場合がありますので予めご了承ください。



- ① JFA.JP を開く
- ② メニューボタンをクリック
- ③ 「する」をクリック
- ④ 「JFA フェスティバル」をクリック
- ⑤ 「JFA ユニクロサッカーキッズ」をクリック
- ⑥ 「参加申し込み」からお申し込みください

## 募集期間

2022年6月17日(金) ~ 2022年8月5日(金)17時まで

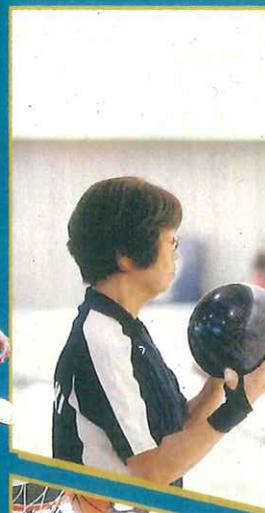
会場	遠野運動公園陸上競技場 (遠野市青笹町鉤棟前11-1)	
開催日	2022年9月11日(日)	
募集チーム数	午前の部: 40チーム/午後の部: 40チーム 計80チーム (個人参加チームを含む)	
スケジュール	【午前の部】受付時間 09時00分~09時30分/開会式 09時40分/試合 10時10分~11時37分/試合が終了したチームより随時解散 【午後の部】受付時間 12時30分~13時00分/開会式 13時10分/試合 13時40分~15時07分/試合が終了したチームより随時解散 ※スケジュール、チーム数は、変更になることがあります。	
応募資格	県内在住の6歳以下の未就学児(年長・年中・年少)に限ります。小学生不可。経験の有無、男女は問いません。 ○チーム参加・・・5~9名で構成されたチーム ※1団体から複数チームのお申込みも可能ですが、各チームそれぞれのお申込みが必要です。 ※お申込みの際は、申込みフォームの注意事項をご確認ください。 ○個人参加・・・1~4人の個人(主催者にてチームを作り、当日はスタッフが対応させていただきます)	
参加費	無料	
参加チーム・参加者の決定及び案内方法	申し込み受付後、受付完了の確認メールを自動送信いたします。 募集チーム数を越えた場合は、事務局で抽選を行い、参加チームを決定いたします。 参加可否については、8月6日以降、メールでお知らせいたします。(募集期間が延長した場合、お知らせメールが遅れる可能性があります。) ●お申し込みにあたっては、PCメールアドレスの入力が必要となります。携帯電話のメールアドレスでは申込時の確認メールが届かない場合がありますので、登録不可とさせていただきます。 ●誤って携帯メールアドレスを登録された場合は各種ご案内が届かない場合がありますのでお間違えのないようご入力ください。	
試合ルール	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 試合方法 5人制の試合を各チーム3試合程度行います。選手の交代は自由。(勝敗の発表はいたしません)</li> <li>② ピッチサイズ タッチライン25m×ゴールライン12m程度。</li> <li>③ ゴール 原則として高さ1m×幅2mのキッズゴール</li> <li>④ ボール 3号軽量球。(主催者で用意します)</li> <li>⑤ ユニフォーム ユニフォームは、ユニクロより当日参加する全員分を提供いたしますので、必ずご着用ください。サイズは130cmのみとなります。サイズ変更には対応できませんので、あらかじめご了承ください。パンツ、ソックス、シューズ(スパイクは不可)等は各自でご用意ください。</li> <li>⑥ 試合時間 前半5分、後半5分。</li> <li>⑦ 審判 主催者側で行います。</li> <li>⑧ その他                     <ol style="list-style-type: none"> <li>a. チーム参加の場合は、1チームにつき2名の引率者をおいでください。</li> <li>b. チーム参加の場合は、ピッチに入場できるのは、選手と引率者2名までとします。</li> <li>c. 個人参加の方は、スタッフが引率いたします。</li> <li>d. 飲料は「水」のみとさせていただきます。</li> <li>e. 複数のチームにまたがってエントリーすることはできません。</li> </ol> </li> <li>⑨ ルール アウトボールはすべて審判のスローインにより試合を再開します。オフサイドはありません。試合中の判定は、すべて審判に一任してください。</li> </ol>	
荒天の場合	小雨決行。荒天の場合は当日朝7時に開催可否を決定し、メールおよび岩手県サッカー協会ウェブサイト(試合速報ページ)にてご案内いたします。	
傷害保険	主催者にて参加者、スタッフを対象とした傷害保険に加入しておりますが、補償内容は手厚いものではありません。また、負傷の場合は主催者にて応急処置を行います。それ以後は参加チーム、保護者の責任でご対応ください。	
新型コロナウイルス感染拡大防止対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 参加者・参加チームの方は、主催者が指定する健康チェックシートを提出していただきます。</li> <li>② 当日、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)</li> <li>・同居家族や身近な人に感染が疑われる発熱等の風邪症状があり体調の良い方がいる場合</li> <li>・過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合</li> </ul> </li> <li>③ 当日来場される方は必ずマスクを着用してください(未就学児は任意です)。</li> <li>④ 当日会場で体調が悪い場合は、帰宅をお願いする場合がございます。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>⑤ 参加する上で主催者が示す注意事項を遵守していただきます。</li> <li>⑥ 保護者の方はピッチに入場することはできません。主催者が指定した場所からの観戦となります。</li> <li>⑦ 会場内では、密を避け、他の方と十分に距離をとってください。</li> <li>⑧ 混雑を避けるため、開会式は行いません。試合が終わったチームより速やかにご帰宅ください。</li> <li>⑨ 保護者の方の入場制限を行う場合がございます。</li> <li>⑩ 当日来場される方は、事前にスマートフォンへ新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のインストールをお願いします。</li> </ol>
その他	<p>※参加決定後、事務局より当日提出用の健康チェックシートを送付します。</p> <p>※新型コロナウイルスの状況などにより、急遽、開催内容の変更等が生じる場合がございます。開催の延期や中止等が発生する場合は、JFAホームページや岩手県サッカー協会のホームページ等でお知らせします。</p> <p>※ご記入いただく個人情報、主催者である公益財団法人日本サッカー協会と開催地の都道府県サッカー協会が共同で取得・管理し、本フェスティバル運営と、傷害保険の手続き、今後の本協会主催事業のご案内のために利用します。申込時には、あらかじめチーム内の参加者全員から了解を得た上でお申し込みください。</p> <p>※本イベントをより多くの方に知っていただき、今後のサッカー普及活動を進進するため、参加者、観戦者の映像、写真を主催者、協賛社が広報目的で使用したり、各種メディアの取材活動のために利用したり、参加者への写真販売を行ったりするために、本イベントの模様を写真、動画、その他の方法で記録し、参加者の肖像がそれぞれの媒体で使用されたり閲覧されたりします。予めご了承ください。</p> <p>※障がいをお持ちの場合で参加を検討されている場合は、専用のフォーム(<a href="https://forms.gle/Stajwryphx6ThEKUA">https://forms.gle/Stajwryphx6ThEKUA</a>)からお知らせください。折り返し、ご連絡させていただきます。</p> <p>※駐車場には限りがあります。出来る限り乗り合わせでご来場いただくか、公共交通機関をご利用ください。</p>	
お問い合わせ先	公益社団法人岩手県サッカー協会 TEL.019-681-8010 (平日 9:00~17:00) URL: <a href="http://www.jfa-iwate.com/">http://www.jfa-iwate.com/</a>	

■主催:公益財団法人日本サッカー協会/公益社団法人岩手県サッカー協会 ■主管:公益社団法人岩手県サッカー協会 ■特別協賛:株式会社ユニクロ  
 ■後援:岩手県/岩手県教育委員会/遠野市/遠野市教育委員会/公益財団法人岩手県体育協会/遠野市体育協会/岩手日報社/IBC 岩手放送/テレビ岩手/めんこいテレビ/岩手朝日テレビ/遠野テレビ



# 日本スポーツ マスターズ2022 岩手大会

35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典



## SPORTS MASTERS JAPAN 2022 IWATE

2022 **9.22** THU  
**26** MON

開催競技

水泳(盛岡市) サッカー(遠野市) テニス(盛岡市) バレーボール(花巻市・紫波町・矢巾町)  
バスケットボール(盛岡市) 自転車競技[トラック](紫波町) ソフトテニス(北上市)  
軟式野球(宮古市・大船渡市・陸前高田市・釜石市・住田町・大槌町) ソフトボール(花巻市)  
バドミントン(北上市) 空手道(盛岡市) ボウリング(盛岡市) ゴルフ(八幡平市)

開会式(前夜祭)

2022年9月22日(木)

会期前開催

〈水泳競技〉 2022年9月3日(土) - 9月4日(日)  
〈ゴルフ競技〉 2022年9月7日(水) - 9月9日(金)

大会情報

主催:公益財団法人日本スポーツ協会、岩手県、公益財団法人岩手県体育協会 主管:岩手県実施競技団体  
日本スポーツマスターズ2022岩手大会実行委員会事務局(岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課内)  
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 県庁12階  
TEL.019-629-6799 FAX.019-629-6791 電子メール/spo-mas22@pref.iwate.jp

県公式HP



特別協賛



# 日本スポーツ マスターズ2022

# 岩手大会

9.22(木) - 9.26(月)

開会式(前夜祭): 2022年9月22日(木)

会期前開催: (水泳競技) 2022年9月3日(土) - 9月4日(日) (ゴルフ競技) 2022年9月7日(水) - 9月9日(金)

岩手観光PRキャラクター  
「わんこぎょうだい」



## ■ 競技日程・会場

△開会式(前夜祭) ●開始式後競技 ▲公式練習 ○競技 ◎競技終了後表彰式

競技名		日程										会場	開催地			
		2022年9月														
		3	4	7	8	9	22	23	24	25	26					
		土	日	水	木	金	木	金	土	日	月					
開会式(前夜祭)							△						盛岡グランドホテル	盛岡市		
水泳	(男女)	○	◎										盛岡市立総合プール	盛岡市		
サッカー	(男)										●	●	遠野運動公園陸上競技場	遠野市		
											●	●	遠野運動公園多目的運動場	遠野市		
											●	●	遠野市国体記念公園市民サッカー場	遠野市		
テニス	(男女)									●	○	盛岡市立太田テニスコート	盛岡市			
バレーボール	(男女)									●	○	◎	花巻市総合体育館	花巻市		
	(男)									○	○		紫波町総合体育館	紫波町		
	(女)									○	○		矢巾町民総合体育館	矢巾町		
											○	○		花巻市民体育館	花巻市	
バスケットボール	(男女)									○	○	◎	盛岡タカヤアリーナ	盛岡市		
	(男)									○	○		岩手県営体育館	盛岡市		
自転車競技(トラック)	(男女)									▲	●	◎	紫波自転車競技場	紫波町		
	(男女)									○	○		盛岡体育館	盛岡市		
ソフトテニス	(男女)											●	◎	和賀川グリーンパークテニスコート	北上市	
軟式野球	(男)												●	○	宮古運動公園野球場	宮古市
													●		大船渡市営球場	大船渡市
													●	○	楽天イーグルス奇跡の一本松球場	陸前高田市
													●	○	釜石市平田総合公園野球場	釜石市
													●	○	住田町運動公園野球場	住田町
ソフトボール	(男女)											○	○	◎	石鳥谷ふれあい運動公園	花巻市
バドミントン	(男女)											●	○	◎	北上総合運動公園北上総合体育館	北上市
空手道	(男女)											●	○	◎	岩手県営武道館	盛岡市
ボウリング	(男女)											●	○	◎	盛岡スターレーン	盛岡市
ゴルフ	(男女)				▲	○	◎								安比高原ゴルフクラブ	八幡平市

## 岩手県 マップ



## 岩手の見どころ

世界文化遺産



### ① 中尊寺金色堂 - 平泉町

浄土を表す建築や庭園が評価された世界遺産「平泉」を構成する仏堂。

世界文化遺産



### ② 橋野鉄鉱山・高炉跡 - 釜石市

日本の産業化の中で製鉄技術の発展の先駆けとなった洋式高炉跡。

世界文化遺産



### ③ 御所野遺跡 - 一戸町

2021年に登録。縄文時代の住まいのイメージが明らかになった遺跡。



### ④ 岩手山焼走り溶岩流 - 八幡平市

南部片富士とも呼ばれる県を代表する岩手山がそびえる。



### ⑤ 龍泉洞 - 岩泉町

日本三大鐘乳洞の一つ、天然記念物。地底湖が神秘的。



### ⑥ 浄土ヶ浜 - 宮古市

白い岩肌と海のコントラストは三陸を代表する景勝地。国指定の名勝でもある。

## 岩手の味どころ



### いわて牛

全国肉用牛枝肉共助会において全国最多11回の日本一に輝くブランド牛。良質な肉をここ岩手で。



### 三陸の海産物

三陸リアスといえはバラエティに富んだ新鮮な海産物。



### 盛岡三大麺

県都盛岡の食文化。わんこそば、盛岡冷麺、盛岡じゃじゃ麺。

# 邦楽コンサート

箏

金子展寛

尺八

川村葵山

# 花鳥風月

「春の海」など古典曲のほか  
「遠野物語」やお馴染みの曲のアレンジなど  
多彩な演奏で和楽器の魅力をお届けします

令和4年 開演14:00 (開場13:30)

遠野市文化交流施設

# 9月4日



# みやもりホール

チケット 全席自由 一般：2,000円 中学生以下：1,000円

プレイガイド みやもりホール／遠野市民センター／とぴあ

特別企画

尺八を広めたい!

尺八演奏家 川村葵山

## 尺八体験会 in こども本の森遠野

令和4年9月3日(土) ○子ども尺八体験会の部 13:00~  
○一般の部 15:00~

尺八演奏家 川村葵山氏による尺八体験会を開催します。  
参加希望の方は、遠野市教育文化振興財団までお申し込みください。

- 開催場所…こども本の森遠野 いちの蔵
- 参加料…子ども尺八体験会の部 (高校生以下) 500円  
一般の部 1,000円
- 申込み・お問合せ…遠野市教育文化振興財団 ☎0198-62-6191



●チケット インターネット申し込み  
遠方の方はインターネットでチケットのお申し込みができます。  
下記のURLもしくはQRコードよりお申し込みください。  
専用申込フォーム <https://tono-sks.com/online-ticket-form/>  
受付期間：9月3日(土) 17:00まで  
チケット申し込み後、当日受付にて精算をお願いいたします。  
(現金のみ)

《感染症対策へのご協力とお願い》

- ご来場時および公演中はマスクの着用をお願いします。
- 会場入口にてアルコール消毒液による手指消毒をお願いします。
- ご入場の際、受付にて検温を行います。
- 発熱のある方、体調のすぐれない方は来場をお控えください。
- チケットへの連絡先(お名前、電話番号)の記入をお願いします。
- 会場内では、会話や声援はお控えください。

お問い合わせ (株) 遠野施設管理サービス ☎0198-63-1144

アクセス

- 車の場合 (無料駐車場 120台有)  
【花巻方面】  
釜石自動車道東ICより国道283号線を遠野方面へ約20分
- 【遠野・釜石方面】  
釜石自動車道宮守ICより国道283号線を花巻方面へ約10分
- 列車の場合  
JR釜石線宮守駅で下車し徒歩 約15分
- バスの場合  
デマンド市営バス「宮守総合支所」バス停より徒歩 5分



# プロフィール

かわむら きざん

## 川村葵山 (尺八)



尺八を父、川村泰山に師事。

都山流尺八楽会准師範試験・師範試験共に首席合格。

第36回、第38回都山流全国本曲コンクールにて共に金賞を受賞。

国際交流基金派遣等によりロシア、アメリカ、台湾で演奏する。

現在、都山流大師範、講師補、検定員補。都山流尺八楽会、泰山会、「むつのを」、尺八四重奏団「破竹」等に所属している。

東京を中心に演奏活動の他、学校公演やカルチャースクール、子供のためのリトミック教室等で尺八を一般に広めるべく活動中。東京都練馬区、長野県伊那市にて尺八教室を開き、指導も行っている。

かねこ のぶひろ

## 金子展寛 (箏)



9歳より生田流箏曲をはじめる。

平成19、20年全国小中学生箏曲コンクールにおいて2年連続最優秀賞山口県知事賞(第1位)受賞。その他全国の各種コンクールにおいて輝かしい賞を多数受賞。

生田流箏曲松の実會、(公社)日本三曲協会、生田流協会、桐の響の会員。「むつのを」メンバー。

箏を通じて、ソロでの活動や、邦楽器との共演はもちろん、洋楽器やアジアの音楽との共演、舞台やCDのレコーディング、アレンジなど隔たりない幅広いフィールドで活動を展開し、多くの方に箏の魅力を知ってもらえるよう活動をしている。自宅にてお箏教室を開催している。

特別企画

### 尺八を広めたい!

# 尺八演奏家 川村葵山

## 尺八体験会 in こども本の森遠野

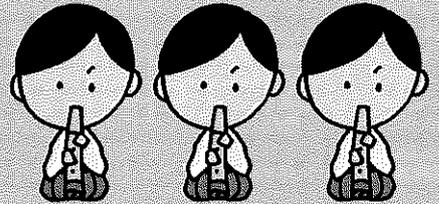
尺八演奏家 川村葵山氏による尺八体験会を開催します。  
伝統楽器「尺八」を楽しく学んでみませんか?  
参加希望の方は、遠野市教育文化振興財団までお申し込みください。

- 開催日…令和4年9月3日(土)
- 開催場所…こども本の森遠野 いちの蔵

① 子ども尺八体験会の部  
時間…13:00～14:30  
対象…高校生以下(親子での参加可)  
参加費…500円  
定員…20名

② 一般の部  
時間…15:00～16:30  
対象…一般  
参加費…1,000円  
定員…10名

- 申込み・お問合せ…遠野市教育文化振興財団 ☎0198-62-6191



主催/(一財)遠野市教育文化振興財団  
共催/(株)遠野施設管理サービス  
後援/遠野市芸術文化協会

ご来場の皆様へご協力をお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のためご理解とご協力をお願いいたします。

マスクの着用



手指の消毒



十分な間隔



入館時の検温



37.5度以上の発熱がある場合は  
ご入場をご遠慮ください



●公演当日は、チケット半券へのお客様情報の記入にご協力ください。

●新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容の変更、公演の延期もしくは中止する場合がありますのでご了承ください。

# 遠野市教育文化振興財団 講座等開催のお知らせ 8月

申込期限  
9月2日(金)

● 時間など

高校生以下の部 午後1時から午後2時半まで

定員20名 参加費500円

● 場所

こども本の森遠野 いちの蔵にて

● 日にち

令和4年9月3日(土)



塩ビパイプ尺八で気軽に体験

# 尺八を広めたい!

## in 遠野



講師 川村葵山きざん

尺八を父、川村泰山に師事。  
東京を中心に演奏活動の他、学校公演や  
カルチャースクール、子供のためのリト  
ミック教室等で尺八を一般に広めるべく  
活動中。東京都練馬区、長野県伊那市に  
て尺八教室を開き、指導も行っている。

申込・問合せ先 (一財) 遠野市教育文化振興財団

TEL : 0198-62-6191 FAX : 0198-62-6195

MAIL : mail@tono-ecf.or.jp

HP : <http://www.tono-ecf.or.jp>

▶  
いっ  
ね!



新型コロナウイルス感染症の状況により  
開催状況が変更となる場合があります。  
詳細についてはお問い合わせください。